

令和5年度

# 主要施策成果説明書及び決算関係資料

岡山県赤磐市



# 目 次

## 第1 主要施策成果説明書

I 一般会計	7
II 特別会計	121
1 国民健康保険特別会計・事業勘定	123
2 国民健康保険特別会計・熊山診療施設勘定	127
3 国民健康保険特別会計・佐伯北・是里診療施設勘定	129
4 後期高齢者医療特別会計	133
5 介護保険特別会計	135
6 訪問看護ステーション事業特別会計	143
7 宅地等開発事業特別会計	145
8 竜天オートキャンプ場特別会計	147
9 財産区特別会計	149

## 第2 財政資料

1 令和5年度会計別歳入歳出決算総括表（付表1）	152
2 令和5年度一般会計歳入決算の概況（付表2）	154
3 一般会計歳入決算額等前年度比較表（付表3）	156
4 令和5年度一般会計歳出決算の概況（付表4）	158
5 一般会計歳出決算額等前年度比較表（付表5）	160
6 令和5年度における給与費等の明細（付表6-1・2）	162
7 職員給与及び定員管理の状況（付表7）	166
8 令和5年度一般会計決算地方債現在高（付表8）	168
9 地方債年度別償還額予定表（令和5年度末残高に対するもの）（付表9）	169
10 一般会計年度別決算額推移（付表10）	170
11 地方消費税交付金の使途について（消費税率引上げ分）（付表11）	171

### 第3 資料編

I	令和5年度（2023年4月1日～2024年3月31日）の主なできごと	174
II	主要事業	176
III	赤磐市行政組織図	179
IV	人口	
1	赤磐市地区別人口（令和6年3月31日現在）	188
2	赤磐市男女別年齢別人口（基準日 令和6年3月31日）	192
3	地域別総人口	198
4	段階別人口グラフ	200

### 第4 統計資料

I	国勢調査	
1	5歳階級人口の推移（国勢調査）	204
2	就業人口の推移（国勢調査）	205
II	農林業センサス	
1	農家数の推移	206
2	農家人口・農家数（分類別）	206
3	経営耕地面積	206
III	その他	
1	幼稚園児数	207
2	小学校児童数	207
3	中学校生徒数	207
4	保育所の状況	207
5	認定こども園の状況	207

令和5年度

---

---

第1 主要施策成果説明書

---

---

※ 説明書中の所属名は原稿を作成した担当所属で、令和6年4月1日現在の所属名を表示しています。



令和 5 年 度

---

---

一 般 会 計

---

---



目	議会費	款	議会費	項	議会費
---	-----	---	-----	---	-----

## 1 本会議（議会事務局）

### (1) 本会議開会日数及び一般質問

定例会			
6月	9月	12月	3月
6/2～6/30（29日）	8/30～9/28（30日）	11/28～12/20（23日）	2/16～3/14（28日）

臨時会
4月
4/26～4/27（2日）

一般質問（人数・件数）							
6月		9月		12月		3月	
15人	45件	12人	37件	12人	38件	13人	42件

一般傍聴者数（定例会）				一般傍聴者数（臨時会）
6月	9月	12月	3月	4月
40人	13人	10人	6人	0人

### (2) 付議事件

区 分		定例会	臨時会	計
市長提出	条例等	23	0	23
	予算	29	1	30
	決算	10	0	10
	専決処分	3	2	5
	その他	48	2	50
	計	113	5	118
議員提出	条例等	0	0	0
	意見書・決議	4	0	4
	その他	0	0	0
	計	4	0	4

## 2 委員会（議会事務局）

### (1) 常任委員会

委員会名	開催回数	一般傍聴者数	開催日
総務常任委員会	10回	0人	4/26、5/19、6/22、8/22、9/15、10/16、11/20 12/12、2/7、3/1

厚生文教常任委員会	10回	5人	4/26、5/18、6/23、8/16、9/19、11/17、12/8 2/6、2/19、3/4
産業建設常任委員会	11回	0人	4/26、5/16、6/21、8/18、9/20、10/20、11/14 12/11、2/5、2/29、3/14
予算常任委員会	7回	1人	4/26、6/27、9/22、12/14、3/6、3/7、3/8

(2) 特別委員会

委員会名	開催回数	一般傍聴者数	開催日
決算審査特別委員会	4回	0人	8/31、9/11、9/12、9/13
まちづくり調査特別委員会	7回	1人	5/12、6/13、8/21、9/7、11/15、2/8、3/15

(3) 議会運営委員会

開催回数	一般傍聴者数	開催日
20回	0人	4/19、4/26(2回)、4/27、5/26、6/30、7/28、8/23、8/31、9/28 10/13、10/27、11/7、11/21、12/20、12/27、1/29、2/9、3/14、3/28

### 3 協議等の場及び会議等 (議会事務局)

(1) 全員協議会

開催回数	開催日
10回	4/19、4/26(2回)、5/26、8/23、9/22、10/16、11/21、2/9、3/7

(2) 議会改革検討委員会

開催回数	開催日
8回	4/26、6/27、8/23、9/22、10/16、11/21、2/8、3/19

(3) 議会改革検討委員会オンライン会議検討専門部会

開催回数	開催日
1回	3/19

(4) 議会改革検討委員会議員報酬・政務活動費検討専門部会

開催回数	開催日
1回	3/19

(5) 議会改革検討委員会若者・女性参画検討専門部会

開催回数	開催日
1回	3/19

(6) 広報広聴委員会

開催回数	開催日
2回	4/26、7/26

(7) 広報広聴委員会広報部会

開催回数	開催日
16回	4/5、4/14、4/25、6/12、7/5、7/14、7/26、9/5、10/4、10/13、10/24、12/4 1/10、1/17、1/26、2/22

(8) 広報広聴委員会広聴部会

開催回数	開催日
4回	4/26、8/24、8/31、11/7

(9) 議会ICT推進委員会

開催回数	開催日
2回	6/27、1/18

目	一般管理費	款	総務費	項	総務管理費
---	-------	---	-----	---	-------

**1 職員研修** (総務課)

地方公務員法第39条及び赤磐市職員研修規程に基づき実施した。

(1) 一般研修

- ・新規採用職員研修 計5回 計100人
- ・イベント参加型研修(若手職員研修) 計16回 計39人
- ・CMS操作研修 計26人
- ・人事評価評価者研修 計2回 計20人
- ・認知症サポーター養成講座 計2回 計38人
- ・eラーニングによる情報連携に向けたセキュリティ基礎研修  
個人情報保護コース 計367人
- ・DX研修 計3回 計72人
- ・デジタル化に向けたセキュリティ基礎研修 計21人
- ・EBPM(データ活用実践講座)研修 計3回 計20人
- ・マネジメント(コミュニケーション)研修(副参事以上) 計2回 計25人
- ・マネジメント(コミュニケーション)研修(主幹以下) 計2回 計54人
- ・ハラスメント研修 計2回 計78人
- ・地方創生研修(「コロナ後の地域どう変わった?これからの自治体について」) 計10人
- ・カーボンニュートラル研修 計17人
- ・随意契約研修 計2回 計112人

(2) 派遣研修

① 岡山市町村職員研修センター研修

- ・新規採用職員研修 計2回 計32人
- ・新規採用保育士研修 計2回 計6人
- ・初級研修(在職3年目職員対象) 計16人
- ・中級研修(在職7年目職員対象) 計14人
- ・上級研修(在職10年目職員対象) 計13人

- ・新任係長研修 計 10 人
- ・新任課長補佐研修 計 4 人
- ・新任課長研修 計 4 人
- ・再任用職員研修 計 1 人
- ・その他研修 計 26 講座 計 88 人

② NOMA行政管理講座 計 13 講座 計 15 人

③ その他研修、セミナー 計 6 講座 計 10 人

《歳入》研修助成金 892,000円

【歳出】事業費 1,483,100円

## 2 職員健康相談員設置事業 (総務課)

職員の安全及び健康を確保するとともに、快適な職場環境の形成を促し、公務能率の向上を図るため、専門的な知識、経験を有する者を職員健康相談員に委嘱し、月1回、職員が相談できる機会を設けた。

年度別の相談者延べ人数

年 度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度
人 数	48人	47人	43人	45人	46人

【歳出】事業費 180,000円

## 3 情報公開 (総務課)

赤磐市情報公開条例に基づき、公正で開かれた市政を一層推進するために情報公開を実施した。

(1) 公文書開示請求の状況

実施機関	請求件数		処理状況				
		期間延長 (内数)	開示	部分開示	不開示	却下	取下げ
市 長	18	1	6	10	2	0	0
教 育 委 員 会	3	1	0	3	0	0	0
消 防 長	3	0	3	0	0	0	0
議 会	0	0	0	0	0	0	0
選挙管理委員会	0	0	0	0	0	0	0
監 査 委 員	0	0	0	0	0	0	0
農 業 委 員 会	1	0	0	1	0	0	0
固定資産評価審査委員会	0	0	0	0	0	0	0
公営企業管理者	7	0	6	1	0	0	0
合 計	32	2	15	15	2	0	0

(2) 審査請求及びその処理状況 (前年度からの継続案件は含まない。)

- ① 審査請求件数 0件
- ② 不服審査会における答申 0件
- ③ 不服審査会における審理中案件 0件

#### 4 文書管理事業 (総務課)

赤磐市文書管理規則に基づき、本市における行政文書等の取扱いについて、適正な管理と事務処理の能率的な運営を図るため実施した。

##### (1) ファイリングによる行政文書の維持管理

- ① 書庫ラック
- ② ファイリング消耗品

##### (2) 文書管理システム使用料

【歳出】 事業費 5,741,978 円

#### 5 夜間休日管理委託事業 (総務課)

##### (1) 本庁舎宿日直業務委託

本庁舎の宿日直業務を民間事業者へ委託した。

- ① 履行期間 令和5年4月1日から令和6年3月31日
- ② 宿直延べ回数 366回、日直延べ回数 123回

【歳出】 事業費合計 13,168,704 円

##### (2) 支所日直業務委託

赤坂、熊山、吉井支所の日直業務をシルバー人材センターへ委託した。

- ① 履行期間 令和5年4月1日から令和6年3月31日
- ② 日直延べ回数 123回×3支所=369回

【歳出】 事業費合計 2,857,938 円

#### 6 入札・契約事務事業 (管財課)

業者情報の一元管理及び事業執行の一連の事務処理のため、契約管理システムの運用を行った。また、入札事務の効率化及び適正化のため、岡山県電子入札共同利用推進協議会が運用する電子入札システムを利用して入札を行った。

- ・登録業者数 1,633 社
- ・発注事務処理件数 283 件  
(うち電子入札 138 件)
- ・契約管理システム保守委託料 2,516,800 円
- ・岡山県電子入札共同利用推進協議会負担金 1,256,530 円

目	文書広報費	款	総務費	項	総務管理費
---	-------	---	-----	---	-------

#### 1 公聴広報事業 (秘書広報課)

##### (1) 「広報あかいわ」発行

行政情報等の提供を図るため、広報紙を年間12回発行し全戸に配布した。

(発行部数) 月 17,450 部

(2) 公聴事業「市長対話室」開催

市民からの市政に対する提案や意見を今後のまちづくりの参考にする。

開催日	開催場所	参加人数
令和5年7月10日	中央公民館	5人
令和5年8月5日	笹岡公民館	10人
令和5年10月12日	星ふる福祉の郷 輪家	8人
令和5年11月9日	中央公民館	6人
令和6年1月29日	山陽老人福祉センター	7人

【歳出】事業費 27,679,985円

目	財政管理費	款	総務費	項	総務管理費
---	-------	---	-----	---	-------

1 財政管理事業 (財政課)

「地方財務」「地方行財政」外参考資料等	139,860円
「令和6年度赤磐市予算書」印刷製本等	228,661円
「統一的な基準による財務書類等作成支援」業務委託	627,000円

目	会計管理費	款	総務費	項	総務管理費
---	-------	---	-----	---	-------

1 会計管理事業 (会計課)

- (1) 「一般会計・特別会計決算書、水道事業会計決算書、下水道事業会計決算書(合併冊)」  
「主要施策成果説明書及び決算関係資料」印刷製本 768,077円(水道事業・下水道事業を除く)

(2) ファームバンキング

- ① 使用料 66,000円(別契約を除く)  
② 利用実績

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月
回数	20	27	22	25	36	27
件数	6,134	6,013	7,175	6,210	7,702	5,161

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	28	27	24	24	28	29	317
	7,871	5,395	5,670	8,775	7,604	8,000	81,710

目	財産管理費	款	総務費	項	総務管理費
---	-------	---	-----	---	-------

1 庁舎管理事業 (管財課)

本庁舎維持管理費

《歳入》雑入(広告収入等)	636,000円
〃(自動販売機納付金)	141,276円

【歳出】事業費 22,443,839円

(主なもの)

	令和5年度	令和4年度
光熱水費	10,187,844円	13,545,338円
修繕料	943,580円	1,908,439円
通信運搬費	3,896,181円	3,893,353円
委託料	4,301,632円	5,416,315円
使用料及び賃借料	1,364,610円	1,316,809円

## 2 庁用車管理事業 (管財課)

庁用車の燃料、車検、修繕料などの維持管理

【歳出】事業費

17,857,798円

(主なもの)

	令和5年度	令和4年度
ガソリン	5,487,771円	4,809,546円
軽油	457,007円	408,832円
車検・修繕	3,509,204円	4,517,747円
自賠責保険	410,080円	727,850円
任意保険	5,710,300円	5,755,670円
自動車借上料	1,671,010円	1,592,910円

## 3 公有財産管理事業 (管財課)

公有財産の維持管理

《歳入》土地建物貸付収入

2,318,370円

市債(過疎対策事業債)

1,500,000円

【歳出】事業費

34,863,686円

(主なもの)

	令和5年度	令和4年度
燃料費	80,925円	96,569円
光熱水費	2,779,020円	3,018,796円
修繕料	1,697,300円	3,276,900円
保険料	5,145,010円	4,558,421円
委託料	5,561,951円	7,159,965円
工事請負費	1,292,500円	231,000円
公有財産購入費	18,040,000円	—

#### 4 公共施設等総合管理計画事業 (管財課)

<参考>

土地・建物の異動状況 (市全体)

	財 産	土 地	建 物
一 般 会 計	行 政 財 産	416 m <sup>2</sup>	▲406 m <sup>2</sup>
	普 通 財 産	536 m <sup>2</sup>	643 m <sup>2</sup>

(主なもの)

	土 地	建 物
旧食糧事務所	994.98 m <sup>2</sup>	480.44 m <sup>2</sup>
大池団地	—	▲147.00 m <sup>2</sup>
緑が丘団地	—	▲68.04 m <sup>2</sup>

岡山連携中枢都市圏における連携施策「公共施設の相互利用の構築」を目指すため、圏域内の小学生が圏域内の指定公共施設を無料で利用できる取り組みとして「子どもパスポート事業」を実施した。

・子どもパスポート対象施設イベントチラシ配布 対象児童 2,468人

【歳出】負担金補助及び交付金 (連携中枢都市圏負担金) 329,000円

#### 5 庁舎等整備事業 (管財課)

市役所本庁舎等改修工事にて本庁舎その I 工区の耐震改修等大規模改修を実施した。

また、本庁舎での業務開始に必要なネットワーク整備、防災無線設備移設等を実施した。

《歳入》市債 (合併特例事業債) 60,800,000 円

市債 (合併特例事業債) 繰越分 655,600,000 円

【歳出】事業費 773,169,495 円

(主なもの)

赤磐市役所本庁舎等改修工事施工監理業務委託	8,800,000 円
赤磐市役所本庁舎等改修工事 (繰越分)	682,129,000 円
赤磐市役所本庁舎等改修工事	6,871,000 円
令和5年度赤磐市役所本庁舎ネットワーク整備業務委託	9,570,000 円
赤磐市役所本庁舎 (I 期) サイン作成業務委託	5,500,000 円
令和5年度赤磐市役所本庁舎備品等調達	31,847,200 円
赤磐市防災行政無線機器移設工事 (繰越分)	8,041,000 円

#### 6 防災行政無線管理事業 (くらし安全課)

現在整備されている防災行政無線を良好な状態で使用するための維持管理を行った。

《歳入》市債 (緊急防災・減災事業債) 1,200,000 円

分担金及び負担金 54,000 円 (戸別受信機貸出代金)

【歳出】事業費 13,561,742 円

(主なもの)

防災行政無線設備保守点検委託業務	4,706,350 円
防災行政無線電気料 (本庁・各支所)	1,289,755 円
県防災情報ネットワーク保守管理費用	721,000 円
防災行政無線屋外拡声設備増設工事	1,255,100 円

## 7 FM管理事業 (くらし安全課)

災害時の住民への情報伝達体制の強化を図るため、岡山シティエフエムの受信環境を維持し、災害時に割込放送で自動起動する緊急告知ラジオの貸与を行った。

《歳入》雑入 8,000 円 (緊急告知ラジオ貸出代金)

【歳出】事業費 9,761,585 円

(主なもの)

コミュニティFM中継局・緊急割込放送システム保守点検等業務委託	2,093,300 円
FM中継局回線使用料	3,820,960 円
コミュニティFM中継局・緊急割込放送システムUPSバッテリー交換業務	2,178,000 円

目	企画費	款	総務費	項	総務管理費
---	-----	---	-----	---	-------

### 1 企画関係事業 (政策推進課)

#### (1) 片上鉄道沿線地域活性化対策協議会負担金

赤磐市・備前市・和気町・美咲町の2市2町で構成する片上鉄道沿線地域活性化対策協議会として沿線地域の活性化を図るため、片鉄ロマン街道サイクルスタンプラリーイベントを行い、その運営費等を負担金として支出した。

【歳出】負担金 505,000円

#### (2) 山陽団地活性化事業

##### ①地域活性化事業

地域への愛着の醸成や交流の場の創出を目的として、地域住民の新たなつながりづくりのために、ひかりの実の製作及び山陽西小学校の校庭の木々にひかりの実を取り付ける事業を実施した。また月1回の場づくりを行い地域内外の人たちが関わる機会を設け延べ80人程度の参加があり、3月には場づくりに参加したメンバーが中心となり、なぞ解きイベントを開催し、地域の親子連れなどたくさんの参加があった。

【歳出】事業費 1,343,126円

##### ②山陽団地等活性化対策有識者会議

「山陽団地等活性化対策基本構想」に基づく施策の推進状況及び成果の検証を行うために有識者会議を開催した。

【歳出】事業費 65,000円

## 2 国際交流事業（政策推進課）

### (1) グローバルキャンプ事業

グローバル人材の育成を目的として、環太平洋大学の連携協力により、日帰り2日でグローバルキャンプ事業を実施した。

参加人数 市内中高生 6人

《歳入》国際交流事業個人負担金 6,000円

【歳出】事業費 83,961円

### (2) 国際交流イベント

地域に住む日本人と外国人が異文化に慣れ親しむきっかけをつくるために、熊山英国庭園で世界の遊びを体験する国際交流イベントを実施した。

参加人数 約230人

【歳出】事業費 62,871円

## 3 行財政改革推進事業（財政課）

第4次行財政改革大綱（令和3年度～令和7年度）の主要施策を具体化した実施計画を推進した。

【歳出】事業費 60,632円

## 4 事務事業評価（財政課）

市で行われている事務事業について、それらを評価することを通じて事務事業を整理し、予算編成や機構改革等を合理的に行う有効な手段として、また、財政の健全化や行政活動の効率化、サービスの向上、財源の有効活用、職員の意識改革といった目的を達成することで市民満足度を向上させていくため、以下の事務事業の評価を行った。

（評価の概要）

・「新規（承認）」としたもの・・・・・・・・	3 事務事業
・「新規（不承認）」としたもの・・・・・・・・	1 事務事業
合計	4 事務事業

## 5 生活交通対策事業（政策推進課）

### (1) 赤磐市地域公共交通会議

地域における需要に応じた住民の生活に必要なバス等の旅客運送の確保、その他旅客の利便の増進を図り、地域の実情に即した輸送サービスの実現に必要な事項を協議した。

開催回数 7回（内書面会議1回）

【歳出】事業費 299,000円

### (2) 赤磐市地域公共交通会議負担金（赤磐市地域公共交通計画策定業務）

赤磐市地域公共交通会議において、地域公共交通網形成計画に基づきニーズ調査及び分析を行うとともに、令和5年度地域公共交通計画の策定を行い、その運営費を負担金として支出した。

《歳入》県支出金 1,500,000円

【歳出】負担金 4,859,580円

(3) 津山・柵原・吉井線共同バス運行対策協議会負担金

津山方面へ通学している学生の利便性向上等のため、その運行費用等を津山市・美咲町・赤磐市の2市1町で構成される協議会に負担金を支出した。

【歳出】負担金 3,476,768 円

(4) 公共交通事業者等支援金

高齢者、妊婦及び障害者等がタクシーによる外出をする際の費用の一部を助成することにより、電力・ガス・食料品等価格高騰における市民の生活行動を移動面から支援することを目的に10,000円分(500円×20枚)のタクシー券を交付した。

《歳入》国庫支出金 29,195,409 円

【歳出】事業費 29,195,409 円

(5) 高齢者・障害者等公共交通利便性向上事業(ハレカハーフ事業)

高齢者等の移動支援及び公共交通の利用促進を図るため、民間バス事業者と連携し、高齢者・障害者等のバス運賃を半額にする交通ICカード(ハレカハーフ)を導入した。半額割引分は、バス事業者へ交付した。

	高齢者カード	障害者等カード	合計
カード交付件数	1,784 件	197 件	1,981 件
市内利用延べ人数	7,839 人	2,225 人	10,064 人
市外利用延べ人数	256 人	438 人	694 人

《歳入》国庫支出金 27,733,412 円

雑入 3,821,604 円

【歳出】事業費 59,897,919 円

## 6 市民バス運行事業 (政策推進課)

地域住民の移動手段を確保するため、定時定路線型11路線、デマンド型7区域で市民バスを運行している。

運行状況

(単位：円、人)

地域	路線/デマンド区域	令和5年度			令和4年度		
		使用料収入	利用人数	事業費	使用料収入	利用人数	事業費
山陽・赤坂	4 路線	617,600	5,723	13,486,330	654,300	5,527	12,347,947
赤坂	2 路線	28,100	427	4,839,065	59,100	552	4,867,293
	1 区域	35,800	138	1,179,914	-	-	-
熊山	5 路線	1,267,905	13,862	25,345,729	1,312,281	12,697	24,627,254
吉井	6 区域	175,200	1,326	10,980,976	145,200	1,114	9,021,816
合計		2,124,605	21,476	55,832,014	2,170,881	19,890	50,864,310

## 7 赤磐市広域路線バス（政策推進課）

宇野バス美作線の減便に対応するため、赤磐市・美咲町・美作市の2市1町の共同で赤磐・美作線を運行している。また、旧片上鉄道沿線バスの廃止に伴い、赤磐市・和気町の1市1町の共同で赤磐・和気線を運行している。

運行状況

(単位：円、人)

路線	地域	令和5年度			令和4年度		
		使用料 収入	利用 人数	事業費	使用料 収入	利用 人数	事業費
赤磐・ 美作線	赤磐市 美作市 美咲町	4,480,193	16,592	21,695,946	4,681,139	16,564	20,518,774
赤磐・ 和気線	赤磐市 和気町	891,160	5,311	10,921,525	1,466,519	3,037	6,811,728
		5,371,353	21,903	32,617,471	6,147,658	19,601	27,330,502

《歳入》受託収入（美作市・美咲町） 6,991,000円

受託収入（和気町） 5,015,182円

広告収入 110,000円

## 8 シティプロモーション事業（秘書広報課）

「地域を売り込むこと」、「市の知名度を向上させること」、「市のイメージを高め、経営資源の獲得を目指すこと」を目的にシティプロモーション事業を実施し、県内外に市のPRを行った。

- (1) 広報大使の活用
- (2) 赤磐市マスコットキャラクター「あかいわモモちゃん」の活用
- (3) 各種媒体による情報発信
- (4) あかいわ魅力発見フォトコンテストの開催及び作品活用

【歳出】事業費 10,891,321円

## 9 移住・定住促進事業（政策推進課）

- (1) 移住・定住相談事業

### ① 移住コンシェルジュの相談体制整備

移住相談の専門職員を1名配置し、移住や、空き家等の利活用に関する相談を実施した。

	令和5年度	令和4年度
移住相談件数	113件	150件

【歳出】事業費 2,516,504円

### ② 移住相談会等の実施

岡山県、NPO法人ふるさと回帰センターや岡山市と連携し現地フェア、オンライン相談会や移住ツアーを実施した。また、岡山市とその周辺市町（5市町）と連携し東京・大阪へ相談窓口を開設した。

「ナイター移住相談会」ほか 15回

【歳出】 事業費 440,000 円

③ 移住・定住サイトの運営

移住・定住に特化した「移住・定住ポータルサイト」の運営及びサイトの周知を行った。

【歳出】 事業費 489,500 円

④ web 広告による情報発信

岡山県内、特に岡山市内に住む若者世代への赤磐市を移住先として検討するきっかけづくりのために web 広告による情報発信を行った。

【歳出】 事業費 1,959,100 円

(2) 新たな雇用創出事業

クラウドソーシングを活用した新しい働き方で稼ぐことのできるワーカーを増やすことを目的とし、これまでの受講生を対象としたスキルアップセミナー（4 回）を開催し、各々の理想の働き方ができるよう、知識や経験を習得するプログラムを実施した。

【歳出】 事業費 434,510 円

(3) 移住就業支援事業における移住支援金の交付

東京圏（埼玉県、千葉県、東京都及び神奈川県）から移住し、就業（テレワーク、起業等含む）した世帯に対し、移住支援金（テレワーク）を交付した。

	令和 5 年度	令和 4 年度
交付件数	1 件	2 件
交付額	600,000 円	2,300,000 円

《歳入》 県支出金 450,000 円

(4) 空き家の利活用

空き家に関する情報を空き家情報バンクへ登録し、移住希望者等に情報提供を行った。  
また、空き家家財道具等撤去補助金、空き家改修費補助金を交付した。

・ 空き家情報バンク

	令和 5 年度	令和 4 年度
新規登録件数	33 件	27 件
成約件数	19 件	15 件

・ 空き家家財道具等撤去補助金

	令和 5 年度	令和 4 年度
交付件数	20 件	9 件
交付金額	3,729,000 円	1,554,000 円

・ 空き家改修費補助金

	令和 5 年度	令和 4 年度
交付件数	10 件	8 件
交付金額	8,744,000 円	7,145,000 円

《歳入》 県支出金 4,371,000円

## 10 総合計画・総合戦略推進事業（政策推進課）

- (1) 「第2次赤磐市総合計画」及び「第2期赤磐市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の推進のために施策の進捗状況、成果の評価及び検証を行う「あかいわ創生会議」を開催した。

（審議内容）

- ・赤磐市まち・ひと・しごと創生総合戦略の目標指標の進捗状況等について
- ・デジタル田園都市国家構想交付金事業の効果検証について

【歳出】事業費 65,000 円

- (2) 「第3次赤磐市総合計画」の策定に向けて、若者の目線でまちづくりについて考えるワークショップを開催した。

- ・開催日時 令和6年3月23日（土）
- ・開催場所 赤磐市立中央図書館
- ・参加人数 9人

【歳出】事業費 198,440 円

## 11 地域おこし協力隊事業（政策推進課）

都市地域の意欲あふれる人材を「地域おこし協力隊」として受け入れることにより、新たな発想と能力を生かした地域活性化を目指した。令和5年度中は赤磐市観光協会、熊山英国庭園を活動拠点とする協力隊が年度末現在で1名ずつ活動している。

また、隊員及び職員を対象とした研修を2回実施した。

《歳入》県支出金 32,000 円

【歳出】事業費 64,650 円

## 12 ふるさと納税推進事業（政策推進課）

- (1) ふるさと応援寄附金（ふるさと納税）

赤磐市へのふるさと応援寄附金（ふるさと納税）の募集を通じて市外に住んでいる方へ赤磐市や特産品のPRを行った。赤磐市へ寄附をいただいた方（10,000円以上）への感謝の気持ちと、更なるまちづくりへの参画促進や市のPRを図るため、特産品等をお礼として進呈した。

使途別寄附金額

事業区分	令和5年度		令和4年度	
	寄附件数	寄附金額	寄附件数	寄附金額
赤磐市のまちづくりのための事業	3,115件	85,895,500円	4,038件	96,519,000円
豊かな自然を守るための事業	1,183件	31,681,000円	1,590件	37,812,000円
子どもたちの教育のための事業	1,874件	50,724,000円	2,285件	55,158,000円
医療・福祉の充実のための事業	773件	20,388,000円	986件	22,187,000円

商業・工業・農業の発展のための事業	645 件	16,636,000 円	841 件	19,832,000 円
文化財・史跡を守るための事業	280 件	7,725,000 円	343 件	8,049,000 円
イベント・まちのPRのための事業	981 件	26,793,000 円	1,085 件	29,753,000 円
スポーツ・岡山シーガルズ等の支援のための事業	417 件	11,601,000 円	469 件	10,953,000 円
合 計	9,268 件	251,443,500 円	11,637 件	280,263,000 円

【歳出】事業費 140,614,108 円

(2) まち・ひと・しごと創生寄附活用事業（企業版ふるさと納税）

市内に本社がない企業から市の地方創生の取組に対し、ふるさと納税として寄附を受けた。

令和 5 年度		令和 4 年度	
寄附件数	寄附金額	寄附件数	寄附金額
6 件	2,950,000 円	8 件	4,050,000 円

### 13 地質資源活用事業（政策推進課）

(1) 赤磐市地質資源公開講座及びガイド向けマニュアルの作成業務

赤磐市の地質資源の魅力をより広く、わかりやすく伝えていくことを目的に、地質資源のツアーガイドを養成する必要があることから、市内 4 地域を巡回し公開講座を開催し、ガイド向けマニュアルを制作した。

【歳出】事業費 1,815,000 円

(2) 赤磐市地質資源PR動画制作業務

赤磐市に存在する地質資源について、その価値や魅力をより広く、よりわかりやすく伝えていくために、主要な地質資源の解説看板を設置しているが、さらに 4 箇所の地質資源を選定し、それぞれのPR動画を制作した。

【歳出】事業費 341,000 円

### 14 結婚支援事業（政策推進課）

(1) 新婚世帯家賃補助金の交付

市内において民間賃貸住宅に居住する新婚世帯に対し、1世帯当たり月額10,000円（最大12か月間）を交付した。

	令和 5 年度	令和 4 年度
交付件数	42 件	25 件
交付金額	3,104,000 円	1,500,000 円

(2) 結婚新生活支援事業補助金の交付

市内において新生活を始める新婚世帯に対し、住宅取得費用、リフォーム費用、賃貸費用、引越費用を対象に1世帯当たり最大60万円を交付した。

	令和5年度	令和4年度
交付件数	11件	13件
交付金額	4,315,000円	4,275,000円

《歳入》国庫支出金 2,476,000円

(3) オリジナル婚姻届の作成・フォトブースの設置

結婚する2人をお祝いするとともに、赤磐市に愛着を持ってもらうために、広くデザインを募集する形式によりオリジナル婚姻届を作成した。41件の応募があり最優秀賞と優秀賞を選定した。オリジナル婚姻届は1月から窓口、ホームページにて交付している。

また、11月20日から12月末まで結婚記念フォトブースを設置した。

【歳出】事業費 69,000円

目	支所及び出張所費	款	総務費	項	総務管理費
---	----------	---	-----	---	-------

**1 支所等施設維持管理事業** (各支所市民生活課)

支所等施設の維持管理

	令和5年度	令和4年度
赤坂支所事業	15,043,247円	10,956,289円
熊山支所事業	9,329,700円	10,394,436円
吉井支所事業	9,618,586円	8,723,152円
仁堀出張所事業	879,254円	584,550円

目	電子計算費	款	総務費	項	総務管理費
---	-------	---	-----	---	-------

**1 住民情報システム保守等委託** (総務課)

総合住民情報システム運用業務

【歳出】事業費 13,497,000円

**2 内部情報系パソコン更新** (総務課)

(1) 職員用パソコンの更新

購入台数 ノート型 90台 8,749,620円

(2) 内部系ネットワークの無線化 (本庁舎一部、東庁舎)

システム・機器導入費用 24,420,000円

**3 地域情報通信基盤設備管理運営事業** (総務課)

地域情報通信基盤推進事業で整備した設備の管理委託料 20,752,600円、電柱使用料 6,918,340円等維持管理を行った。

《歳入》財産収入 27,398,686円

【歳出】事業費 29,111,620円

#### 4 自治体DX推進事業 (総務課)

基幹システムを標準システムに移行するための作業を行った。

《歳入》国庫支出金 7,210,000 円

【歳出】事業費 7,210,500 円

目	自治振興費	款	総務費	項	総務管理費
---	-------	---	-----	---	-------

##### 1 行政推進 (くらし安全課)

【歳出】事業費 46,765,150 円

行政の各種施策について、地域住民に対し効率的かつ効果的な伝達、事業推進を図るため実施した。

行政事務連絡業務委託 (山陽)	45 地区	19,350,800 円	全地域 132 地区 46,541,200 円
行政事務連絡業務委託 (赤坂)	22 地区	7,091,200 円	
行政事務連絡業務委託 (熊山)	31 地区	10,491,400 円	
行政事務連絡業務委託 (吉井)	34 地区	9,607,800 円	
赤磐市自治連合会補助金			223,950 円

目	防犯対策費	款	総務費	項	総務管理費
---	-------	---	-----	---	-------

##### 1 防犯対策費 (くらし安全課)

《歳入》諸収入 400,000 円

【歳出】事業費 19,824,311 円

防犯灯管理事業

###### (1) 維持管理数 (市管理分)

電気料 5,937,677 円

防犯灯リース料 6,797,400 円

単位：基

区分	山陽	赤坂	熊山	吉井	全地域
LED式防犯灯	1,784	488	741	518	3,531
蛍光灯式防犯灯	1	0	0	1	2
水銀灯	0	0	2	0	2
計	1,785	488	743	519	3,535

###### (2) 防犯灯新設 (市管理分)

工事請負費 598,400 円

LED式防犯灯の新設を行った。

単位：基

区分	山陽	赤坂	熊山	吉井	全地域
新設	0	0	1	10	11

###### (3) 蛍光灯式防犯灯の管球交換等

修繕料 2,334,860 円

管理区分に関わらず、市内防犯灯の管球交換を行った。

(4) 負担金、補助金事業

防犯灯設置補助金

地区・町内会へ補助金を交付し、防犯灯整備の支援を行った。

区 分	山 陽	赤 坂	熊 山	吉 井	全地域
補助基数	56	5	27	13	101
金 額	632,000 円	98,000 円	270,000 円	130,000 円	1,130,000 円

防犯事業支援補助金 86,488 円

防犯カメラ設置補助金 1,657,000 円

赤磐警察署管内防犯連合会分担金 891,000 円

赤磐警察署管内暴力追放推進連合会分担金 129,600 円

目	交通安全対策費	款	総務費	項	総務管理費
---	---------	---	-----	---	-------

1 交通安全対策事業 (くらし安全課)

【歳出】事業費 9,841,275 円

(1) 指導

関係機関・団体等や警察との連絡を密にし、子ども・高齢者の交通安全に重点をおき以下のとおり指導推進を図った。

区 分	山 陽	赤 坂	熊 山	吉 井	全地域
幼稚園・保育園	5園 18回	1園 1回	2園 4回	1園 8回	9園 31回
小学校・中学校	4校 7回	-	3校 3回	1校 1回	8校 11回
高齢者・団体他	11回	-	2回	-	13回

(2) 施設修繕

市内の交通安全施設について、以下のとおり修繕を行った。

・カーブミラー修繕 2,978,800 円

(3) 交通指導車両の購入

前交通指導車両の老朽化により、新しい車両を購入した。

・交通指導車両 1台 2,163,624 円

(4) 高齢者踏み間違い急発進抑制装置補助事業

市内 65 歳以上の高齢者を対象に踏み間違い急発進抑制装置の設置に係る費用を補助した。

補助件数 5件 補助額 323,000 円

2 交通安全関係団体事業 (くらし安全課)

【歳出】事業費 1,036,567 円

(1) 啓発

① 春の交通安全県民運動 (5月11日～5月20日)

・出発式 (5月11日) 赤磐市中央図書館 参加者 約 50 人

・街頭啓発 参加者：延べ 76 人

・期間中の啓発活動

開催日	開催場所	啓発品配布数	参加人数
5月11日	ゆめタウン山陽店	120 個	約 30 人
5月12日	天満屋ハピーズ赤坂店	80 個	約 30 人
5月16日	ハピーマート吉井店	100 個	約 30 人
5月18日	Aコープくまやま店	80 個	約 30 人

② 秋の交通安全県民運動（9月21日～9月30日）

- ・ 出発式（9月21日） 赤磐市中央図書館 参加者 約 60 人
- ・ 街頭啓発 参加者：延べ 76 人
- ・ 期間中の啓発活動

開催日	開催場所	啓発品配布数	参加人数
9月21日	ゆめタウン山陽店	100 個	約 40 人
9月22日	天満屋ハピーズ赤坂店	80 個	約 30 人
9月26日	ハピーマート吉井店	100 個	約 30 人
9月28日	Aコープくまやま店	80 個	約 30 人
9月29日	マックスバリュ桜が丘店	120 個	約 30 人

③ 職員による街頭啓発活動（4月～翌年3月の交通事故・交通違反ゼロの日、交通安全日等）

市内主要交差点において交通安全を呼びかけた。

参加者：延べ 640 人

④ 交通安全標語の募集・優秀作品の決定

市内在住・在勤・在学の方を対象に交通安全標語を募集した。小学校3年生までの部 1,053 点、小学校4年生から中学校3年生までの部 1,029 点、一般の部 39 点、計 2,121 点の応募があり、部門ごとに市長賞、議長賞、赤磐警察署長賞を決定した。受賞作品は各啓発活動に活用し交通安全意識の向上を図った。

(2) 交通安全関係団体補助事業

地域の交通安全の推進を目的に活動する団体に対し交通安全啓発に係る活動費の補助等を行った。

- ・ 赤磐交通警察協助力会負担金 90,000 円
- ・ 赤磐市交通安全母の会補助金 196,000 円

目	施設管理費	款	総務費	項	総務管理費
---	-------	---	-----	---	-------

**1 桜が丘いきいき交流センター運営管理事業**（管財課）

(1) 年度別年間利用者数及び登録グループ数の状況

	令和5年度	令和4年度	令和3年度
利用人数（人）	52,327	54,760	50,145
登録グループ数	77	79	87

## (2) 行事等

開催日	行 事 等	参加人数
5月28日	桜が丘いきいき交流センター周辺草取り清掃及び避難訓練（登録グループ）	104人
7月11日	第1回 桜が丘いきいき交流センター運営委員会	9人
9月10日	桜が丘いきいき交流センター周辺草取り清掃及び避難訓練（登録グループ）	97人
10月28日 ～10月29日	桜が丘いきいき交流センター開館20周年記念及び第20回 桜が丘いきいき交流センター文化祭	約2,000人
12月15日	第2回 桜が丘いきいき交流センター運営委員会	7人
3月22日	第3回 桜が丘いきいき交流センター運営委員会	7人

《歳入》使用料 2,818,512円（桜が丘いきいき交流センター施設使用料他）

雑入 147,618円（自動販売機納付金他）

【歳出】事業費 27,278,881円

目	財政調整基金費	款	総務費	項	総務管理費
<b>1</b>	<b>財政調整基金利子積立金</b>		(財政課)		(単位：円)
	基金名		令和5年度		令和4年度
	財政調整基金		4,676,689		4,582,542

目	減債基金費	款	総務費	項	総務管理費
<b>1</b>	<b>減債基金利子積立金</b>		(財政課)		(単位：円)
	基金名		令和5年度		令和4年度
	減債基金		217,716		226,490

<b>2</b>	<b>減債基金積立金</b>		(財政課)		(単位：円)
	基金名		令和5年度		令和4年度
	減債基金		58,498,000		0

目	特定目的基金費	款	総務費	項	総務管理費
<b>1</b>	<b>特定目的基金利子積立金</b>		(財政課)		(単位：円)
	基金名		令和5年度		令和4年度
	ふるさと・水と土保全対策基金		31,713		32,991
	地域振興基金		1,817,514		1,892,100
	地域福祉基金		1,011		1,052
	熊山大倉団地整備基金		8,131		8,459
	地域食材供給施設基金（令和5年3月31日廃止）		-		35,801
	赤坂中核用地環境保全基金		235		302

山陽ふれあい公園基金	263,651	274,276
最終処分場管理運営基金	103,663	107,840
桜が丘東地域整備基金	61,197	64,171
スマートコミュニティ基金	4,389	4,566
ふるさと応援基金	222,016	277,494
公共施設等整備基金	698,996	691,365
森林環境譲与税基金	10,857	4,977
合 計	3,223,373	3,395,394

## 2 特定目的基金積立金 (財政課、農林課)

- (1) スマートコミュニティ基金積立金 3,000,000 円 (令和4年度 3,000,000 円)  
(2) ふるさと応援基金積立金 103,256,000 円 (令和4年度 144,279,000 円)  
(3) 森林環境譲与税基金積立金 4,026,800 円 (令和4年度 8,165,000 円)

目	消費者行政推進費	款	総務費	項	総務管理費
---	----------	---	-----	---	-------

### 1 消費生活推進 (くらし安全課)

消費生活に関する知識の普及及び各種の実践活動を通じ消費者主権の確立を図り、もって地域住民の消費生活の安定向上に寄与することを目的として実施した。

《歳入》県支出金 1,277,895 円

【歳出】事業費 5,338,223 円

#### ① 消費生活相談の実施

消費生活相談窓口：月～金曜日 9:00～16:00 本庁内 消費生活センター

消費生活相談員による相談を受け付けた。

相談内容	店舗 販売	訪問 販売	電話 勧誘	通信 販売	訪問 購入	マルチ 的販売	その他	合計
件数	42 件	24 件	17 件	82 件	5 件	2 件	106 件	278 件

#### ② 消費生活出前講座の実施

市内において16回、延べ310人を対象に消費者被害防止のための出前講座を実施した。

#### ③ 消費生活講座の実施

8月2日 親子で学ぼうLED工作教室 9組

10月25日 終活フェア 33人

12月15日 節約講座 値上げラッシュに打勝つ秘策 9人

1月14日 はじめてのNISA&iDeCo 27人

#### ④ 特殊詐欺等被害防止対策機器設置補助金

市内65歳以上のみの世帯を対象に特殊詐欺等の被害防止機能付き電話機の購入費を補助した。

補助件数 13件 補助額 65,000円

#### ⑤ 消費生活問題研究協議会補助金 178,000円

#### ⑥ 家庭用品品質表示法、消費生活用製品安全法、電気用品安全法に基づく立入検査 市内2店舗

目	賦課徴収費	款	総務費	項	徴税費
---	-------	---	-----	---	-----

## 1 市民税課税事務 (税務課)

### (1) 個人市民税課税状況

#### ① 納税義務者数 (単位:人)

区分	年度等	令和5年度	令和4年度	対前年度比	
				増減数	増減率(%)
均等割のみ		2,547	2,606	△59	△2.3
均等割・所得割		19,078	18,960	118	0.6
合計		21,625	21,566	59	0.3

#### ② 所得額・課税額 (単位:千円)

区分	年度等	令和5年度	令和4年度	対前年度比	
				増減額	増減率(%)
所得額	給与	44,983,113	44,203,617	779,496	1.8
	営業等	2,136,408	2,067,565	68,843	3.3
	農業	243,417	222,392	21,025	9.5
	その他	5,751,249	6,124,275	△373,026	△6.1
	分離	595,446	573,476	21,970	3.8
	合計	53,709,633	53,191,325	518,308	1.0
課税額		1,798,963	1,788,720	10,243	0.6

### (2) 法人市民税申告状況

#### ① 納税義務者数 (単位:人)

区分	年度等	均等割額(円)	令和5年度	令和4年度	対前年度比	
					増減数	増減率(%)
1号法人		50,000	850	830	20	2.4
2号法人		120,000	4	3	1	33.3
3号法人		130,000	145	147	△2	△1.4
4号法人		150,000	9	12	△3	△25.0
5号法人		160,000	26	29	△3	△10.3
6号法人		400,000	6	5	1	20.0
7号法人		410,000	50	50	0	0.0
8号法人		1,750,000	5	5	0	0.0
9号法人		3,000,000	9	10	△1	△10.0
合計			1,104	1,091	13	1.2

#### ② 申告額 (単位:千円)

区分	年度等	令和5年度	令和4年度	対前年度比	
				増減額	増減率(%)
均等割額		101,220	106,802	△5,582	△5.2

法人税割額	175,685	251,607	△75,922	△30.2
合 計	276,905	358,409	△81,504	△22.7

## 2 軽自動車税課税事務 (税務課)

課税状況

年度等 車 種		令和5年度		令和4年度		対前年度比	
		台数	課税額(千円)	台数	課税額(千円)	増減数	増減率(%)
二輪車	50cc以下	1,579	3,158	1,614	3,228	△35	△2.2
	50cc超～90cc以下	257	514	261	522	△4	△1.5
	90cc超～125cc以下	525	1,260	474	1,137	51	10.8
	125cc超～250cc以下	579	2,084	570	2,052	9	1.6
	250cc超	666	3,996	649	3,894	17	2.6
四輪車	貨物用	5,045	26,592	5,014	26,176	31	0.6
	乗用	12,938	132,042	13,129	131,161	△191	△1.5
特殊車	農耕用	2,302	5,525	2,362	5,669	△60	△2.5
	特殊作業用	140	826	140	826	0	0
三輪車		1	5	1	5	0	0
ミニカー		39	144	38	141	1	2.6
合 計		24,071	176,146	24,252	174,811	△181	△0.7

## 3 固定資産税課税事務 (税務課)

課税状況

年度等 区 分		令和5年度	令和4年度	対前年度比	
				増減数	増減率(%)
土 地	義務者数(人)	26,645	26,701	△56	△0.2
	筆数(筆)	144,777	144,735	42	0.0
	面積(m <sup>2</sup> )	134,082,631	134,145,000	△62,369	0.0
	宅地	11,327,693	11,321,639	6,054	0.1
	田・畑	32,905,425	33,021,241	△115,816	△0.4
	市街化農地	175,912	176,493	△581	△0.3
	その他	89,673,601	89,625,627	47,974	0.1
	課税額(千円)	674,103	678,764	△4,661	△0.7

家 屋	義務者数(人)	18,661	18,561	100	0.5
	棟数(棟)	39,502	39,290	212	0.5
	床面積(m <sup>2</sup> )	3,796,528	3,781,089	15,439	0.4
	税額(千円)	1,180,964	1,149,301	31,663	2.8
	新築軽減税額 (千円)	42,776	40,749	2,027	5.0
	課税額(千円)	1,138,188	1,108,553	29,635	2.7
償 却	義務者数(人)	1,367	1,333	34	2.6
	課税額(千円)	568,416	599,377	△30,961	△5.2
総課税額(千円)		2,380,707	2,386,694	△5,987	△0.3

目	戸籍住民基本台帳費	款	総務費	項	戸籍住民基本台帳費
---	-----------	---	-----	---	-----------

## 1 人口及び世帯数の状況 (市民課)

総人口は自然減により緩やかに減少しており、合併時から2,893人減少している。

人口及び世帯数(外国人を含む)

	6.3.31	5.3.31	前年度 比較増減	合併時	合併時と 比較増減
世帯数	18,805世帯	18,820世帯	△15世帯	15,719世帯	3,086世帯
人口	42,753人	43,244人	△491人	45,646人	△2,893人
山陽地区	24,211人	24,512人	△301人	26,017人	△1,806人
赤坂地区	3,692人	3,811人	△119人	5,079人	△1,387人
熊山地区	11,508人	11,474人	34人	9,096人	2,412人
吉井地区	3,342人	3,447人	△105人	5,454人	△2,112人

## 2 各種申請及び届出処理状況 (市民課)

住民票は住居関係を、戸籍及び除籍は人の親族法上の身上関係を登録公証するためのものであり、それぞれの届出、申請等のあった処理件数及び各種証明件数である。

### (1) 戸籍届出関係処理件数(受理・送付分) 2,081件

出生 357 死亡 795 婚姻 379 離婚 127 養子縁組 29 養子離縁 12  
転籍 136 入籍 110 その他届出等 136

### (2) 住民異動関係処理件数 5,253件

転入 1,203 転出 1,259 転居 602 出生 224  
死亡 619 その他異動等 1,346

### (3) 印鑑登録及び市民カード取扱件数 1,825件

印鑑登録 1,358 廃止 412 カード切替え等 55

### (4) 証明発行件数 40,884件

戸籍 15,875 広域交付戸籍 312 戸籍附票 2,846 住民票 13,087  
住民票記載事項証明 316 印鑑証明 7,475 広域交付住民票 8 その他証明 748

住民票閲覧 217

(5) コンビニ交付利用件数 8,917件

戸籍 982 戸籍附票 90 住民票 3,943 印鑑証明 3,902

稼働時間

午前6時30分から午後11時

(12月29日から1月3日まで、機器のメンテナンス時を除く)

(6) マイナンバー関係

個人番号カード交付 3,975件

(7) 旅券申請・交付取扱件数

申請件数 779件 交付件数 761件

目	岡山県議会議員選挙費	款	総務費	項	選挙費
---	------------	---	-----	---	-----

**1 岡山県議会議員選挙** (選挙管理委員会)

告示日 令和5年3月31日 (定数1人) 立候補者数 2人

選挙期日 令和5年4月 9日

《歳入》県支出金 12,222,897円

【歳出】事業費 12,222,897円

目	諸統計調査費	款	総務費	項	統計調査費
---	--------	---	-----	---	-------

**1 各種統計調査** (政策推進課)

統計調査

統計調査名	調査又は設定基準日
令和5年度学校基本調査	令和5年5月1日
令和5年経済センサス調査区管理	令和5年6月1日
令和5年住宅・土地統計調査	令和5年10月1日

《歳入》県支出金 3,253,810円

【歳出】事業費 3,258,470円

目	監査委員費	款	総務費	項	監査委員費
---	-------	---	-----	---	-------

**1 監査実施状況** (監査事務局)

区分	実施日数	対象
例月出納検査	12日	一般会計・特別会計・企業会計
定期監査	11日	全課
決算審査	8日	
内訳	一般・特別会計	令和4年度赤磐市一般会計・各特別会計
	企業会計	令和4年度赤磐市水道事業会計・下水道事業会計

健全化判断比率等審査	1日	令和4年度健全化判断比率 令和4年度宅地等開発事業特別会計資金不足比率 令和4年度水道事業会計資金不足比率 令和4年度下水道事業会計資金不足比率
財政援助団体等監査	1日	社会福祉法人 赤磐市社会福祉協議会
指定管理者監査	1日	赤磐市山陽総合福祉センター
備品監査	1日	仁美保育園
工事監査	1日	赤磐市役所本庁舎等改修工事

## 2 請求による監査 (監査事務局)

請求件数	請求年月日	監査結果
2件	令和6年 2月21日	令和6年 3月 6日 取り下げ
	令和6年 3月 6日	令和6年 4月30日 棄却

目	社会福祉総務費	款	民生費	項	社会福祉費
---	---------	---	-----	---	-------

### 1 一般管理費 (協働推進課)

#### (1) 保護司会・更生保護女性会への補助

【歳出】事業費 378,000円

#### (2) “社会を明るくする運動”の啓発活動

法務省主唱により全国展開されている“社会を明るくする運動”を、保護司会や更生保護女性会が中心となり、赤磐警察署や社会福祉協議会等と協働して、7月の強調月間中に啓発を図った。犯罪や非行の防止について考えてもらう良い機会となった。

- ・ 公共施設の窓口等に啓発物品を設置し啓発
- ・ 黄色い羽根を市役所各課窓口に設置して啓発
- ・ 懸垂幕やポスターの掲示

【歳出】事業費 19,000円

### 2 住民税非課税世帯等臨時特別給付金事業 (社会福祉課)

#### (1) 新型コロナウイルス感染症によるエネルギーや物価高騰の影響により生活困窮になった住民税非課税世帯等に対し、1世帯当たり10万円(3万円と追加給付7万円)を給付した。

【歳出】3万円：事業費121,050,000円(4,035世帯) 事務費7,895,416円《全額国庫支出金》

7万円：事業費294,420,000円(4,206世帯) 事務費6,789,589円《全額国庫支出金》

#### (2) 新型コロナウイルス感染症によるエネルギーや物価高騰の影響により生活困窮になった住民税均等割世帯等低所得世帯に対し、1世帯あたり10万円を給付した。また、住民税非課税世帯及び住民税均等割世帯に属する子供に対し、1人当たり5万円を給付した。

【歳出】10万円：事業費86,900,000円(869世帯) 事務費3,792,254円《全額国庫支出金》

5万円：事業費24,850,000円(497人) 事務費1,171,709円《全額国庫支出金》

**3 民生委員児童委員活動** (社会福祉課) 《歳入》 県支出金 7,392,000円  
**【歳出】** 令和5年度 9,612,480円

民生委員法に基づき、民生委員活動を行うための活動費等を補助するもの。

- (1) 赤磐市民生委員児童委員協議会
  - ・役員会 (22人) 必要に応じて開催 3回
  - ・主任児童委員部会 必要に応じて開催 2回
  - ・研修会 (122人) 1回
- (2) 山陽地区民生委員児童委員協議会
  - ・役員会 (14人) 第2火曜日 5回
  - ・定例会 (48人) 第3火曜日 9回
  - ・研修会 (48人) 3回
- (3) 赤坂地区民生委員児童委員協議会
  - ・運営委員会 (6人) 必要に応じて開催 7回
  - ・定例会 (23人) 毎月第2木曜日 8回
  - ・研修会 (23人) 4回
- (4) 熊山地区民生委員児童委員協議会
  - ・役員会 (4人) 必要に応じて開催 9回
  - ・定例会 (22人) 第4火曜日 12回
  - ・研修会 (22人) 4回
- (5) 吉井地区民生委員児童委員協議会
  - ・運営委員会 (8人) 必要に応じて開催 6回
  - ・定例会 (29人) 毎月第3火曜日 11回
  - ・研修会 (29人) 6回
  - ・つつじ作業所通所者との交流 (29人) 12回

**4 社会福祉協議会補助** (社会福祉課)

社会福祉事業、その他の社会福祉を目的とする事業を推進し、地域福祉の向上を図るため助成を行うもの。

	令和5年度	令和4年度
補助金	74,931,205円	66,014,455円

**5 山陽老人福祉センター補助** (社会福祉課)

地域の高齢者に対して、健康の増進、教養の向上及び趣味活動の促進を図り、また温泉を利用した高齢者の憩いの場の提供を行うため助成を行うもの。

	令和5年度	令和4年度
補助金	37,677,994円	35,886,179円
温泉利用者	39,412人	34,865人

## 6 生活困窮者自立支援事業 (社会福祉課)

生活保護に至る前の段階の自立支援策を強化するため、生活困窮者に対し、自立相談支援事業の実施、住居確保給付金事業を実施した。

	令和5年度	令和4年度
自立相談支援事業 延相談件数	1,214 件	1,532 件
住居確保給付金事業 給付人数	0 人	4 人
〃 給付金額	0 円	329,400 円

## 7 国民健康保険特別会計(事業勘定)繰出金 (市民課)

国民健康保険事業は、社会保障制度の一環として位置づけられるものであり、必要な経費を一般会計から繰り出した。

① 保険基盤安定負担金分(保険税軽減分)	142,213,420円(県3/4、市1/4)
② 保険基盤安定負担金分(保険者支援分)	77,998,314円(国1/2、県1/4、市1/4)
③ 出産育児一時金等負担金分(対象支給額の3分の2)	4,567,820円
④ 職員給与費等事務費分	56,791,359円
⑤ 財政安定化支援事業分	48,192,000円
⑥ 未就学児均等割保険料負担金分	1,435,394円(国1/2、県1/4、市1/4)
⑦ 産前産後保険料負担金分	40,606円(国1/2、県1/4、市1/4)
総額	331,238,913円

目	社会福祉施設費	款	民生費	項	社会福祉費
---	---------	---	-----	---	-------

### 1 吉井シルバーワークセンター運営費 (社会福祉課)

高齢者が創作活動(陶芸・木工細工・竹細工・草木染など)を行い、生きがいつくりの推進を図った。

令和5年度	287,556円	利用者	210人
令和4年度	291,478円	利用者	365人

### 2 指定管理委託 (社会福祉課)

社会福祉施設の運営管理を、指定管理者制度により赤磐市社会福祉協議会等へ委託。

利用実績

#### ・山陽総合福祉センター

	令和5年度	令和4年度
相談室等利用	2,198 人	2,304 人
通所介護事業	9,344 人	9,096 人
施設管理委託料	13,379,071 円	13,099,000 円

・山陽高齢者生きがいセンター

	令和5年度	令和4年度
利用者数	706人	631人
管理委託料	50,000円	50,000円

・赤坂福祉サービスセンター春の家

	令和5年度	令和4年度
居宅介護支援事業	1,354人	1,321人
通所介護事業	5,951人	5,574人
訪問介護事業	9,087人	11,137人
施設管理委託料	2,804,462円	3,024,000円

・吉井高齢者生活福祉ホーム（つつじ荘）

高齢者等のため、居宅において生活することに不安がある者に対し、一定期間住居を提供することができた（指定管理はデイサービス含む。）。

令和5年度指定管理料 12,000,000円

令和4年度指定管理料 12,000,000円

入所者数 (年度末現在)

	令和5年度	令和4年度
つつじ荘管理委託 (10部屋)	5人	8人

・あかまつ荘

	令和5年度	令和4年度
通所介護事業	2,974人	3,242人

### 3 赤磐市複合型介護福祉施設管理事業 (社会福祉課)

在宅医療・介護の体制の充実と介護予防の促進を図るとともに、誰もが気軽に立ち寄り、多世代で集うことができる地域交流の拠点として指定管理により運営した。

利用者数 (3月現在)

	登録人数	
	令和5年度	令和4年度
エルダー（サービス付き高齢者向け住宅） 定員 20人	20人	20人
キバラ（小規模多機能型居宅介護） 定員 29人	28人	27人
ビルド（共同生活援助） 定員 5人	5人	5人
さんさん広場（介護予防・健康増進）	24人	28人

	令和5年度	令和4年度	
《歳入》	財産収入	6,457,476円	6,457,476円
	電気使用料	6,467,650円	7,052,768円
	水道使用料	1,697,864円	1,524,065円
【歳出】	事業費	13,154,485円	13,249,850円

目	高齢者福祉費	款	民生費	項	社会福祉費
---	--------	---	-----	---	-------

**1 岡山県後期高齢者医療広域連合負担金** (市民課)

- ① 事務費負担金 22,596,000 円
- ② 療養給付費負担金 567,511,000 円

**2 後期高齢者医療特別会計繰出金** (市民課)

- ① 事務費繰出金 9,208,657 円
- ② 保険基盤安定繰出金 142,409,581 円

**3 在宅高齢者対策事業** (社会福祉課)

(1) 配食サービス事業

高齢者の健康保持、孤独感の解消及び安否確認が図れた。

令和5年度 9,513,680 円

令和4年度 10,233,526 円

種 別	令和5年度	令和4年度
利用者数	270 人	254 人
利用件数	37,107 件	39,974 件

(2) 緊急通報システム設置事業

在宅の一人暮らしの老人や障害者等の世帯に装置を設置したことで、事故や急病時に迅速かつ適切に対応することが出来た。

令和5年度		令和4年度	
設置数	緊急通報件数	設置数	緊急通報件数
133 台	26 件	143 台	32 件

(3) 福祉タクシー券事業

タクシーの初乗り料金を助成することで、高齢者及び重度心身障害者の外出を促進し、福祉の向上を図った。

令和5年度		令和4年度	
利用件数	事業費	利用件数	事業費
6,122 件	3,978,610 円	6,897 件	4,402,120 円

(4) リフトタクシー券事業

高齢者及び重度心身障害者がリフトタクシーを利用する場合、その経費の一部を助成し、介護者の負担を軽減することで、在宅福祉の向上が図れた。

令和5年度		令和4年度	
利用件数	事業費	利用件数	事業費
285 件	848,430 円	280 件	835,510 円

(5) 住宅改造費の助成

住宅改造を行う費用の一部を助成することで、高齢者及び重度身体障害者(児)の居宅における日常生活を容易にし、介護負担の軽減が図れた。

年 度	令和 5 年度	令和 4 年度
助成件数	18 件	22 件
助成金額	2,964,000 円	3,415,000 円

《歳入》 県支出金 1,371,000円

#### 4 敬老事業 (社会福祉課)

##### (1) 地区敬老会

多年にわたり社会に尽くしてきた高齢者を敬愛し、長寿を祝い、老人福祉についての関心と理解を深め、かつ、高齢者自らが生活向上に努めてもらうことを目的に実施した。

事 業 内 容	令和 5 年度		令和 4 年度	
	対象人数	事 業 費	対象人数	事 業 費
集い・催し 記念品配布・商品券配布	8,636 人	17,123,654 円	8,371 人	16,697,263 円

##### (2) 100歳お祝い事業

	令和 5 年度	令和 4 年度
対 象 者	22 人	14 人
事 業 費	771,426 円	516,667 円

#### 5 老人保護措置 (社会福祉課)

養護老人ホーム入所状況 (年度末現在)

	令和 5 年度	令和 4 年度
入 所 者 数	3 人	2 人
措置費負担金	7,231,340 円	9,545,616 円

#### 6 シルバー人材センター補助事業 (社会福祉課)

高齢化社会が進展する中で、高齢者が豊富な人生経験と優れた能力を活用し地域社会に積極的に参加し、自らの生きがいの充実を図る目的で運営がなされている。

シルバー人材センター運営の実績

##### 【受託事業】

項 目	令和 5 年度	令和 4 年度
会 員 数	334 人	343 人
市 補 助 金	12,741,000 円	12,741,000 円

#### 7 熊山老人憩いの家管理事業 (社会福祉課)

老人の心身の健康の増進の場として利用が図れた。

年 度	利用者数	管理経費	主 な 内 容
令和 5 年度	1,224 人	2,801,671 円	囲碁・大正琴・百歳体操・ヨガ・楽器練習

令和4年度	1,206人	2,736,375円	囲碁・大正琴・百歳体操
-------	--------	------------	-------------

### 8 老人クラブ活動補助事業 (社会福祉課)

本事業により老人クラブ活動の活性化が図れ、明るい長寿社会の実現に向けて推進することができた。

令和5年度		令和4年度	
会員数	事業費(補助金)	会員数	事業費(補助金)
3,410人	7,830,000円	3,886人	7,830,000円

《歳入》 県支出金 2,526,000円

(4月1日現在の会員数)

### 9 医療・福祉サービス事業所等原油価格等高騰対策支援金 (介護保険課)

原油価格高騰の影響を受ける市内の介護サービス事業所に対し、安定的なサービス提供を継続するために支援金を交付した。

【歳出】 事業費 11,970,000円 (68事業所) 《全額国庫支出金》

### 10 介護保険特別会計繰出金 (介護保険課)

介護保険特別会計繰出金 710,884,880円

### 11 訪問看護ステーション事業特別会計繰出金 (健康増進課)

訪問看護ステーション事業特別会計繰出金 31,981,000円

### 12 買い物支援・見守り事業 (社会福祉課)

買い物支援と併せて、高齢者の見守り・話し相手・困りごと相談等を提供するため、市民団体1者に移動販売・見守り車両を貸し付け、事業を委託した。

団体名	令和5年度			令和4年度		
	登録者数	見守り件数	委託金	登録者数	見守り件数	委託金
まちづくり夢百笑	47人	4,486件	1,507,296円	62人	4,618件	1,551,648円

目	障害者福祉費	款	民生費	項	社会福祉費
---	--------	---	-----	---	-------

#### 1 地域生活支援事業 (社会福祉課)

《歳入》 国庫支出金 17,446,000円 県支出金 8,564,000円

障害者の地域での生活支援を行い、自立支援の促進を図った。

・地域活動支援センター事業(Ⅲ型) ももっこ作業所実績

	令和5年度	令和4年度
登録者	8人	7人
1日当たりの実数	2人	3人
委託金	3,690,932円	5,000,000円

・移動支援事業

	令和5年度	令和4年度
年間延べ利用時間	873 時間	769 時間
金額	1,822,508 円	1,710,910 円

・日中一時支援事業

	令和5年度	令和4年度
年間延べ利用回数	6,513 回	6,065 回
金額	22,060,550 円	21,264,925 円

在宅の重度身体障害者に対し、入浴補助用具や排泄管理支援用具等の日常生活用具を給付することにより、日常生活の便宜を図り、福祉の増進を図った。

・重度身体障害者日常生活用具給付等事業 ( )は障害児給付件数 (再掲)

	令和5年度	令和4年度
給付件数	1,060 (116) 件	1,134 (109) 件
金額	11,566,154 円	12,180,918 円

## 2 障害年金給付事業 (単市) (社会福祉課)

身体及び知的に障害のある者に対して障害年金 (年額 42,000 円) を支給し、障害者を激励し、福祉の増進を図った。

	令和5年度(3月現在)	令和4年度(3月現在)
給付者数	56 人	63 人
給付金額	2,429,000 円	2,194,500 円

## 3 難病者援護対策事業 (社会福祉課)

難病者に対して通院費・外出費を支給することにより福祉の向上を図った。

地区	事業内容	項目	令和5年度	令和4年度
赤磐市	特定疾患、小児慢性特定疾患者及び人工透析治療を受けている腎不全患者に年額 42,000 円を支給	件数	159 件	162 件
		支給額	6,853,000 円	6,933,500 円

## 4 特別障害者手当給付費 (社会福祉課)

種別	令和5年度			令和4年度		
	延件数	実件数	支給額	延件数	実件数	支給額
特別障害者手当	544 件	46 件	15,158,560 円	550 件	46 件	15,019,550 円
障害児福祉手当	154 件	14 件	2,335,000 円	154 件	12 件	2,287,740 円
福祉手当	12 件	1 件	181,900 円	12 件	1 件	178,260 円

《歳入》 国庫支出金 13,256,595円

## 5 自立支援給付費負担金 (社会福祉課)

### ・障害福祉サービス費

障害者総合支援法に基づき、身体障害者・知的障害者・精神障害者・難病者が地域で安心して暮らせるよう介護給付・訓練給付等のサービス提供が図れた。

種 別		令和 5 年度	令和 4 年度
認 定 者 数		553 人	554 人
利用者数	居 宅	408 人	421 人
	施 設	145 人	133 人
支 給 額		1,005,060,337 円	917,738,246 円

《歳入》 国庫支出金 504,005,000 円 県支出金 263,742,313 円

### ・療養介護医療費

病院等への長期入院による医療的ケアに加え、常時介護を必要とする障害者にサービス提供が図れた。

公費負担額 令和 5 年度 10,426,916 円

令和 4 年度 10,519,674 円

《歳入》 国庫支出金 5,213,000 円 県支出金 2,606,729 円

## 6 障害者基幹相談支援センター事業「子ども・障がい者相談支援センター」 (社会福祉課)

社会福祉事務所に「子ども・障がい者相談支援センター」を開設し、子育てや障害に関する相談など、地域の相談支援の拠点として総合的な相談業務を実施した。

実績

種 別		令和 5 年度	令和 4 年度
相談延べ件数	障害者	1,329 件	1,432 件
	児 童	612 件	811 件
	計	1,941 件	2,243 件
委 託 事 業 費		13,200,000 円	13,200,000 円
直 営 事 業 費		2,374,049 円	3,027,127 円

## 7 医療・福祉サービス事業所等原油価格等高騰対策支援金交付事業 (社会福祉課)

原油価格高騰の影響を受ける市内の福祉サービス事業所に対し、安定的なサービス提供を継続するために支援金を交付した。

【歳出】 事業費 5,810,000 円 (41 事業所) 事務費 159,494 円 《全額国庫支出金》

## 8 赤磐市第 4 期障害者計画・第 7 期障害福祉計画・第 3 期障害児福祉計画策定事業 (社会福祉課)

「安心して心豊かに暮らせる地域社会づくり」の理念のもと、令和 6 年度から令和 11 年度までを計画期間とする「第 4 期赤磐市障害者計画」、令和 6 年度から令和 8 年度までを計画期間とする「第 7 期赤磐市障害福祉計画」及び「第 3 期赤磐市障害児福祉計画」を策定した。

【歳出】 委託料 5,412,000 円

**9 第7回きらぼし★アート展開催事業** (社会福祉課)

赤磐市・一般社団法人岡山障害者文化芸術協会・きらぼし★アート展実行委員会の共催で、桜が丘いきいき交流センターの開館20周年記念行事として開催した。応募作品339点から一次審査を通過した137点を展示し、938名が来場した。

【歳出】負担金2,000,000円

目	心身障害者医療費	款	民生費	項	社会福祉費
---	----------	---	-----	---	-------

**1 心身障害者医療費** (社会福祉課)

障害者に対し医療費支給の措置を講じ、障害者の福祉増進が図れた。

種別	令和5年度		令和4年度	
	受給者(3月末)	給付額	受給者(3月末)	給付額
単県分	396人	29,640,278円	420人	28,736,054円
単市分	302人	22,091,672円	292人	17,871,224円
計	698人	51,731,950円	712人	46,607,278円

《歳入》県支出金 15,263,285円

目	国民年金費	款	民生費	項	社会福祉費
---	-------	---	-----	---	-------

**1 国民年金事務事業** (市民課)

国から国民年金事務委託金として受け入れた事務費等交付金等7,802,935円を、職員給与費、消耗品費、通信運搬費等の事務費として使用している。

被保険者からの資格の取得、喪失、氏名及び住所の変更等に関する届出及び保険料の免除・納付猶予申請、学生納付特例申請等を受理し、日本年金機構に報告した。

(1) 国民年金異動届報告状況 (件数)

取得 565 喪失 35 種別変更 103 計703件

(2) 年金請求関係受付状況 (件数)

老齢給付裁定請求 6 障害基礎年金裁定請求 14 未支給請求 340  
死亡一時金裁定請求 4 年金受給権者死亡届 10 その他 38 計 412件

(3) 保険料免除等受付状況 (件数)

保険料免除・納付猶予申請 1,796 法定免除 390  
学生納付特例申請 457 計 2,643件

(4) 国民年金加入者の加入状況 (年度末)

総数 6,065人

(内訳：第1号被保険者 3,840人 任意加入 58人 3号被保険者 2,167人)

目	人権啓発費	款	民生費	項	社会福祉費
---	-------	---	-----	---	-------

## 1 人権啓発事業（協働推進課）

### (1) 人権尊重都市宣言の周知

平成 26 年 10 月 21 日に人権尊重都市宣言を制定したことを市民に広く周知するため、リーフレットを市内各小学校 6 年生に配布した。また、赤磐市ホームページや人権啓発カレンダーへ掲載し、周知を行った。

### (2) 人権講演会

人権週間（12 月 4 日～10 日）の一環として、12 月 9 日（土）に春風亭昇吉さんを講師に迎え、「落語の世界から見る人への思いやり」をテーマに赤磐市吉井会館で講演会を開催した。アンケート結果は、講演会の内容が満足と答えた人が約 98%、人権への興味・関心が深まったと答えた人が約 95%であった。内容については、とてもわかりやすく人権について学べてよかった、人権について再度真剣に向き合おうと思う、などの声があった。

併せて、人権標語入賞者の表彰を行った。

参加者 198人

《歳入》県支出金 200,000円

【歳出】事業費 567,543円

### (3) 人権啓発活動

市民に広く呼びかけることにより、人権意識の普及・高揚を図ることを目的として、公共施設の窓口等に啓発物品を設置することにより啓発活動を行った。

### (4) 人権啓発作品募集

市内の児童・生徒がお互いの人権を尊重する心を育てることを目的として、県・法務局が実施する人権啓発ポスター（小・中学生対象）及び人権作文（中学生対象）、また、市主催の人権標語への応募の呼びかけを行い、出品を推進した。

市内各小・中学校に提出されたポスターは小・中学校で計 437 点、作文は中学校で 411 点、人権標語は小・中学校及び一般、親子の部で 2,142 点であった。

【歳出】事業費 384,301 円

### (5) 人権啓発カレンダー作成

市内各小・中学校より提出された人権啓発ポスター・人権標語（一般を含む）の中から、人権教育推進委員・人権擁護委員の代表者により審査し選定された作品を利用して、2024 年版人権啓発カレンダーを作成し、市内全戸に配布して人権啓発を行った。

《歳入》県支出金 81,000 円

【歳出】事業費 792,000 円

### (6) 広報紙による啓発

「広報あかいわ」の中に、現在、多種・多様化してきている様々な人権課題をテーマにしたコラムを掲載し、人権意識の向上を図った。

### (7) 各種相談事業及び啓発資料

市内各地域にて人権擁護委員、行政相談委員による人権相談等を開催した（計 30 回）。また弁護士 2 名による無料法律相談や各地域において巡回無料法律相談を実施した（計 21 回）。

【歳出】事業費 1,064,533 円

## 2 施設維持管理事業（協働推進課）

隣保館運営事業として、円光寺公民館及び吉井文化会館（2施設）の管理運営及び各種の講座事業等を実施した。カラオケ教室、囲碁・将棋、大正琴、木彫教室などを行い、延べ1,047人の利用があり、地域の活動・交流促進につながった。

【歳出】事業費 3,222,626円

## 3 男女共同参画事業（協働推進課）

令和3年度に策定した「第4次赤磐市男女共同参画基本計画」に基づき、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の実現に向けて、事業を実施した。

### (1) 推進体制の整備

#### ① 男女共同参画推進審議会

男女共同参画の基本計画や推進に関する基本的かつ総合的な施策等について審議を行った。

・審議会委員 10人

【歳出】事業費 109,862円

#### ② 男女共同参画推進本部会議

庁内担当課の連携のもと、男女共同参画社会の実現を図るための施策の総合調整等を行った。

### (2) 男女共同参画に関する情報提供の充実

年間を通して、広報あかいわや市ホームページに男女共同参画に関する情報を提供したことで、セミナーの参加につながるなど、啓発促進の一助になった。

### (3) 市民・事業所・地域団体・NPO等との協働による推進

#### 男女共同参画セミナー

男女共同参画団体ネットワークとの共催により、家庭や地域など身近にある男女共同参画をテーマとしたセミナーを開催した。参加した方の男女共同参画の意識は、アンケート結果からも高まっていることが感じられた。

・場 所 中央公民館、中央図書館

開講日	時間	内 容	講 師	参加人数
5/19 (金)	13:45 ～ 15:00	老後の財産管理の基礎知識 ～遺言・成年後見制度・民事信託～	司法書士 野田 崇 さん	41
2/17 (土)	13:15 ～ 15:00	どうなっているの？日本の男女平等 ～ジェンダー平等を実現しよう～	NPO法人岡山立志教育支援 プロジェクト 理事長 角田みどり さん	28

【歳出】事業費 210,539円

### (4) 施策の点検・評価

#### 実施状況調査

「第4次赤磐市男女共同参画基本計画」の施策が計画的に、また着実に実施されるよう、年度ごとに計画の実施状況や数値目標の達成状況を点検・評価し、審議会で意見を求めるとともに、結果を公表した。

目	地域振興費	款	民生費	項	社会福祉費
---	-------	---	-----	---	-------

## 1 コミュニティ施設整備 (協働推進課)

### (1) 地区集会所新築等工事補助事業

住民自治の振興及び地域住民の連帯意識と福祉の向上に寄与することを目的に、集会所の修繕事業を行った地区に対して補助金を交付した。

(単位：円)

補助対象事業	山陽		赤坂		熊山		吉井		全地域	
	地区	補助金	地区	補助金	地区	補助金	地区	補助金	地区	補助金
修繕	1	556,500	2	388,675	3	786,500	1	1,327,700	7	3,059,375
合計	1	556,500	2	388,675	3	786,500	1	1,327,700	7	3,059,375

《歳入》諸収入 900,000円 市債(過疎対策事業債) 300,000円

### (2) コミュニティ助成事業

一般財団法人自治総合センターの宝くじ社会貢献広報事業として、コミュニティ活動備品の整備等を行った地区に対して助成金を交付した。

(単位：千円)

区分	山陽		赤坂		熊山		吉井		全地域	
	地区	助成金	地区	助成金	地区	助成金	地区	助成金	地区	助成金
一般コミュニティ	1	1,600	0	0	0	0	0	0	1	1,600

《歳入》諸収入 1,600,000円

## 2 協働のまちづくり推進事業 (協働推進課)

総合計画「支えあいを中心とした協働によるまちづくり推進プログラム」市民が主体のまちづくりの推進を目指し、市民活動団体等と赤磐市が協働で事業を実施した。

### (1) 協働事業の仕組みづくりのためのアクションプログラム

「市民活動実践モデル事業」は5団体が事業を実施した。また、令和6年度にむけて事業募集・審査などを実施した。5団体のうち4団体が令和6年度もモデル事業として活動を行い、残りの1団体については独自の活動を継続する。

#### ① 令和5年度 実施事業

実施主体団体	事業名
赤磐市野生動植物調査会	赤磐市野生動植物調査
クリエイティブパートナーmomomo	SNSを活用した移住者向け情報発信事業
赤坂ハッピープロジェクト	赤坂エリアの持続可能なまちづくり事業
赤磐市環境基本条例を市民協働でつくる会	持続可能な循環型のまちづくり事業

赤磐市ペタンク協会	ペタンクでまちづくり
-----------	------------

② 令和6年度 実施事業について

- ・ 事業募集期間 令和5年9月22日（金）～11月2日（木）
- ・ 提案事業数 市民提案型：3事業 行政提案型：1事業
- ・ 採択事業数 4事業（令和6年度事業として実施）

※提案事業は「市民活動実践モデル事業審査委員会」が事業審査を行い、市が事業を選考した。

- ・ 審査委員会委員 5人

【歳出】 事業費 953,481円

未来世代のまちづくり推進事業（委託事業）として、日頃「まちづくり」について、意見を発表することが少ない18～35歳までの年齢層を対象に「まちづくり」に対する意見を聞き、「地域活性化」に繋げていくことを目的として、研修会や地域課題についてのワークショップの開催、赤磐市市民活動実践モデル事業に採択された団体のサポートを行った。

	日時	内容	場所	人数
第1回研修会	7月16日（日） 13:30～16:00	・ 赤磐市長と現在活動中の若者との円卓会議	赤坂健康管理センター	35
第2回研修会	7月30日（日） 14:00～16:00	・ 社会課題別チームの結成	赤坂健康管理センター	27
第3回研修会及び参加者交流会	10月14日（土） 10:00～15:00	・ グループ活動スタートアッププレゼン ・ 若者とプレゼン聴衆者との交流会	桜が丘いきいき交流センター	32
第4回研修会及び交流会	3月17日（日） 13:30～16:00	・ グループ活動事業報告会&交流会	どんぶらこ	39

【歳出】 事業費 2,000,000円

(2) 集落支援員事業

国の集落支援員制度（特別交付税措置）を利用し、仁堀地域に集落支援員を1人委嘱。集落の維持や活性化対策などの活動を実施した。コミュニティの大切さを再確認でき、地域での生活の支え等一定の成果が得られた。

【歳出】 事業費 3,061,705円

目	児童福祉総務費	款	民生費	項	児童福祉費
---	---------	---	-----	---	-------

1 放課後児童健全育成事業（子育て支援課）

昼間、仕事などのため家庭に保護者のいない小学校児童を対象に預かり事業を行った。

令和5年度児童クラブ実績

地域	クラブ数	児童数	事業費	備考
山陽	(私立) 11	350人	89,015,577円	障害児受入補助対象9クラブ
赤坂	(私立) 2	25人	19,272,420円	障害児受入補助対象2クラブ

熊山	(私立) 7	215人	73,496,905円	障害児受入補助対象7クラブ
吉井	(公立) 2	34人	6,977,232円	
計	22	624人	188,762,134円	障害児受入補助対象18クラブ

《歳入》国庫支出金 59,178,000円 県支出金 61,211,000円

## 2 ファミリーサポートセンター事業 (子育て支援課)

子育ての支援を受けたい人と援助する人が互いに助け合うネットワークを構築し、各種育児支援(一時預かり・送迎)、講習会、情報交換を行い、子育て支援の充実を図った。

《歳入》国庫支出金 1,100,000円 県支出金 1,100,000円

【歳出】補助事業費 令和5年度 3,300,000円

令和4年度 3,745,220円

実績

	依頼会員	サポート会員	両方会員	計	利用件数
令和5年度	240人	129人	51人	420人	1,558件
令和4年度	218人	123人	51人	392人	1,069件

## 3 子育て支援センター事業 (子育て支援課)

子育て支援センターでは、就学前の子どもと保護者を対象に子育て家庭等に対する育児不安の相談指導、子育てサークルの支援、家庭保育に対する支援などを行い、子育て家庭の育児支援を図った。

令和5年度実績

実施場所	形式	開設日	事業費	利用者数
山陽児童館子育て支援センター(公立)	一般型	月～土	4,801,598円	2,549人
さくらが丘子育て支援センター(私立)	一般型	月～土	6,390,000円	4,678人
あすなろ子育て支援センター(私立)	一般型	月～金	7,556,333円	5,402人
子育て支援センター「チャルラル」(私立)	一般型	月～土	9,251,000円	6,177人
吉井子育て支援センター(公立)	連携型	月～金	7,036,779円	263人
計			35,035,710円	19,069人

《歳入》国庫支出金 9,226,000円 県支出金 9,226,000円

## 4 子育て世代包括支援センター事業 (子育て支援課)

子ども・障がい者相談支援センター(愛称:りんくステーション)の機能の一部として、国が設置を求める「子育て世代包括支援センター」と「子ども家庭総合支援拠点(令和5年3月正式開

設)」を併設し、子育てや障害に関する様々な相談に応じた。

特に、子育て世代包括支援センターでは、妊娠期から安心して子育てが行えるよう保健師や助産師等が面接や電話等で情報提供を行いながら、相談体制の充実を図った。

また、子ども家庭総合支援拠点では、児童相談所等の関係機関と連携し、身近な場所で相談に応じ、個別のニーズに対して適切な施設やサービスを円滑に利用できるように支援を行った。

児童相談種類別実績（延べ件数）

年 度	児 童 虐 待 相 談	障 害 性 格 相 談	不登校 いじめ 問題行動 相 談	保健 育児 家庭等 相 談	計
令和5年度	17件	330件	63件	219件	660件
令和4年度	23件	491件	99件	221件	834件

## 5 障害児施設支援費等負担金（社会福祉課）

児童発達支援、放課後等デイサービスのサービス提供を図った。

障害児通所給付費

	令和5年度	令和4年度
延件数	6,404件	5,581件
給付額	312,121,055円	265,791,681円

《歳入》 国庫支出金 157,193,088円 県支出金 78,596,543円

## 6 低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金（その他世帯分）（子育て支援課）

食費等の物価高騰の影響により損害を受けた低所得の子育て世帯を見舞う観点から、児童手当受給者や家計が急変した子育て世帯（ひとり親世帯分を受給している世帯を除く）に対し、児童1人につき5万円を給付した。

【歳出】 事業費 510人 25,500,000円 《全額国庫支出金》

## 7 医療・福祉サービス事業所等原油価格等高騰対策支援金（子育て支援課）

原油価格高騰の影響を受ける市内の児童福祉施設に対し、安定的なサービス提供を継続するために支援金を交付した。

【歳出】 事業費 39事業所 5,450,000円 《全額国庫支出金》

目	児童措置費	款	民生費	項	児童福祉費
---	-------	---	-----	---	-------

### 1 児童手当（子育て支援課）

家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することを目的に、父母その他の保護者等、児童を養育している者に児童手当を支給した。

《歳入》 国庫支出金 475,521,000円

県支出金 105,454,250円

【歳出】 令和5年度支給額 5,217人 685,565,000円  
 令和4年度支給額 5,342人 695,660,000円

手当支給月額

支給対象者	支給月額		
	所得制限内	所得制限超過者	所得上限超過者
3歳未満	15,000円	5,000円	0円
3歳～12歳（第1・2子）	10,000円	5,000円	0円
3歳～12歳（第3子～）	15,000円	5,000円	0円
中学生	10,000円	5,000円	0円

## 2 児童扶養手当（子育て支援課）

父親・母親のいない家庭の児童等について、その児童を監護する母（父）、又は母（父）にかわって児童を養育している者に対して児童扶養手当を支給して、児童の福祉の増進を図った。

（全部支給の場合第1子44,140円、第2子10,420円、第3子以降1人あたり6,250円）

児童扶養手当支給状況（3月現在受給資格者数）

種別	令和5年度		令和4年度	
受給者数	262人	142,064,630円	273人	143,542,790円
全部支給停止者数	54人		52人	
計	316人		325人	

《歳入》国庫支出金 47,496,980円

## 3 低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯分）（子育て支援課）

食費等の物価高騰の影響により損害を受けた低所得のひとり親世帯を見舞う観点から、児童扶養手当受給者や家計が急変した世帯に対し、児童1人につき5万円を給付した。

【歳出】事業費 468人 23,400,000円《全額国庫支出金》

目	母子父子福祉費	款	民生費	項	児童福祉費
---	---------	---	-----	---	-------

### 1 ひとり親家庭等医療費給付事業（子育て支援課）

ひとり親家庭の健康管理の向上に寄与するため、自己負担の一部を助成し福祉の向上を図った。  
 年度実績

年度	受給者数	給付件数	給付額
令和5年度	母（父等） 253人 子 98人	6,055件	14,695,571円
令和4年度	母（父等） 256人 子 91人	5,703件	13,206,467円

《歳入》県支出金 7,541,000円

## 2 相談支援事業（子育て支援課）

ひとり親家庭等が抱えているさまざまな悩みごとや、就労相談などの支援を図った。

母子・父子自立支援指導実績（延べ件数）

年 度	生活相談 (生活・就労 ・ 養育)	児童相談 (教育・就職)	経済的支援 (保護・見扶)	その他	計
令和5年度	84件	3件	255件	0件	342件
令和4年度	73件	5件	242件	0件	320件

目	児童福祉施設費	款	民生費	項	児童福祉費
---	---------	---	-----	---	-------

### 1 児童館運営事業「山陽児童館」（子育て支援課）

赤磐市の拠点として次代を担う子供たちの心身の健やかな成長と、親の育児不安解消や仲間づくりの場の提供を行った。

項 目	令和5年度	令和4年度
一 般 来 館 者	2,549人	2,381人
(内 イベント事業)	0人	0人
相 談 事 業	0人	5人
事 業 費	6,565,057円	6,562,385円

※子育て支援センター事業を含む

### 2 保育園運営事業（子育て支援課）

日中家庭で保育することが困難な親のため市が保育を実施し児童福祉の増進を図った。

保育所入所児童数（年間延人数）

区 分	年 度	延人員	月平均	特 別 保 育
私立	令和5年度	10,103人	842人	延長・一時・保育所体験・障害・休日 ・病児
	令和4年度	10,602人	884人	
公立	令和5年度	710人	59人	一時・障害
	令和4年度	673人	56人	
広域入所	令和5年度	97人	8人	
	令和4年度	40人	3人	
計	令和5年度	10,910人	909人	
	令和4年度	11,315人	943人	

定員 令和5年度 計990人（公立110人、私立880人）（公立3園、私立9園）

令和4年度 計1,000人（公立110人、私立890人）（公立3園、私立9園）

【歳出】令和5年度 計1,109,384,553円（公立 63,703,627円、私立 1,045,680,926円）

令和4年度 計1,082,949,325円（公立 64,093,489円、私立 1,018,855,836円）

認定こども園入所児童数（年間延人数）

区 分	年 度	延人員	月平均	特 別 保 育
私立	令和5年度	3,402人	284人	延長・一時・保育所体験・障害・病児
	令和4年度	3,610人	301人	

公立1園	令和5年度	1,111人	93人	延長・一時・障害・病児
	令和4年度	1,128人	94人	
広域入所	令和5年度	54人	5人	
	令和4年度	88人	7人	
計	令和5年度	4,567人	382人	
	令和4年度	4,826人	402人	

定員 令和5年度 計415人（公立100人、私立315人）（公立1園、私立2園）

令和4年度 計415人（公立100人、私立315人）（公立1園、私立2園）

【歳出】令和5年度 計384,917,025円（公立 61,419,194円、私立 323,497,831円）

令和4年度 計376,412,565円（公立 66,159,567円、私立 310,252,998円）

目	扶助費	款	民生費	項	生活保護費
---	-----	---	-----	---	-------

### 1 生活保護（社会福祉課）

国が生活困窮するすべての国民に対して、その困窮度に応じて最低限度の生活を保障し自立を助けることを目的として行っている。

社会福祉事務所では保護決定、廃止、支給事務を行うほか、各支所でも窓口事務を行っている。

生活保護状況

（年度末現在）

	令和5年度	令和4年度
世帯数	88世帯	91世帯
人員	104人	104人
生活扶助費等	75,066,279円	73,273,674円
医療扶助費等	101,458,232円	102,344,408円
介護扶助費等	6,127,022円	5,391,791円
計	182,651,533円	181,009,873円

《歳入》 国庫支出金 159,750,000円 県支出金 2,317,004円

目	保健衛生総務費	款	衛生費	項	保健衛生費
---	---------	---	-----	---	-------

### 1 保健衛生事業（健康増進課）

#### (1) 救急医療

##### ① 在宅当番・救急医療情報提供実施事業

【歳出】事業費 3,141,600円

##### ② 県南東部圏域二次救急体制整備事業

【歳出】事業費 2,233,000円

#### (2) 24時間電話健康相談事業

急な発熱やケガなどの応急処置、夜間・休日の医療機関案内、健康づくりや介護などの相談に保健師・看護師や医師が電話で応じる「あかいわ健康・急病相談ダイヤル」を委託事業により行った。

《歳入》市債（過疎対策事業債） 400,000円

【歳出】事業費 3,916,944円

(3) 骨髄・末梢血幹細胞ドナー等支援事業

骨髄・末梢血幹細胞移植の推進を図るため、ドナー及びドナーを雇用する事業所に対し、助成金を交付する。令和5年度については申請なしであった。

(4) 医療・福祉サービス事業所等原油価格等高騰対策支援事業

原油価格等高騰の影響を受ける市内医療機関等の事業継続を支援し、引き続き地域の医療体制や検査体制を確保し安定的なサービスの提供を図るため69事業所に支援金を交付した。

《歳入》国庫支出金 17,920,000 円

【歳出】事業費 17,920,000 円

(5) 新生児子育て応援特別定額給付金事業

新型コロナウイルス感染症の影響等を踏まえ、日常生活の営みにも制限に係る状況の中、子どもを出産し、育児に取り組む子育て世帯の支援を目的に対象児童1人につき10万円を給付した。

【歳出】事業費 100,000 円

## 2 母子保健事業 (健康増進課)

(1) 乳児健康診査

区 分	令和5年度	令和4年度
対象者数	241人	256人
受診者数	231人	236人
受診率	95.9%	92.2%

(2) 1歳6か月児健康診査

区 分	令和5年度	令和4年度
対象者数	270人	292人
受診者数	261人	282人
受診率	96.7%	96.6%

(3) 2歳6か月児歯科健康診査

区 分	令和5年度	令和4年度
対象者数	292人	337人
受診者数	268人	309人
受診率	91.8%	91.7%

(4) 3歳児健康診査

区 分	令和5年度	令和4年度
対象者数	344人	334人
受診者数	327人	325人
受診率	95.1%	97.3%

(5) 育児相談 (延人数)

区 分	令和5年度	令和4年度
相談者数	214人	206人

(6) 乳児訪問（新生児・その他乳児）

区 分	令和 5 年度	令和 4 年度
訪問者実人員	227人	238 人

(7) 親子教室

区 分	令和 5 年度	令和 4 年度
開催回数	9回	9 回
参加延人員親子	99人	81 人

(8) 要観察児教室

区 分	令和 5 年度	令和 4 年度
開催回数	9回	9 回
参加延人員	91人	75 人

(9) 幼児歯科教室

区 分	令和 5 年度	令和4年度
参加延人員	18人	22人

(10) あかいわっ子料理教室

小学1～3年生とその保護者を対象に、バランスの良い朝食摂取の必要性を伝える調理実習を1回行う。

区 分	令和 5 年度	令和 4 年度
参加延人員	6組15人	6 組 12 人

(11) 母子衛生教育

幼児クラブ、保育園、幼稚園等での調理実習、講話による食育推進を行う。

区 分	令和 5 年度	令和 4 年度
開催回数	11回	14 回
参加延人員	292人	310 人

(12) 離乳食教室

4～7か月児とその保護者を対象に、離乳食の進め方について調理実習を含めた教室を行う。

区 分	令和 5 年度	令和 4 年度
開催回数	4回	4 回
参加延人員	41人	42 人

(13) 心理相談

区 分	令和 5 年度	令和 4 年度
開催回数	40回	38 回
参加延人員	74人	70 人

(14) 言語相談

区 分	令和 5 年度	令和 4 年度
開催回数	24回	24 回
参加延人員	43人	45 人

(15) 不妊に悩む方への特定治療支援事業

区 分	令和 5 年度	令和 4 年度
給付実人数	0人	15人
給付延件数	0件	16件

(16) 不育等治療支援事業

区 分	令和 5 年度	令和 4 年度
給付実人数	1人	0人
給付延件数	1件	0件

(17) 養育医療費

区 分	令和 5 年度	令和 4 年度
給付実人数	5人	4人
給付延件数	10件	12件

(18) 母子保健医療対策等総合支援事業

① 妊娠・出産包括支援事業

・産後ケア事業

宿泊型

区 分	令和 5 年度	令和 4 年度
利用実人数	15人	5人
利用延回数	38回	9回

デイサービス型

区 分	令和 5 年度	令和4年度
利用実人数	8人	0人
利用延回数	17回	0回

家庭訪問型

区 分	令和 5 年度	令和 4 年度
利用実人数	7人	4人
利用延回数	9回	5回

・産前・産後子育てサポート事業

産後子育てサポーター派遣事業

区 分	令和 5 年度	令和 4 年度
利用実人数	3人	2人
利用延回数	17回	7回

② 産婦健康診査事業

区 分	令和 5 年度	令和 4 年度
対象者数	223人	229人
受診実人数	238人	248人
受診延人数	403人	422人

(19) 妊婦一般健康診査事業

区 分	令和5年度	令和4年度
受診実人数	348人	386人
受診延人数	2,731人	2,916人

(20) 妊婦歯科健康診査事業

区 分	令和5年度	令和4年度
対象者数	204人	262人
受診者数	74人	90人

(21) 出産・子育て応援事業

国が制度創設した「出産・子育て交付金」を活用し、妊娠期から出産・子育て期までの切れ目ない支援を図る。出産・子育て応援金を妊婦1人につき5万円、対象児1人につき5万円支給した。

区 分	令和5年度	令和4年度
出産応援ギフト	223人	373人
子育て応援ギフト	217人	212人

《歳入》国庫支出金 23,194,150円

県支出金 3,956,874円

諸収入 732,000円

【歳出】事業費 61,001,248円

### 3 健康増進事業 (健康増進課)

(1) 生活習慣病予防

区 分	令和5年度	令和4年度
肺がん・結核検診	4,021人	4,151人
喀痰細胞診検査	57人	68人
乳がん検診(視触診)	923人	1,050人
乳がん検診(マンモグラフィ)	1,833人	1,884人
乳がん検診(超音波)	92人	111人
子宮頸がん検診	1,948人	1,972人
胃がん検診	594人	696人
大腸がん検診	3,022人	3,057人
健康診査(後期高齢者等)	1,059人	384人
肝炎ウイルス検査	130人	149人
前立腺がん検診	259人	291人

(2) 集団健康教室

① 一般健康教育

市民に広く健康について啓発等を行う。

区 分	令和5年度	令和4年度
開催回数	86回	58回

参加延人員	717 人	578 人
-------	-------	-------

② 病態別健康教育

糖尿病、脂質異常症、高血圧、慢性腎臓病などに重点を置き、リスクの高い対象者を中心に行う。

区 分	令和 5 年度	令和4年度
開催回数	4 回	4 回
参加延人員	39 人	30 人

(3) 健康相談

① 重点健康相談

高血圧、脂質異常症、糖尿病、歯周疾患、骨粗鬆症、女性の健康、病態別の課題の中から選定し実施する。

区 分	令和 5 年度	令和 4 年度
開催回数	12 回	18 回
参加延人員	77 人	97 人

② 総合健康相談

心身の健康に関する一般的事項について総合的な指導助言を行う。

区 分	令和 5 年度	令和 4 年度
開催回数	18 回	12 回
参加延人員	92 人	81 人

(4) 健康ポイント事業

市民の健康に対する関心を高め、健康的な生活習慣を実践する行動変容のきっかけとなるよう、健康づくりのための運動や健康診断の受診に対してインセンティブとなる健康ポイントの仕組みを構築した。参加実施者261人。

(5) 後期高齢者医療制度長寿・健康増進等事業

低栄養防止・重症化予防の取り組みを行う。対象14人に通知・訪問し、栄養指導を行い、食生活の改善につながった。

《歳入》 国庫支出金 3,185,372円

県支出金 798,000円

諸収入 9,750,090円

【歳出】 事業費 60,788,063円

4 愛育委員活動事業 (健康増進課)

(1) 事業別開催回数

	令和 5 年度					令和 4 年度				
	赤磐市	山陽	赤坂	熊山	吉井	赤磐市	山陽	赤坂	熊山	吉井
会議 (総会含む)	5 回	2 回	2 回	2 回	2 回	5 回	2 回	2 回	2 回	2 回
研修会	3 回	1 回	1 回	1 回	1 回	3 回	0 回	2 回	0 回	1 回
地区・地域活動	10 回	16 回	8 回	11 回	8 回	8 回	11 回	4 回	6 回	4 回

(2) 事業別参加人数

	令和5年度					令和4年度				
	赤磐市	山陽	赤坂	熊山	吉井	赤磐市	山陽	赤坂	熊山	吉井
会議（総会含む）	102人	55人	28人	38人	34人	110人	55人	26人	40人	29人
研修会	141人	25人	37人	15人	25人	182人	0人	85人	0人	23人

5 栄養委員活動事業（健康増進課）

(1) 事業別開催回数

	令和5年度					令和4年度				
	赤磐市	山陽	赤坂	熊山	吉井	赤磐市	山陽	赤坂	熊山	吉井
会議（総会含む）	7回	3回	3回	3回	4回	7回	2回	2回	2回	2回
研修会	3回	3回	3回	3回	3回	2回	3回	4回	3回	3回
地区・地域活動	4回	18回	41回	22回	19回	11回	10回	12回	7回	15回

(2) 事業別参加人数

	令和5年度					令和4年度				
	赤磐市	山陽	赤坂	熊山	吉井	赤磐市	山陽	赤坂	熊山	吉井
会議（総会含む）	122人	67人	54人	36人	62人	116人	63人	35人	44人	28人
研修会	67人	67人	74人	32人	63人	26人	68人	117人	30人	40人

6 国民健康保険特別会計（国保診療施設勘定）繰出金事業（健康増進課）

国民健康保険特別会計熊山診療施設勘定繰出金	124,299,000円
国民健康保険特別会計佐伯北・是里診療施設勘定繰出金	103,286,000円

7 地域医療ミーティング事業（健康増進課）

地域医療について地域固有の課題を明確にし、共通認識を持ちながら長期的な視野で課題解決に向けた対策について検討を行った。地域医療ミーティング推進協議会を2回開催した。

【歳出】事業費 112,870円

目	予防費	款	衛生費	項	保健衛生費
---	-----	---	-----	---	-------

1 感染症予防事業（健康増進課）

(1) 定期の予防接種（個別接種）

予防接種者数

種別	期別	令和5年度	令和4年度
MR混合 (麻しん・風しん)	1期	246人	284人
	2期	325人	371人
四種混合 (ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ)	1期 初回	1回目	248人
		2回目	262人
		3回目	267人

	1期追加		262人	280人
二種混合 (ジフテリア・破傷風)	2期		243人	310人
不活化ポリオ	1期 初回	1回目	0人	0人
		2回目	0人	0人
		3回目	0人	0人
	1期追加		0人	0人
三種混合 (ジフテリア・ 百日せき・破傷風)	1期	1回目	0人	0人
		2回目	0人	0人
		3回目	0人	0人
	1期追加		0人	0人
日本脳炎	1期 初回	1回目	298人	320人
		2回目	289人	312人
	1期追加		324人	582人
	2期		298人	496人
BCG			256人	266人
子宮頸がん	1回目		180人	292人
	2回目		155人	266人
	3回目		136人	193人
ヒブ	初回	1回目	230人	244人
		2回目	253人	251人
		3回目	252人	253人
	追加	1回目	249人	284人
小児用肺炎球菌	初回	1回目	230人	246人
		2回目	252人	252人
		3回目	251人	252人
	追加	1回目	244人	277人
水痘	1回目		250人	286人
	2回目		254人	255人
B型肝炎	初回	1回目	238人	243人
		2回目	252人	253人
	追加	1回目	249人	265人
ロタウイルス	1価	1回目	98人	104人
		2回目	104人	108人
	5価	1回目	132人	134人
		2回目	136人	133人
		3回目	137人	132人
高齢者インフルエンザ			7,533人	7,773人

高齢者肺炎球菌ワクチン	254 人	123 人
-------------	-------	-------

風しん追加的対策事業

予防接種法に基づく公的な風しん予防接種を受ける機会がなかった昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性にクーポン券を配布し、風しんの抗体検査・予防接種を実施している。令和7年2月28日に終了予定。

区 分	令和5年度	令和4年度
抗体検査	44 人	230 人
予防接種	17 人	63 人

(2) 風しん予防接種助成事業

風しんの感染による出生児の先天性風しん症候群の発病を予防することを目的とし、妊娠を希望する女性とそのパートナー又は妊婦している女性のパートナーに対して、「風しんワクチン」または「麻しん風しん混合ワクチン」の予防接種に係る費用の一部を助成する。

種 別	令和5年度	令和4年度
麻しん風しん混合	25 人	9 人
風しん	3 人	7 人

《歳入》 国庫支出金 784,000円 ((3)を除く)

【歳出】 事業費 112,679,978円 ((3)を除く)

(3) 新型コロナウイルスワクチン接種事業

新型コロナウイルス感染症拡大防止及び重症化予防のため、国の方針に基づき対象者に接種券を送付し、希望者に対して接種を実施した。

接種方法は、安全で円滑かつ迅速なワクチン接種を推進するため、集団接種と医療機関での個別接種を併用して実施した。

令和5年度接種者数 16,888人

接種累計 (乳幼児・小児への接種を含む)

種 別	接種者数	接種率 (対赤磐市人口)
1 回目	34,892 人	80.4%
2 回目	34,637 人	79.8%
3 回目	28,607 人	65.9%
4 回目	19,593 人	45.2%
5 回目	13,540 人	31.2%
6 回目	8,542 人	19.7%
7 回目	5,757 人	13.3%

《歳入》 国庫支出金(概算払含む) 123,175,202円

雑入 757,416円

【歳出】 事業費 107,728,757円

※差額は、実績報告後、精算により、次年度、国に返還

※令和4年度分国庫支出金返還金 22,928,532円

## 2 狂犬病予防 (環境課)

狂犬病予防法に基づき、狂犬病の発生を防ぐとともに、まん延を防止し撲滅することで公衆衛生の向上及び公共の福祉の増進を図ることを目的とし、定期の狂犬病予防集合注射を2日間行った。

(単位：頭、%)

区分 年度	登録頭数		狂犬病予防注射頭数			接種率
		内 新規登録	内 集合注射	内 個別注射		
令和5年度	2,832	261	2,039	491	1,548	72.0
令和4年度	2,875	334	2,053	575	1,478	71.4
令和3年度	2,620	236	1,892	591	1,301	72.2

目	環境衛生費	款	衛生費	項	保健衛生費
---	-------	---	-----	---	-------

### 1 環境衛生対策 (環境課)

#### (1) 不法投棄

不法投棄のパトロールや撤去及び防止啓発活動を行い、家電4品目を処分した。

処分家電4品目

(単位：台)

区 分	令和5年度	令和4年度	令和3年度
エ ア コ ン	0	0	0
テ レ ビ	12	5	6
冷 蔵 庫 ・ 冷 凍 庫	6	12	12
洗 濯 機	0	0	6
計	18	17	24

#### (2) 環境衛生補助金

快適な生活環境をつくるため、地区内の清掃活動など環境衛生に関する事業を行った地区・町内会に対して補助金を交付した。

区 分	地区数	補助金額(円)
山陽地域	45	4,536,581
赤坂地域	22	1,191,000
熊山地域	31	2,321,700
吉井地域	34	1,536,300
計	132	9,585,581

#### (3) 火葬補助金

基準額を超える火葬場使用料を支払った人の負担を軽減するために補助金を交付した。

区 分	令和5年度	令和4年度	令和3年度
申請件数	481	401	388
補助金額(円)	10,139,500	7,996,900	7,044,500

#### (4) スズメバチ等駆除費補助金 (令和4年度から開始)

人に危害を及ぼすおそれのあるスズメバチ又はアシナガバチの巣を駆除業者に委託して駆除した個人や自治会に対して補助金を交付した。

区 分	令和 5 年度	令和 4 年度
申請件数	83	92
補助金額(円)	406,500	479,200

## 2 環境美化 (環境課)

### アダプト事業推進

地域の共有財産である道路、河川及び公園等を清掃し環境美化を推進する地域住民及び企業等のボランティア活動団体に対して補助金を交付した。

区 分	令和 5 年度	令和 4 年度	令和 3 年度
活動団体数	28	26	26
補助金額(円)	879,051	829,663	846,055

目	子ども医療費	款	衛生費	項	保健衛生費
---	--------	---	-----	---	-------

### 1 子ども医療費事業 (健康増進課)

区 分	令和 5 年度	令和 4 年度
対象者数	7,190 人	7,313 人
延 件 数	118,486 件	102,422 件
対象年齢	高校生等まで	高校生等まで

《歳入》県支出金 31,374,000円

諸収入 792,484円

市債(過疎対策事業債) 11,700,000円

【歳出】事業費 250,280,970円

目	清掃総務費	款	衛生費	項	清掃費
---	-------	---	-----	---	-----

### 1 廃棄物減量化対策 (環境課)

一般家庭から排出される生ごみの減量化を図るため、生ごみ処理容器を購入し設置した者に対して補助金を交付した。

(単位: 基)

区 分	令和 5 年度	令和 4 年度	令和 3 年度
電気式生ごみ処理機	16	12	16
コンポスト容器等	23	27	25
計	39	39	41

【歳出】令和5年度 516,400円 令和4年度 385,300円 令和3年度 429,900円

## 2 集積場所整備 (環境課)

ごみの分別収集を促進し、再資源化物の回収及びごみ処理を効率的に行うため、集積場所の施設整備を行った地区に対して補助金を交付した。

(単位：箇所)

区 分	山 陽	赤 坂	熊 山	吉 井	計
集積場所の整備	0	0	1	0	1
金網かごの整備	3	2	2	0	7
収納庫の整備	0	0	0	0	0
集積場所等の修繕	0	0	0	1	1
再資源化物集積場所の 屋根の整備	1	0	1	0	2
令和5年度 計	4	2	4	1	11
令和4年度 計	4	3	5	4	16
令和3年度 計	4	2	5	2	13

【歳出】 令和5年度 2,210,750円 令和4年度 1,824,886円 令和3年度 1,849,240円

### 3 浄化槽整備補助 (上下水道課)

生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、下水道事業計画区域以外に小型合併処理浄化槽を設置した者に対して補助金を交付した。

(下水道事業計画区域のうち、供用開始予定日が3年以上先の地区を含む)

(単位：基)

区 分	山 陽	赤 坂	熊 山	吉 井	計
5人 槽	7	6	1	1	15
6～7人 槽	3	6	2	2	13
8～10人 槽	0	0	0	0	0
令和5年度 計	10	12	3	3	28
令和4年度 計	7	13	1	8	29
令和3年度 計	12	8	0	0	20

《歳入》 国・県支出金 7,151,000円 市債(過疎対策事業債) 4,400,000円

【歳出】 事業費 14,840,000円

目	塵芥処理費	款	衛生費	項	清掃費
---	-------	---	-----	---	-----

#### 1 施設維持管理 (環境課)

ごみ処理施設で発生するダイオキシン類等の排出実態と周辺地区の環境への影響を把握するため、赤磐市環境センター、同センター周辺地区及び赤坂環境センターにおいて、大気・水質・土壌・騒音・振動・臭気等の環境測定及びばい煙測定・熱灼減量分析等を実施した。

【歳出】 事業費：15,708,000円

#### 2 廃棄物収集 (環境課)

(1) 廃棄物等収集実績

(単位：t)

内 容		排 出 量		
		令和5年度	令和4年度	
廃 棄 物 総 量		11,277	11,692	
内                訳	可 燃 ご み	9,374	9,634	
	中 型 混 合 ご み	50	49	
	粗 大 ご み	309	322	
	新聞・雑誌・布等	新 聞	251	299
		雑 誌 ・ 雑 が み	365	397
		段 ボ ー ル	264	278
		紙 パ ッ ク	3	4
		布 類	92	97
		天 ぷ ら 油	5	5
	金属・びん	ス チ ー ル 缶	30	32
		ア ル ミ 缶	30	37
		ス プ レ ー 缶	15	15
		そ の 他 金 属	46	58
		無 色 の び ん	78	80
		茶 色 の び ん	62	62
		そ の 他 の 色 び ん	26	28
	ペットボトル・埋立ごみ等	ペ ッ ト ボ ト ル	53	54
白 色 発 泡 ト レ イ		2	2	
埋 立 ご み		89	94	
小 型 混 合 ご み		11	12	
刃 物		8	11	
蛍 光 管 等		6	7	
廃 乾 電 池		12	14	
プラスチック製容器包装	96	101		

### 3 廃棄物処分 (環境課)

赤磐市環境センターの焼却灰等の搬出処分委託を行った。

区 分		令和5年度	令和4年度
処分量		1,128.44 t	1,134.42 t
内 訳	埋立	788.56 t	776.56 t
	セメント原料化	339.88 t	357.86 t
焼却灰等搬出処分委託料		38,281,461 円	38,164,814 円
内 訳	埋立	24,786,124 円	24,360,091 円
	セメント原料化	13,495,337 円	13,804,723 円

#### 4 赤磐市リサイクルプラザ運営（環境課）

リサイクルプラザでは、ごみの減量化・リサイクル等について市民の意識の醸成を図るため、講座やリサイクル品の展示提供を行っている。リユース窓口では、市民から無償で提供されたリユース品を受け取り、修理・再生した上展示し、抽選・入札等を経て必要とする人に譲渡している。

リサイクルプラザ運営実績

令和5年度

開館日数	入館者数	受講者数	搬入総数	搬出総数	抽選会回数	入札会回数
173	6,235	11	9,531	12,811	0	2

物品売払収入 1,600,100円

令和4年度

開館日数	入館者数	受講者数	搬入総数	搬出総数	抽選会回数	入札会回数
176	6,057	27	9,148	15,053	0	4

物品売払収入 1,569,800円

目	上水道施設費	款	衛生費	項	上水道費
---	--------	---	-----	---	------

##### 1 県広域水道企業団（上下水道課）

県広域水道企業団運営費等負担金 19,284,715円

県広域水道企業団一般会計出資金 21,626,000円

##### 2 苫田ダム水源地域振興事業（上下水道課）

苫田ダム水源地域振興事業負担金 818,000円

##### 3 吉井川坂根堰事業（上下水道課）

吉井川坂根堰管理負担金 3,416,845円

##### 4 水道事業会計繰出事業（上下水道課）

水道事業会計繰出金 48,431,987円

目	農業委員会費	款	農林水産業費	項	農業費
---	--------	---	--------	---	-----

##### 1 農業委員会運営費（農林課）

農地法及び農業経営基盤強化法関係処理件数（単位：件、ha）

項目	件数	面積
農地法第3条関係事務	119	18.5
農地法第4条関係事務	8	0.3
農地法第5条関係事務	28	4.4
農地法第18条関係事務	46	11.1
農用地利用集積計画事務	625	192.1
合計	826	

《歳入》県支出金：5,997,000円

【歳出】事業費：15,717,808円

## 2 農業者年金事業（農林課）

年金受給者数 53名

《歳入》諸収入：100,000円

【歳出】事業費：126,941円

目	農業振興費	款	農林水産業費	項	農業費
---	-------	---	--------	---	-----

### 1 一般管理費（農林課）

#### (1) 利子補給事業

農業近代化資金、農業経営基盤強化資金等の貸付に対する利子について、金融機関へ利子補給及び借受者へ利子補給を行った。

・農業近代化資金利子補給金 52件 370,999円

・農業経営基盤強化資金利子助成金 1件 1,819円

《歳入》県支出金：909円

【歳出】利子補給金：372,818円

### 2 農作物鳥獣防止対策事業（農林課）

#### (1) 防護柵設置事業

有害鳥獣から農作物を守るため、野猪防護柵設置に対して補助を行った。

実施件数：57件

実施延長：20,886m

（内訳：電柵 13,100m、ワイヤーメッシュ 7,426m、防鳥ネット360m）

【歳出】補助金：6,443,000円

#### (2) 鳥獣被害防止対策協議会

野生鳥獣による農林産物の被害を軽減するための施策を総合的かつ効果的に推進するため、関係者が相互に協力し被害防止対策事業等を実施した。

・協議会：2回開催（6月、12月）

・鷹匠、忌避音声によるカラス追い払い（鴨前、西中地区）

・有害鳥獣対策セミナー（くくり罠技能向上研修）：2月14日、布都美林間学校で開催。参加者8名。

・小型獣用捕獲檻（12基）、イノシシ用捕獲檻（6基）の導入

《歳入》交付金：829,000円

【歳出】補助金：1,389,356円

### 3 農地集積促進事業（農林課）

#### (1) 農地集積促進事業

農地の流動化を図るため、利用権設定を行った貸し手に対して補助金を交付した。

対象者：43名 集積面積：130,540㎡

【歳出】 交付金：391,620円

(2) 農地はつらつ集積事業

農用地の利用集積による経営規模拡大と低コスト農業を推進するとともに、農地の荒廃を防止するため利用権設定を行った借り手に対して、補助金を交付した。

対象者：116名 集積面積：1,122,014㎡

【歳出】 交付金：8,982,882円

#### 4 中山間地域等直接支払交付金事業 (農林課)

中山間地域の生産活動が困難な農地に対し、農地の保全、多面的機能の確保を図るため、交付金による支援を行った。

(1) 中山間地域等直接支払推進事業

《歳入》 県支出金：680,000円

【歳出】 事業費：1,347,720円

(2) 中山間地域等直接支払交付金

協定数：44協定(赤坂 14協定、熊山 5協定、吉井 25協定)

対象面積：5,194,701㎡

《歳入》 県支出金：68,751,290円

【歳出】 交付金：91,856,765円

(内 赤坂分26,501,657円、熊山分11,593,774円、吉井分53,761,334円)

#### 5 生産調整推進事業 (農林課)

経営所得安定対策等推進事業

経営所得安定対策事業の推進に係る事務費について、赤磐市地域農業再生協議会に対し補助金を交付した。

・推進事務費：6,708,000円

《歳入》 県支出金：6,708,000円

【歳出】 補助金：6,708,000円

・令和5年度 経営所得安定対策に係る産地交付金支払対象面積

産地交付金対象作物	支払対象面積 (10a)
麦	516
白大豆	182
飼料用米・飼料作物・加工用米等	436
野菜・花き類	399
果樹	57
黒大豆	445
小豆	9

・産地交付金支払額：23,602,520円

(※農林水産省中国四国農政局から各農家へ直払)

## 6 農業経営・生産対策事業（農林課）

### (1) 地域特産物の研究

赤磐ふるさとの味研究会が、特産品を利用した、米粉かりんとう、ぴりうまソース、白桃コンフィチュール、シロップ漬け等の宣伝・販売を行った。

【歳出】事業費：350,000円

### (2) 農業経営者クラブ助成金

農業経営者クラブの活動に対し、助成金を交付した。

・赤磐市農業経営者クラブ協議会

【歳出】補助金：135,000円

### (3) 果樹生産振興事業

本市の特産品であるもも、ぶどうの生産拡大を図り、気象変動等に対応した安定生産体制の確立及び品質向上を図るため、機械・施設の導入に対して補助を行った。

#### ① 産地生産基盤パワーアップ事業

事業主体：JA晴れの国岡山岡山山東ブドウ生産協議会

事業内容：ハウス3棟2,136㎡、果樹棚1棟1,296㎡

《歳入》県支出金：8,921,000円

【歳出】補助金：8,921,000円

#### ② 岡山ぶどう産地強靱化事業

事業主体：JA晴れの国岡山岡山山東ブドウ生産協議会

事業内容：自動換気2か所、加温機1台、循環扇1か所（4台）、灌水設備9か所

《歳入》県支出金：3,667,000円

【歳出】補助金：3,667,000円

#### ③ 岡山白桃リノベーション事業

事業主体：JA晴れの国岡山岡山山東モモ部会

事業内容：高所作業機3台、防風ネット67m×1か所、防蛾灯4件（6台）

《歳入》県支出金：1,262,000円

【歳出】補助金：1,262,000円

#### ④ ハイブリッド産地育成推進事業

事業主体：JA晴れの国岡山岡山山東モモ部会

事業内容：防蛾灯2件（15台）、研修ほ場設置（資材、肥料）外

《歳入》県支出金：1,345,000円

【歳出】補助金：1,348,000円

### (4) 農地利用効率化等支援交付金事業

将来の集約化に重点を置いた農地利用の姿の実現に向けて経営改善に取り組む担い手に対し、必要な農業用機械の導入の補助を行った。

《歳入》県支出金：2,290,000円

【歳出】補助金：2,290,000円

### (5) 農業経営収入保険加入支援事業

新型コロナウイルス感染症の影響や自然災害、農作物価格の下落など様々なリスクによる収入減少に備える農業経営収入保険に加入した農業者に対し、その保険料の一部を補助した。

《歳入》国庫支出金：2,098,000円

【歳出】補助金：2,131,000円

## 7 施設維持管理事業（農林課）

### (1) 施設維持管理経費（赤坂）

アグリの管理に要した費用

【歳出】維持管理経費：1,961,330円

### (2) 施設維持管理経費（熊山）

熊山遺跡管理棟、熊山青年の家の管理に要した費用

【歳出】維持管理経費：3,656,963円

### (3) 施設維持管理経費（吉井）

・山方研修センター、布都美研修センター、吉井ライスセンター等施設管理及び是里ワイナリー改修工事に要した費用

【歳出】維持管理経費：23,557,182円

## 8 新規就農者育成総合対策事業（農業次世代人材投資事業）（農林課）

次世代を担う農業者となることを志向する者に対し、就農直後の経営確立を支援する資金（3年以内）を交付した。

経営開始資金（農業次世代人材投資資金）

対象者：16名

《歳入》県支出金：20,206,283円

【歳出】補助金：20,206,283円

## 9 多面的機能支払交付金事業（農林課）

活動組織による地域資源の基礎的保全活動、軽微な補修、景観形成など共同活動への支援を行った。

《歳入》県支出金：12,485,266円

【歳出】事業費：16,712,516円

## 10 学校給食地場食材利用拡大事業（農林課）

学校給食への地場農産物の利用拡大を図るため、啓発イベントや配達ネットワーク整備等を行った。

【歳出】事業費：1,207,560円

目	畜産業費	款	農林水産業費	項	農業費
---	------	---	--------	---	-----

### 1 畜産事業（農林課）

#### (1) 畜産振興事業

細菌による病気や足の傾きによる病気を防ぐための削蹄及び予防注射の費用に対して、補助を行った。

【歳出】補助金：233,452円

(2) がんばろう赤磐飼料価格高騰緊急対策支援金

配合飼料等の価格高騰により経済的に厳しい状況にある農業者に対し、経営安定のための支援金を交付した。

《歳入》県支出金 : 5,504,339円

【歳出】補助金 : 5,721,632円

目	農地費	款	農林水産業費	項	農業費
---	-----	---	--------	---	-----

**1 一般管理費** (建設課)

《歳入》分担金 2,714,500円

【歳出】

土地改良事業における管理費

田原用水事業負担金システム保守委託料等 716,871円

土地改良事業団体等の負担金等

岡山県土地改良事業団体連合会 412,033円

田原用水組合負担金 4,284,000円

新田原井堰管理費負担金 1,067,601円

周匝土地改良区助成金 1,580,525円

その他負担金補助及び交付金 65,000円

合計 8,126,030円

**2 下水道事業会計繰出事業** (上下水道課)

農業集落排水事業繰出金 71,464,000円

**3 元利償還助成事業** (建設課)

《歳入》県補助金 50,731,885円

分担金 60,000円

【歳出】

小規模ため池補強事業に対する元利償還助成

山陽地域 34件 24,267,934円

赤坂地域 17件 21,707,375円

熊山地域 27件 30,416,486円

吉井地域 6件 3,703,243円

小規模基盤整備事業に対する元利償還助成

熊山地域 3件 3,217,561円

合計 83,312,599円

**4 団体営事業** (建設課)

《歳入》県補助金 8,000,000円

【歳出】ため池ハザードマップ作成業務 28池 8,305,000円

合計 8,305,000円

## 5 県営事業 (建設課)

《歳入》県委託金	1,355,600円
分担金	5,079,437円
市債(公共事業等債)	11,600,000円
市債(一般単独事業債)	18,000,000円

### 【歳出】

ほ場整備事業(斎富・南方、下仁保)	測量設計委託料等	2,199,300円
集落基盤整備事業	県営事業負担金	625,000円
経営体育成基盤整備事業(斎富・南方)	県営事業負担金	52,224,000円
基幹水利施設ストマネ(松木)		3,399,000円
合計		58,447,300円

## 6 小規模土地改良事業 (建設課)

《歳入》県補助金	13,300,000円
分担金	3,211,000円

### 【歳出】

工事に係る測量設計等委託

山陽地域	4件	2,481,600円
赤坂地域	2件	814,000円
熊山地域	1件	2,761,000円

土地改良施設工事

山陽地区	4件	12,331,000円
赤坂地区	1件	5,291,000円
熊山地区	4件	12,592,800円

その他事業に係る諸経費(需用費等)

合計		19,833,273円
合計		56,104,673円

## 7 広域農道整備事業 (建設課)

### 【歳出】

広域農道備前東部地区等に係る維持管理費	2,780,711円
---------------------	------------

## 8 小規模ため池補強事業 (建設課)

### 【歳出】

山陽地域	4件	13,065,520円
------	----	-------------

## 9 施設管理運営費 (建設課)

《歳入》県補助金	1,121,000円
----------	------------

【歳出】滝山ダム、福田排水機場等の維持管理費	6,151,552円
------------------------	------------

目	林業総務費	款	農林水産業費	項	林業費
---	-------	---	--------	---	-----

**1 有害鳥獣駆除事業** (農林課)

(1) 有害鳥獣捕獲に対して補助を行った。

《歳入》県支出金 : 19,703,000円

【歳出】補助金 : 36,762,900円

(イノシシ1,847頭、シカ540頭、ヌートリア168頭、タヌキ61頭、カラス56羽、カワウ37羽、サル15頭、アナグマ129頭、ハクビシン13頭、アライグマ9頭、キツネ10頭)

(2) 新規狩猟者の免許申請取得経費に対して補助を行った。

対象者 : 9名

《歳入》県支出金 : 57,300円

【歳出】補助金 : 57,300円

(3) 有害鳥獣駆除班への補助を行った。

《歳入》県支出金 : 300,000円

【歳出】補助金 : 960,000円

目	林業振興費	款	農林水産業費	項	林業費
---	-------	---	--------	---	-----

**1 治山林道整備事業** (建設課)

《歳入》県補助金 6,000,000円

分担金 700,000円

市債(過疎対策事業債) 8,200,000円

【歳出】

吉井地域 林道高星線 14,900,600円

その他事業に係る諸経費(需用費等) 2,977,815円

合計 17,878,415円

**2 森林経営管理事業** (農林課)

森林経営管理制度に係る意向調査準備作業(人工林抽出)・森林整備準備作業(測量)を実施した。

【歳出】8,593,200円

**3 緑化・造林事業** (農林課)

緑の募金事業

募金箱の設置を行い、緑化思想の高揚を図った。

【歳出】事業費 : 14,986円

**4 松くい虫等防除事業** (農林課)

(1) 松くい虫予防事業(空中散布)(熊山・吉井)

松くい虫による被害防止のため、薬剤空中散布を実施した。

・実施面積 : 熊山 127ha、吉井 172ha

《歳入》県支出金 : 6,987,000円

市債（過疎対策事業債）： 3,300,000円

【歳出】事業費 : 14,568,668円

(2) ナラ枯れ被害拡大防止総合対策事業（吉井）

松くい虫による被害木の立木くん蒸。

《歳入》県支出金 : 61,545円

【歳出】事業費 : 99,770円

**5 施設維持管理事業**（農林課）

(1) 石合山保健保安林管理事業（赤坂）

【歳出】事業費 : 675,445円

(2) 石蓮寺森林公園管理事業（熊山）

【歳出】事業費 : 3,676,303円

目	商工振興費	款	商工費	項	商工費
---	-------	---	-----	---	-----

**1 企業誘致関連事業**（商工観光課）

(1) 企業誘致奨励金

産業の振興及び雇用機会の拡大を図ることを目的とし、市内に工場等を建設し、操業を開始した企業に対して固定資産税相当額の企業誘致奨励金（5年間）を交付した。

	令和5年度	令和4年度
奨励金（円）	41,120,000	35,180,000
件数	6	6

**2 商工振興対策事業**（商工観光課）

(1) 商工振興対策事業補助金

① 赤磐商工会が行う小規模事業者の経営及び技術の改善等指導事業に対して、補助金を交付した。

	令和5年度	令和4年度
《歳入》市債（過疎対策事業債）（円） 対象地域：赤坂、吉井	2,300,000	3,500,000
【歳出】補助金額（円）	15,700,000	15,700,000

② エネルギー価格等高騰対策事業者支援補助金

新型コロナウイルス感染症により各種物価高騰の影響を受ける市内の事業者の負担軽減を図るため、事業活動において燃料等を使用する事業者に対し、個人事業主は一律5万円、法人は20万円を上限に、商工会を通じ、がんばろう赤磐エネルギー高騰対策事業者支援金を交付した。

《歳入》国庫支出金：85,607,082円

【歳出】補助金：合計支出額85,607,082円

（内訳）：個人事業主18,800,000円（376件）

：法人57,103,000円（319件）

：事務費等9,704,082円

(2) 特定創業支援事業

これから創業を考えている人、創業して間もない事業者を対象とした「あかいわ創業塾」を開催し、創業・経営支援を行った。(商工会へ事業委託)

	令和5年度	令和4年度
委託料(円)	700,000	700,000
参加人数	33	24

(3) 商工業起業家奨励金事業

新規創業者に対して、起業家奨励金を交付し、起業後の経営支援を行った。

	令和5年度	令和4年度
奨励金(円)	3,000,000	2,400,000
件数	15	12

(4) 中小企業支援事業

① 中小企業等ホームページ作成支援事業補助金

市内中小企業者が行うホームページの作成及び更新に係る経費の一部に補助金を交付した。

	令和5年度	令和4年度
補助金(円)	190,000	183,000
件数	4	4

② 中小企業等展示会出展事業補助金

市内中小企業者が市外で開催される展示会等へ出展する経費の一部に補助金を交付した。

	令和5年度	令和4年度
補助金(円)	1,497,000	514,000
件数	15	8

③ 小規模事業者経営改善資金利子補給金

小規模事業者の経営を支援するため、赤磐商工会の経営指導を受けることによって、無担保・無保証人で利用することができる「小規模事業者経営改善資金(マル経融資)」を利用した事業者に対し、返済利息の一部を補助した。

	令和5年度	令和4年度
利子補給額(円)	116,900	154,900
件数	8	5

(5) 産業支援事業

市内事業者の多様化するニーズや相談案件に対応するため、産業支援センターに相談員を置き、相談機能の拡充及び支援内容の充実を図った。

	令和5年度	令和4年度
委託料(円)	3,967,500	5,375,000
相談件数	620	641

(6) あかいわで働こう!就職応援事業

若者の地元定着に向けて、求人企業ガイドブック(50社掲載)を作成した。また、市内企業と高校生1・2年生対象の合同企業勉強会を山陽ふれあい公園フィットネスアリーナで開催した。(企業:19社参加 参加高校:4校 64人参加)

	令和5年度	令和4年度
委託料(円)	4,298,000	3,993,000
参加者数(人)	69	103

目	観光費	款	商工費	項	商工費
---	-----	---	-----	---	-----

## 1 施設維持管理事業 (商工観光課)

### (1) 施設維持管理(山陽)

山陽産業会館、高倉山、大谷川緑地、砂川・十七川緑化桜樹等の維持管理に要した費用

	令和5年度	令和4年度
《歳入》使用料外(円)	1,840,906	1,715,625
【歳出】維持管理経費(円)	4,748,220	5,254,415

### (2) 施設維持管理(赤坂)

お笑い赤坂亭、赤坂適塾の維持管理に要した費用

	令和5年度	令和4年度
《歳入》使用料外(円)	267,729	284,001
【歳出】維持管理経費(円)	3,493,082	3,592,378

### (3) 施設維持管理(熊山)

熊山英国庭園、熊山遊歩道、熊山駅前観光案内板の維持管理に要した費用

	令和5年度	令和4年度
《歳入》使用料外(円)	5,071,507	850,201
【歳出】維持管理経費(円)	19,387,864	14,981,562

※歳入に国庫支出金 3,059,100 円含む

### (4) 施設維持管理(吉井)

城山公園、布都美林間学校、是里ワイン記念館等の維持管理に要した費用

	令和5年度	令和4年度
《歳入》使用料外(円)	3,822,580	19,936,200
【歳出】維持管理経費(円)	14,104,031	39,468,441

※歳入に市債(過疎対策事業債) 3,100,000 円含む

## 2 観光振興対策事業 (商工観光課)

### (1) 赤磐市サイクリングルートPR及びサイクルスタンプラリーイベント実施業務

赤磐サイクリングルートをSNSやテレビ媒体でPRし、デジタルスタンプラリーでは応募者にポイントに応じて抽選で景品を配布し、誘客を図った。また、健康づくり意識向上の契機になった。

	令和5年度	令和4年度
《歳入》国庫支出金(円)	1,499,000	1,496,000
【歳出】委託料(円)	2,999,000	2,992,000
参加者(人)	399	308
景品応募者(人)	293	203

当選者（人）	100	100
--------	-----	-----

(2) 観光協会助成事業

観光PR事業などに要した経費について、補助金を交付した。

	令和5年度	令和4年度
【歳出】補助金(円)	1,600,000	1,600,000

(3) 観光振興事業

① 赤磐市花火大会

10月14日（土）、くまやま水辺の楽校（吉井川河川敷）において4年ぶりとなる花火大会を開催し、約1,600発の花火を打ち上げた。

	令和5年度	令和元年度
【歳出】補助金額(円)	9,617,264	7,673,639
来場者数（人）	約15,000	約25,000

② あかいわ祭り

11月3日（金・祝）、4年ぶりに赤坂ファミリー公園で開催した。地域からの模擬店（42ブース）の出店、ステージイベント等を行った。

	令和5年度	令和元年度
【歳出】補助金額(円)	2,984,149	3,899,785
来場者数（人）	約8,000	約10,000

③ 是里ワインフェスト

11月23日（木・祝）、ドイツの森で開催し、新酒ワインの試飲や特産品販売などを行った。

	令和5年度	令和4年度
【歳出】補助金額(円)	1,932,340	1,534,545
来場者数（人）	2,201	1,542

目	土木総務費	款	土木費	項	土木管理費
---	-------	---	-----	---	-------

**1 一般管理費**（建設課）

《歳入》	市債（地方特定道路等事業債）	45,200,000円
	市債（合併特例事業債）	14,900,000円
【歳出】	土木事業にかかる事務管理経費	5,646,974円
	丈量図作成業務	198,000円
	地図訂正業務	198,000円
	各種期成会、協会に係る負担金	447,000円
	国県建設事業負担金	61,848,280円
	美作岡山道路事業負担金	15,772,000円
	合計	84,110,254円

目	道路維持費	款	土木費	項	道路橋梁費
---	-------	---	-----	---	-------

**1 道路維持管理事業** (建設課)

《歳入》国庫補助金					24,240,000円
県委託金					278,300円
道路占用料					24,791,676円
市債(公共事業等債)					3,700,000円
市債(公共施設等適正管理推進事業債)					13,500,000円
市債(過疎対策事業債)					2,400,000円

**【歳出】**

道路維持管理修繕(簡易な修繕)

山陽地域	53件		8,240,840円		
うち山陽団地	2件				
うち桜が丘	13件				
赤坂地域	42件		6,130,850円		
熊山地域	29件		6,143,940円		
吉井地域	36件		6,002,700円		

道路維持管理委託(草刈、剪定、パトロール等)

山陽地域			26,328,075円		
赤坂地域			2,535,400円		
熊山地域			7,748,269円		
吉井地域			7,462,830円		

測量設計業務 7,205,000円

橋梁点検業務 15,284,067円

道路維持管理工事(維持補修工事)

山陽地域	1件		1,287,000円		
赤坂地域	4件		4,778,400円		
熊山地域	2件		2,747,800円		
吉井地域	1件		418,000円		

交通安全施設工事 7,253,400円

交通安全施設工事(繰越分) 11,300,300円

舗装修繕工事 15,015,000円

維持管理に係る事務管理経費 4,825,312円

合計 140,707,183円

目	道路新設改良費	款	土木費	項	道路橋梁費
---	---------	---	-----	---	-------

**1 道路新設改良事業** (建設課)

《歳入》国庫補助金(社会資本整備)					2,542,000円
市債(公共事業等債)					5,900,000円
市債(過疎対策事業債)					9,900,000円

【歳出】

道路改良工事に係る測量設計委託料

山陽地域（繰越分） 1件 8,375,114円

道路改良工事費

山陽地域 2件 13,430,000円

山陽地域（繰越分） 2件 13,564,000円

赤坂地域（繰越分） 2件 9,955,000円

吉井地域 1件 1,100,000円

道路改良工事に係る土地購入費 756,280円

道路改良に係る事務管理経費 64,020円

合計 47,244,414円

目	河川総務費	款	土木費	項	河川費
---	-------	---	-----	---	-----

**1 施設維持管理事業**（建設課）

《歳入》国委託金 859,784円

県委託金 1,766,400円

市債（緊急浚渫推進事業債） 1,600,000円

市債（緊急自然災害防止対策事業債） 8,800,000円

【歳出】

施設及び機械修繕 4,188,466円

河川維持管理（草刈等） 2,783,111円

排水機場等管理業務 10,656,513円

施設維持に係る維持管理経費 9,622,158円

河川維持管理工事

熊山地域 2件 9,790,000円

合計 37,040,248円

目	都市計画総務費	款	土木費	項	都市計画費
---	---------	---	-----	---	-------

**1 都市計画一般管理事業**（建設課）

《歳入》国庫補助金（住宅耐震診断・改修） 94,000円

国庫補助金（大規模盛土詳細調査） 2,060,000円

国庫補助金（住宅リフォーム） 6,252,000円

県補助金（住宅耐震診断・改修） 47,000円

県補助金（空家除却） 500,000円

県補助金（災害復興住宅利子補給） 69,531円

緊急応急措置費用徴収金 50,000円

【歳出】

都市計画事業に係る事務管理経費 124,482円

大規模盛土詳細調査 6,182,000円

建築物耐震診断等補助金 3件 188,000円

空家等対策事業

空家等除却費補助金	4件	1,505,000円
緊急応急措置解体工事	1件	1,089,000円
住宅リフォーム事業補助金	55件	7,871,000円
都市計画基礎調査負担金		921,000円
各種協会等に係る負担金		83,000円
その他事業に係る諸経費		139,063円
合計		18,102,545円

2 都市計画法等事務手続 (建設課)

	令和5年度	令和4年度	令和3年度
建築確認申請取扱件数	0件	3件	1件
都市計画法関係事務取扱件数	9件	17件	19件
県土保全条例事務取扱件数	0件	0件	0件
《歳入》都市計画法施行事務取扱交付金(県委託金)			38,000円

3 屋外広告物許可申請手続 (建設課)

	令和5年度	令和4年度	令和3年度
許可件数	148件	292件	311件
《歳入》屋外広告物許可申請手数料		(現年)	310,440円
		(過年)	28,650円
		(合計)	339,090円

4 地域整備推進事業 (地域整備推進室)

【歳出】赤磐市立地適正化計画策定等検討協議会(1回開催)	65,000円
都市計画変更に係る資料等作成業務	11,055,000円
赤磐市「道の駅」基本計画策定等業務(繰越分)	2,926,000円
赤磐市新拠点土地利用計画検討業務(繰越分)	3,960,000円

目	公園費	款	土木費	項	都市計画費
---	-----	---	-----	---	-------

1 公園維持管理事業 (建設課)

都市公園等管理事業(山陽・桜が丘西・桜が丘東)	
剪定、草刈の委託料等	13,854,386円
城山親水公園管理事業(赤坂)	
剪定、草刈の委託料等	896,526円
熊山アメニティ公園管理事業(熊山)	
草刈の委託料等	1,355,683円
展望公園地等管理整備事業(熊山)	
草刈の委託料等	1,183,181円

目	下水道整備費	款	土木費	項	下水道費
---	--------	---	-----	---	------

**1 下水道事業会計繰出事業** (上下水道課)

公共下水道事業出資金	300,274,000円
公共下水道事業繰出金	635,698,000円

目	住宅管理費	款	土木費	項	住宅費
---	-------	---	-----	---	-----

**1 市営住宅維持管理事業** (建設課)

《歳入》住宅使用料	20,604,400円
住宅使用料(滞納繰越分)	1,203,800円
行政財産使用料	381,095円
住宅共益費	765,000円

**【歳出】**

維持管理費(市営住宅271戸、特定公共賃貸住宅4戸)	25,343,097円
----------------------------	-------------

目	常備消防費	款	消防費	項	消防費
---	-------	---	-----	---	-----

**1 職員管理・庶務関係** (消防総務課)

消防職員の健康管理、衛生管理など労働安全を充実させることなどを目的に実施した。

(1) 健康診断

実施機関 医療法人 岡山クリニック

① 全職員対象 6/27・6/30 73名

② 隔日勤務者対象 2/8・2/9 50名

(2) 庁舎点検 6/10・2/1

(3) 職員採用試験 一次募集 9/17 二次募集 1/13

(4) 消防職員委員会 6/9

(5) 衛生委員会 5/12・6/28・7/26・8/23・9/27・10/25・11/29・12/27・1/31・2/28・3/27

(6) 職員昇任試験

① 消防士長試験 学科試験・面接試験 12/13

② 消防司令補試験 学科試験・面接試験 1/10

(7) 消防職員意見発表会

県大会 4/14

**2 予防広報活動事業** (予防課)

火災予防広報活動実施規程に基づき、地域住民へ防火意識の高揚を図ることを目的とし、火災予防広報活動を実施した。

(1) 秋季火災予防運動 11/9～11/15

① 火災実験教室(タイム山陽店) 11/12

② 野焼き火災目指せゼロ！(本署管内) 11/2～11/22

③ 消防車ライトアップ(本署車庫前) 11/12・11/14

④ 交差点での広報(新下市交差点・マックスバリュ桜が丘店前交差点・下市上橋交差点)

11/9・11/13・11/15

- ⑤ たき火実施者に対する防火広報「ポスター掲示」(市内) 11/9～11/15
  - ⑥ ホームセンターでのティッシュ配布(ナンバ山陽店) 11/11
  - ⑦ 出張消防フェス(マックスバリュ桜が丘店) 11/5
  - ⑧ 防火広報(とよた保育園・いちょうの森こども園) 11/2・11/16
  - ⑨ 防火プロジェクター(東出張所) 11/9～11/15
  - ⑩ ゴルフ場を利用した防火広報(山陽ゴルフ倶楽部) 11/9～11/15
  - ⑪ レシート印字広報(秋山商店、ハピーマート吉井店) 11/9～11/15
  - ⑫ 図書館利用者を対象にした広報(赤磐市立吉井図書館) 11/9～11/15
  - ⑬ 防火教室(仁美保育園・周匝保育園) 11/14
  - ⑭ 巡回広報(市内) 11/9～11/15
  - ⑮ 防災無線による防火広報(市内) 11/8・11/12
  - ⑯ 災害情報案内による防火広報(通信指令室内) 11/9～11/15
  - ⑰ 要援護者対応装置による防火広報(通信指令室内) 11/9
  - ⑱ 広告モニターによる防火広報(赤磐市役所市民課窓口) 11/9～11/15
  - ⑲ 119番通報の適正利用についての防火広報(赤磐市立中央公民館) 11/9～11/15
  - ⑳ 防火ポスター展示(赤磐市立中央図書館) 11/9～11/15
  - ㉑ ホームページ等を利用した広報(赤磐市ホームページ・フェイスブック、X) 11/9～11/15
  - ㉒ 管内山間部を中心とした巡回広報(市内山間部) 11/10・11/13・11/14
  - ㉓ 園児から家族への火災予防のお願い広報(私立保育園11か所) 11/9～11/15
  - ㉔ 消防本部ホームページによる火災予防広報(消防本部ホームページ) 11/9～11/15
  - ㉕ 住宅民泊への防火広報(市内3施設) 11/8
  - ㉖ 住宅用火災警報器設置推進街頭キャンペーン(ヤマダデンキテックランド赤磐店・ナフコ赤磐店) 11/13
  - ㉗ 移動タンク貯蔵所立入検査(市内移動タンク貯蔵所常設場所) 11/6～11/16
  - ㉘ 危険物施設特別査察(自家給油取扱所を除く給油取扱所及び危険物施設等) 11/6～11/16
- (2) 春季火災予防運動 3/1～3/7
- ① バス停を利用した防火広報(宇野バス停留所7か所・市民バス停留所6か所) 3/1～3/7
  - ② 立ち止まり広報(マルナカ山陽店、コープ山陽店、ハピーズ赤坂店、ナフコ赤磐店、タイム山陽店、ナンバ山陽店) 3/1～3/7
  - ③ 住警器店舗前広報(マルナカ山陽店) 3/3
  - ④ 小学生下校時の防火あいさつ運動(石相小学校・軽部小学校) 3/4・3/6
  - ⑤ 店舗での初期消火啓発広報(TSUTAYA山陽店) 3/2
  - ⑥ ポスティング防火広報(由津里地区、上仁保地区、下仁保地区) 3/2・3/4
  - ⑦ 熊山駅での防火広報(熊山駅前) 3/1
  - ⑧ 子どもから広げる防火広報～街頭ビラ配り～(セブンイレブン赤磐松木店) 3/19
  - ⑨ 子どもから広げる防火広報～塗り絵ポスター～(さくらが丘保育園・さくらんぼ保育園) 3/5・3/11
  - ⑩ 突撃!野焼き巡回広報(東出張所管内) 3/1～3/7
  - ⑪ 防火あいさつ運動(東出張所) 3/1～3/7

- ⑫ プロジェクターを用いた広報（東出張所・北出張所） 3/1～3/7
- ⑬ 防火大旗（北出張所） 3/1～3/7
- ⑭ 新設商業施設での防火広報（ディオ周匝店） 3/2
- ⑮ 火災予防運動・防火PRパネル（福田地内土手橋） 3/4～3月末
- ⑯ 巡回広報（市内） 3/1～3/7
- ⑰ 防災無線による防火広報（市内） 2/29・3/3
- ⑱ 広報あかいわを利用した広報（市内） 3/15
- ⑲ 災害情報案内による防火広報（通信指令室） 3/1～3/7
- ⑳ 要援護者対応装置「メール、FAX、NET119」による防火広報（通信指令室） 3/1
- ㉑ 広告モニターによる防火広報（赤磐市役所市民課窓口） 3/1～3/7
- ㉒ 消防給食（山陽国分寺保育園） 3/4
- ㉓ ホームページ等を利用した広報（赤磐市ホームページ、フェイスブック、X） 2月末～3/7
- ㉔ ホッケー日本代表×ニュージーランド代表戦防火広報（熊山運動公園多目的広場） 3/9
- ㉕ デジタルサイネージを活用した広報（消防本部2階） 3/8～4月末
- ㉖ 園児によるぬりえ広報（山陽幼稚園、山陽西幼稚園、ひかり幼稚園、山陽北幼稚園、いわなし幼稚園、桜が丘幼稚園） 3/1～3/7
- ㉗ 管内山間部を中心とした巡回広報（市内山間部） 3/1～3/7
- ㉘ 大規模林野火災対応訓練（西中地内） 3/3
- ㉙ 山火事防止街頭キャンペーン（ディオ吉井店、ジュンテンドー吉井店、中国銀行周匝支店） 3/6
- ㉚ 住宅用火災警報器設置推進街頭キャンペーン（マックスバリュ桜が丘店、ゴダイ薬局桜が丘店） 3/5
- ㉛ 登山道への火災予防啓発看板の設置（熊山登山道） 2/29・3/14
- ㉜ 火災撲滅運動（ディオ吉井店、ジュンテンドー吉井店、中国銀行周匝店） 3/6
- ㉝ 危険物施設特別査察（市内危険物施設） 3/1～3/7
- (3) 防火講習会・避難訓練等指導
- ① 学校関係
- |       |     |        |
|-------|-----|--------|
| 幼、保育園 | 7園  | 776名   |
| 小学校   | 12校 | 2,297名 |
- ② 事業所等 23事業所 1,140名
- (4) 幼年・少年消防クラブ育成指導
- 防火・防災に関するさまざまな体験を実施し、普段学校や家庭において学ぶ機会の少ない防火・防災の意識を醸成すること及び家庭からの火災を予防することを目的に育成指導を行った。
- ① 消防署見学（少年） 7校 310名
- ② 消防車写生大会（幼年） 13クラブ 223名
- 消防車写生大会（少年） 11クラブ 394名
- ③ 防火作文コンクール 2クラブ 17名
- (5) 女性防火クラブ育成指導
- 家庭防火の観点から、日常に役立つ火災予防の知識の習得、地域住民に対する防火啓発、初期消火の訓練など、家庭防火に役立てることを目的に育成指導を行った。
- ① 赤磐市女性防火クラブ等リーダー研修会（消防本部） 7/21・8/19・9/9 10クラブ 39名

- ② 女性防火クラブリーダー研修（岡山県消防学校） 11/6 2名
  - ③ 住宅用火災警報器設置推進街頭キャンペーン  
（ヤマダデンキテックランド赤磐店、ホームプラザナフコ赤磐店） 11/13 8名
  - ④ 「婦防あかいわ」発刊（年1回 136部）
  - ⑤ 女性防火クラブ炊出し訓練（消防フェス会場） 11/19 16名
  - ⑥ 山火事防止街頭キャンペーン（ジュンテンドー吉井店、中国銀行周匝支店、ティオ吉井店）  
3/6 11名
- (6) 赤磐市防火協会育成指導  
防火対象物事業所を対象に、火災予防に関する法令の周知、科学知識の向上に努め、消防態勢の充実を図り、災害防止と業務の安全を期することを目的に育成指導を行った。
- ① 危険物取扱者保安講習会（消防本部）  
給油取扱所 7/5 38名  
その他 7/5 46名
  - ② 会報「あかいわの防火」発刊（年2回 各350部）
  - ③ 横断幕設置  
危険物安全週間（市内14給油取扱所） 6/2～6/8  
火災予防運動週間（本署、北出張所、熊山支所） 11/9～11/15・3/1～3/7
  - ④ 火災撲滅運動（ジュンテンドー吉井店、中国銀行周匝支店、ティオ吉井店） 3/6 6名
- (7) コミュニティ助成事業  
女性防火クラブ員育成のため一般財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業を活用し防火広報用視聴覚資機材の整備を行った。  
防火広報用視聴覚資機材一式  
《歳入》コミュニティ助成金 1,000,000円  
【歳出】事業費 1,028,500円

### 3 消防機械器具監査（警防課）

赤磐市消防機械器具管理規程第6条の規定に基づいて、全備品を対象に管理状況の監査を実施した。

赤磐市消防本部・本署 8/10 東出張所・北出張所 8/9

### 4 消防救助技術訓練会（警防課）

- (1) 消防救助技術向上のため、赤磐市消防本部内の救助訓練会を実施した。 5/16 18名
- (2) 第35回消防救助技術岡山県大会出場（岡山市） 6/21 10名
  - ① はしご登はん訓練
  - ② ほふく救出訓練
  - ③ ロープ応用登はん訓練
- (3) 第51回中国地区消防救助技術指導会出場（岡山市） 7/19 3名
  - ① 陸上の部 ロープ応用登はん訓練
  - ② 水上の部 基本泳法訓練

## 5 救急普及業務事業（警防課）

救命率向上のため、救急車到着までの救命処置要領の講習会を実施した。

### (1) 普通救命講習（3時間講習）

#### ① 定期救命講習（毎月第4日曜日開催） 39名

4/23・5/28・6/25・7/23・8/27・9/24・10/22・11/26・12/24・1/28・2/25・3/24

#### ② 事業所または地区団体等 144名

5/25・6/14・7/21・8/2・8/19・8/20・8/24・8/29・9/9・10/18・10/24・10/26・10/31・  
11/9・11/22・2/22

### (2) 上級救命講習（8時間講習） 5/9・11/18 12名

### (3) 応急手当普及員講習（3日間講習） 12/8・9・10 4名

### (4) 応急手当普及員再講習（3時間） 12/2 4人

### (5) 救急講習会

講習月	令和5年度		令和4年度	
	回数	受講者数	回数	受講者数
4月	0回	0名	1回	20名
5月	9回	175名	6回	77名
6月	9回	144名	6回	123名
7月	5回	157名	6回	110名
8月	2回	49名	1回	25名
9月	4回	90名	8回	137名
10月	3回	38名	2回	32名
11月	1回	30名	1回	18名
12月	3回	35名	0回	0名
1月	2回	40名	1回	20名
2月	3回	89名	2回	44名
3月	2回	14名	1回	74名
合計	43回	861名	35回	680名

## 6 119番受信事業（通信指令室）

### (1) 指令台による119番の受信業務

令和5年中受信件数	令和4年中受信件数
2,483件	2,105件

### (2) 火災、救急等の指令業務

	令和5年中	令和4年中
火災出動件数	41件	34件
救急出動件数	2,338件	2,121件
救助出動件数	19件	21件
検索等出動件数	70件	33件
合計	2,468件	2,209件

## 7 移動式空気充填機定期検査事業 (警防課)

高圧ガス保安法第 35 条の 2 及び一般高圧ガス保安規則第 83 条第 3 項の規定に基づき、空気充填機の保安に関する定期自主検査を実施した。 8/7

【歳出】事業費 396,000 円

## 8 救急用電子機器保守点検事業 (警防課)

救急用電子機器を常に正常な状態に保ち、故障により救急業務の支障とならないように、救急用電子機器の保守点検を実施した。

電子機器保守点検 2/2

【歳出】事業費 489,500 円

## 9 通信施設保守事業 (通信指令室)

施設の機能維持管理のため、保守点検を実施した。

(1) 電話機・交換機保守 107,800 円

(2) 指令台設備保守 9,999,000 円

(3) 無線設備保守 7,095,430 円

【歳出】事業費 17,202,230 円

## 10 備品購入事業 (警防課)

災害現場等で使用する消防用ホース、空気ボンベ、救急現場で使用する資機材等を購入した。

(1) 空気ボンベ (70 4本) 770,000 円

(2) 自動体外式除細動器 (2器) 4,103,000 円

(3) 消防ホース (10本) 186,890 円

## 11 職員教育事業 (消防総務課)

消防活動を展開する上で必要な知識・技術の向上を図り、地域住民の期待と信頼に応える有能な消防職員を養成するため各種教育を実施した。

(1) 救急救命士研修科程 9/1～3/11 1名

(2) 消防学校入校

① 初任教育 4/5～9/20 2名

② 救急科 10/24～12/15 2名

③ 救助科 9/19～10/19 2名

④ 実火災体験型訓練研修 11/1・11/8・11/22・12/6 4名

⑤ 初級幹部科 1/10～1/23 1名

⑥ 中級幹部科 2/13～2/21 1名

⑦ 警防科 2/26～3/8 2名

⑧ ブラッシュアップ研修 3/13・3/14 2名

⑨ 通信指令研修 11/29～12/1 2名

⑩ 火災調査科 1/25～2/7 2名

- ① 香川県特殊災害科 3/6～3/14 1名
  - (3) 各種講習会
    - 緊急車両指導員養成研修 3/22 1名
- 【歳出】事業費 3,699,410円

## 12 救急救命士教育事業 (警防課)

救急救命士が行う病院前救護の質の向上を目的に、観察、評価、処置、搬送を適切かつ迅速に対応できる能力を養うために研修、会議等へ参加した。

- (1) CPA (心肺機能停止状態) 重症外傷症例検討会
  - ① 岡山大学病院 4/27・7/20・10/19・1/19 延べ47名 (うちWEB:16名)
  - ② 岡山赤十字病院 5/16・8/21・11/20・2/19 延べ34名 (うちWEB:15名)
- (2) 気管挿管病院実習 (心臓病センター榊原病院) 11/1～12/18 1名
- (3) ビデオ硬性挿管用喉頭鏡を用いた気管挿管病院実習 (岡山済生会総合病院)
  - 10/16～10/17・10/23～10/25 2名
- (4) 救急救命センター勉強会 (岡山大学病院)
  - 6/20・12/14 延べ29名 (うちWEB:17名)
- (5) 赤消会 (岡山赤十字病院) 9/22・2/15 延べ21名 (うちWEB:11名)
- (6) ドクターヘリ活動検証会 WEB開催 6/29・1/11 2名
- (7) 救急救命士就業前病院実習 (赤磐医師会病院) 5/8～5/19 1名
  - (岡山済生会総合病院) 5/22～6/2 1名
- (8) 救急救命士生涯教育病院実習 (岡山済生会総合病院) 1/9～2/16 17名
  - (赤磐医師会病院) 11/20～12/28 3/8～3/22 19名
- (9) 指導救命士長期病院実習 (岡山赤十字病院) 6/5～6/16 1名
  - (岡山済生会総合病院) 7/3～8/29 1名
  - (赤磐医師会病院) 6/19～6/30 1名

【歳出】事業費 838,200円

## 13 各種技能資格取得事業 (消防総務課)

消防業務遂行に必要な、小型船舶操縦士免許及び中型自動車運転免許の取得が必要な者を指名し、取得した者に対して助成を行った。

- (1) 小型船舶操縦士免許 免許取得2名
- (2) 中型自動車運転免許 免許取得2名

【歳出】事業費 328,000円

## 14 各種技能資格取得事業 (警防課)

災害現場で特殊車両を取り扱うための資格取得及び災害現場で安全に活動するための資格取得を行った。

- (1) 小型移動式クレーン技能講習 8/29～8/31 2名
- (2) 玉掛け技能講習 9/19～9/21 2名

【歳出】事業費 88,000円

目	非常備消防費	款	消防費	項	消防費
---	--------	---	-----	---	-----

### 1 消防団関係費 (消防総務課)

地域の消防・防災の要として、安心安全なまちづくりを実現するため、消防団員の総合的な消防活動能力の向上を図るため実施した。

団員数 903 人

#### (1) 全体行事

行事名	月日	場所	備考
正副団長会議	4/18・7/6 9/14・11/21 2/2	消防本部	正副団長
役員会議	4/18・7/6 9/14・11/21 2/2	消防本部	団長、副団長、指導部長、 機動部長、女性部長、 各方面隊幹部
消防団組織 見直し検討委員会	5/24	消防本部	団長、副団長、各方面隊 長
備前地区消防連絡協 議会	4/21・8/19	岡山市	団長
岡山県女性・若手 消防団員研修会	11/26	岡山市	女性部 5 名
岡山県消防操法訓練 大会実施要領説明会	12/19	岡山市	県審査員

#### (2) 団本部

行事名	月日	場所	備考
第 28 回全国女性消 防団員活性化大会	11/16	石川県金沢市	女性部 4 名

#### (3) 山陽方面隊

行事名	月日	場所	備考
防火パレード	10/29・3/3	山陽地域一円	全分団
操法訓練	1/16～3/16	高陽中学校	

#### (4) 赤坂方面隊

行事名	月日	場所	備考
防火パレード	11/19・3/3	赤坂地域一円	全分団
操法訓練	1/23～3/16	赤坂中学校	

#### (5) 熊山方面隊

行事名	月日	場所	備考
防火パレード	11/13・3/3	熊山地域一円	全分団
操法訓練	1/23～3/16	磐梨中学校	全分団

(6) 吉井方面隊

行事名	月日	場所	備考
防火パレード	11/5・3/3	吉井地域一円	全分団
操法訓練	1/23～3/16	吉井中学校	

【歳出】事業費 79,692,079円

目	消防施設費	款	消防費	項	消防費
---	-------	---	-----	---	-----

**1 消火栓等標識設置修繕事業** (警防課)

消火栓等の標識の新設及び修繕を行った。

防火水槽等標識修繕 (4箇所)

【歳出】事業費 1,047,568円

**2 各地区消防施設整備事業** (消防総務課)

赤磐市消防施設整備事業補助金交付規則に基づき、住民の生命、身体及び財産を保護するため、各区、町内会、各部が行う消防施設整備事業に対する補助を実施した。

(1) 山陽方面隊 1,572,078円

区分	整備地区名
標準消防用機械器具	馬屋・日古木・上仁保・山陽1丁目
消防用水槽修繕	岩田
消防機庫修繕	二井・斗有

(2) 赤坂方面隊 6,390,032円

区分	整備地区名
標準消防用機械器具	町苅田・東窪田・西窪田・由津里・東軽部・南佐古田・北佐古田・今井
軽四積載車/可搬ポンプ	小原上

(3) 熊山方面隊 1,648,240円

区分	整備地区名
標準消防用機械器具	野間・稗田・佐古・円光寺・河田原・徳富・千躰

(4) 吉井方面隊 736,032円

区分	整備地区名
標準消防用機械器具	福田・八島田・仁堀西

《歳入》市債 (過疎対策事業債) 4,900,000円

【歳出】事業費 10,346,382円

**3 消火栓維持管理業務** (警防課)

市内の消防水利等の整備を行い、有事に対応できるように維持管理を図った。

(1) 消火栓新規設置工事 (1箇所)

(2) 消火栓ライン設置工事(391箇所)

【歳出】事業費 2,418,900円

目	災害対策費	款	消防費	項	消防費
---	-------	---	-----	---	-----

## 1 災害対策事業（くらし安全課）

災害発生に対応するための資材整備や物資の購入、備蓄を行った。また、自主防災組織への支援を通じた災害時の防災訓練等の推進を図った。

《歳入》コミュニティ助成事業助成金 200,000 円

県支出金 761,000 円

【歳出】事業費 10,152,015 円

### (1) 災害時協力協定

令和5年度において、下表の協定を締結した。

協定の名称	締結先
災害時における緊急一時避難所としての使用に関する協定	内山工業株式会社赤坂工場、山口区
災害時における物資保管等に関する協定	株式会社熊山 LIXIL 製作所

### (2) 避難所物資購入事業

緊急時の避難所運営で、環境を改善するための資機材を購入した。

・避難所用ベッド 25 台 185,625 円

・避難所用テント 25 張 183,700 円

・避難所用マット 60 枚 72,600 円

・簡易トイレ 3,000 回分 194,040 円

### (3) 防災講習

防災についての講習を地区の集会行事などに出向き 25 回、延べ 770 人に行った。

### (4) その他防災訓練

#### ① 赤磐市水害対応訓練

風水害に対する市災害対策本部の応急対応力の向上を目的とし、応急対応・処置要領を訓練するとともに、職員による避難所開設訓練を行った。

##### (1) 図上訓練（本庁大会議室）

令和5年5月31日(水) 9時00分～16時00分

訓練参加者 40人

##### (2) 実動訓練（熊山武道館による避難所開設訓練）

令和5年5月31日(水) 9時00分～11時30分

訓練参加者 10人

#### ② 物資オペレーション訓練

大規模災害時に、市内の被災地に必要な支援物資を確実に届けるため、県と市の物資拠点及び避難所との連携及び市の支援物資物流体制の強化を図るために実践的な連携訓練を行った。

日時 令和5年11月1日(水) 12時00分～17時00分

場所 赤磐市正崎 1368

山陽ふれあい公園レストハウス倉庫

参加機関 13機関

#### ③ 防災研修会

災害時において迅速な対応ができるように職員に対して土のう作り、排水ポンプ運用訓練を行った。

開催日	対象者	参加人数
5月26日	市職員	10人
7月4日	市職員	16人

④ Jアラート緊急地震速報訓練（11月2日）

Jアラートにより気象庁が配信する訓練用の緊急地震速報を受信し、防災行政無線で市内全域に放送を行った。

参加者 3,983人

(5) 無人航空機（ドローン）

災害時に車両や人の移動が困難な場所における被害状況を平時の時との比較や、災害により孤立した地域での住民安否の確認などを目的に、災害対応時に安全な飛行を行うための操縦士育成を行った。

（主なもの）

二等無人航空機操縦士（3人分）資格取得費用	677,376円
無人航空機（ドローン）賠償責任・機体保険	66,900円
ドローンを活用した防災マネジメントサポート業務	121,000円

(6) 自主防災組織活動支援

① 赤磐市防災士養成研修講座 23人 1,063,800円

地域における防災活動の中心的な役割を果たしてもらうため、赤磐市内にNPO法人日本防災士機構が認証する「防災士」23人を育成した。23人中18人は令和5年度に合格し防災士として認証が完了、5人は令和4年度に合格し認証のみ令和5年度に完了した。

② 自主防災組織活動支援事業補助金 7地区 459,400円

地域防災力の向上並びに災害による被害の防止及び軽減を図ることを目的として、自主防災組織が行う訓練等に対して補助金を交付した。

事業名	対象地区数	主な内容
避難訓練等支援事業	7地区	避難行動訓練、初期消火訓練、応急処置訓練、土のう作り訓練、避難所運営訓練、消防防災訓練

目	教育委員会費	款	教育費	項	教育総務費
---	--------	---	-----	---	-------

**1 教育委員会運営費**（教育総務課）

教育委員報酬外 3,694,192円（令和4年度 3,301,819円）

(1) 教育委員会会議

- 定例会 12回（毎月1回）
- 臨時会 2回

(2) 教育委員会事務点検評価委員会 2回（7月、8月）

(3) 赤坂中学校区における小学校統合準備委員会 3回（10月、12月、1月）

目	事務局費	款	教育費	項	教育総務費
---	------	---	-----	---	-------

## 1 教育環境整備事業 (教育総務課)

### (1) 学校施設改修事業

- ① いわなし幼稚園
  - ・空調設備改修工事 6,677,000 円
- ② 山陽北小学校
  - ・体育館照明LED化改修工事 11,110,000 円
- ③ 豊田小学校
  - ・体育館照明LED化改修工事 7,700,000 円
- ④ 磐梨小学校
  - ・体育館照明LED化改修工事 8,107,000 円
- ⑤ 城南小学校
  - ・教室床改修工事 5,126,000 円
- ⑥ 桜が丘中学校
  - ・地下タンク・ボイラー撤去工事 5,302,000 円

## 2 遠距離通学対策事業 (教育総務課)

赤磐市立小中学校に遠距離通学をする児童生徒の通学に対して、保護者の負担を軽減するためにスクールバスの運行及び遠距離通学費補助金を支給した。

### (1) スクールバス運行概要

#### ① 乗車対象児童生徒数

地域名	学校名	乗車児童生徒数
山 陽	山陽小学校	49 人
赤 坂	笹岡小学校	2 人
	赤坂中学校	10 人
熊 山	豊田小学校	12 人
	磐梨小学校	20 人
吉 井	城南小学校	(佐伯北) 9 人
		(山 方) 13 人
	仁美小学校	16 人
	吉井中学校	19 人
合 計		150 人

#### ② 運行経費

- ・運行業務委託料 36,624,500 円
- ・車両維持管理料 2,912,692 円

(2) 遠距離通学費補助金

① 支給対象児童生徒数

		令和5年度	令和4年度
学校名	対象地区	支給者数	支給者数
山陽小学校	馬屋・穂崎等	38人	33人
磐梨中学校	奥吉原・勢力	3人	4人
吉井中学校	是里・中山	0人	0人
合計		41人	37人

② 支給額 824,390円（令和4年度 682,340円）

**3 電算管理運営事業**（教育総務課）

(1) 電算管理運営

《歳入》

・公立学校情報機器活用支援体制整備費補助金 4,455,000円

【歳出】

・クラウドコンソールサポート業務 3,300,000円

・ヘルプデスクサポート業務 5,610,000円

・ICT支援業務委託料 24,948,000円

**4 学校施設耐震補強事業：防災機能強化**（教育総務課）

(1) 非構造部材耐震補強工事

地震による落下物や転倒物による被害の防止のため、校舎・体育館の非構造部材耐震補強事業を実施した。

① 豊田小学校、磐梨小学校、桜が丘小学校（工事及び施工監理業務）

《歳入》

・学校施設環境改善交付金 73,187,000円

・防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債 158,100,000円

【歳出】

・委託料

施工監理業務 4,730,000円

・工事請負費

非構造部材耐震補強工事 248,377,800円

**5 高等学校等通学費補助事業**（教育総務課）

高等学校等に通学する生徒の保護者の経済的負担を軽減するため、高等学校等通学費補助金を支給した。

申請者数：71人（令和4年度：52人）

補助金額：2,359,200円（令和4年度：1,979,500円）

6 園児・児童・生徒数、学級数の状況 (教育総務課)

(令和5年度学校基本調査による)

(1) 幼稚園

区	分	令和5年度	令和4年度	令和3年度
山陽幼稚園	学級数	3	3	3
	園児数	67	77	82
山陽西幼稚園	学級数	3	3	3
	園児数	14	21	18
ひかり幼稚園	学級数	3	3	4
	園児数	67	73	86
山陽北幼稚園	学級数	3	3	3
	園児数	59	59	67
いわなし幼稚園	学級数	3	3	3
	園児数	14	22	26
桜が丘幼稚園	学級数	3	3	3
	園児数	30	34	38
計	学級数	18	18	19
	園児数	251	286	317

(2) 小学校 [ ]内は複式学級の学年 ( )内は特別支援学級 児童数(内数)

区	分	令和5年度	令和4年度	令和3年度
山陽小学校	学級数	20 (6)	19 (6)	16 (4)
	児童数	429 (39)	399 (34)	368 (28)
山陽西小学校	学級数	11 (5)	12 (6)	12 (6)
	児童数	167 (26)	158 (28)	167 (35)
山陽東小学校	学級数	28 (9)	28 (9)	28 (9)
	児童数	616 (55)	624 (60)	614 (54)
山陽北小学校	学級数	22 (6)	23 (6)	23 (5)
	児童数	485 (38)	497 (37)	510 (31)
石相小学校	学級数	9 (3)	8 (2)	9 (3)
	児童数	87 (13)	79 (10)	81 (12)
軽部小学校	学級数	7 (1)	6 (1)	7 (1)
	児童数	39 (1)	43 (2) [複5・6]	49 (2)
笹岡小学校	学級数	3[複3・4]	3[複2・3]	3 [複1・2] [複5・6]
	児童数	13	16	19
豊田小学校	学級数	8 (2)	8 (2)	7 (1)
	児童数	83 (8)	76 (8)	74 (3)
磐梨小学校	学級数	8 (2)	8 (2)	8 (2)

	児童数	78 (9)	78 (8)	72 (8)
桜が丘小学校	学級数	19 (7)	18 (6)	20 (8)
	児童数	366 (44)	371 (45)	360 (43)
城南小学校	学級数	7 (1)	7 (1)	8 (2)
	児童数	79 (5)	78 (6)	74 (9)
仁美小学校	学級数	[複1・2] 3[複3・4] [複5・6]	<sup>4</sup> [複1・2] [複5・6]	[複1・2] 3 [複3・4] [複5・6]
	児童数	27	31	30
計	学級数	145 (42)	144 (41)	144 (41)
	児童数	2,469 (238)	2,450 (238)	2,418 (222)

(3) 中学校 ( ) 内は特別支援学級 生徒数 (内数)

区 分		令和5年度	令和4年度	令和3年度
高陽中学校	学級数	9 (3)	10 (3)	10 (3)
	生徒数	228 (18)	250 (16)	260 (14)
桜が丘中学校	学級数	22 (5)	19 (4)	20 (4)
	生徒数	612 (29)	551 (24)	547 (22)
赤坂中学校	学級数	5 (2)	6 (3)	5 (2)
	生徒数	69 (7)	80 (11)	77 (8)
磐梨中学校	学級数	9 (3)	9 (3)	9 (3)
	生徒数	183 (17)	188 (14)	204 (13)
吉井中学校	学級数	4 (1)	4 (1)	5 (2)
	生徒数	51 (2)	50 (1)	62 (4)
計	学級数	49 (14)	48 (14)	49 (14)
	生徒数	1,143 (73)	1,119 (66)	1,150 (61)

## 7 学力向上対策事業 (学校教育課)

小・中学校に非常勤講師・学習支援員を配置し、専門性を生かした授業や個に応じたきめ細かい支援の充実を行った。大学生ボランティアを小・中学校と幼稚園に配置し学習支援や保育補助を行うとともに、学習意欲の向上を図った。未来が見える学校プロジェクト・赤磐市研究指定校園補助事業を通して各校園の特色を生かした学校運営や校園内研究を支援し、成果の共有を行った。小・中学校において児童生徒の学力の状況を把握し、学力向上に向けてより適切な取組を進めるために、小学校5・6年生と中学校1・2年生への市学力学習状況調査を実施した。また、令和5年度から中学校1・2年生へ英語スピーキング調査を行った。

【歳出】 事業費 65,408,574円

- ・大学生ボランティア交通費 81,820円 (令和4年度 98,075円)
- ・市学力学習状況調査 (全小学校5・6年生 国語、算数、全中学校1・2年生 国語、数学、英語)  
1,488,471円 (令和4年度 1,433,060円)
- ・英語スピーキング調査 (中学校1・2年生) 1,135,200円 (令和4年度 0円)

・非常勤講師・学習支援員	46,168,147円	(令和4年度 41,088,490円)
・常勤講師	8,709,204円	(令和4年度 9,505,252円)
・学校教育指導員	3,691,535円	(令和4年度 3,016,600円)
・未来が見える学校プロジェクト	3,372,577円	(令和4年度 3,374,533円)
・主体的な学びの基盤づくり事業支援員	305,620円	(令和4年度 277,200円)
・中学校ブロック研修費	56,000円	(令和4年度 42,000円)
・赤磐市研究指定校園補助事業	400,000円	(令和4年度 200,000円)

## 8 生徒指導対策事業 (学校教育課)

学校へ行きたくても登校できない、登校できにくい児童生徒に対して、個々の状況に応じた指導やカウンセラーによる相談活動を行い、集団への適応能力の向上を図るとともに、自立への援助のための取組を行った。

教育委員会内に学校教育に関する総合的な相談窓口として、学校相談員を配置し、多岐にわたる相談内容に敏速かつ柔軟に対応できる相談体制の充実を図るとともに、コーディネーター役となり関係部局や関係機関との連携の充実を図った。

【歳出】 事業費 6,487,715円

・適応指導教室運営事業	4,680,983円	(令和4年度 4,408,180円)
・学校相談員配置事業	1,806,732円	(令和4年度 1,786,800円)

目	学校管理費	款	教育費	項	小学校費
---	-------	---	-----	---	------

### 1 小学校施設維持管理事業 (教育総務課)

#### (1) 次年度教室運営対応

教室備品購入

①山陽小学校	818,640円
②山陽東小学校	535,439円
③豊田小学校	159,500円
④桜が丘小学校	622,668円
⑤仁美小学校	1,266,082円

目	教育振興費	款	教育費	項	小学校費
---	-------	---	-----	---	------

### 1 扶助費(就学援助費・特別支援教育就学奨励費)支給状況 (教育総務課)

経済的な理由により就学が困難な児童の保護者に対し、義務教育を円滑に実施するため、また、特別支援学級へ就学する児童の保護者の経済的負担を軽減するため、就学に必要な費用の一部の援助を行った。

#### (1) 小学校

##### ① 就学援助費事業

費目	令和5年度	令和4年度
学用品費	338人	309人
新入学児童生徒学用品費	29人	35人

小学校入学前支給	26人	27人
校外活動費	121人	20人
修学旅行費	58人	47人
給食費	338人	303人
医療費	0人	0人
卒業アルバム代	57人	46人

【歳出】 就学援助費支給総額 22,341,467円

② 特別支援教育就学奨励費事業

費目	令和5年度	令和4年度
学用品購入費等	141人	137人
新入学児童生徒学用品費	21人	24人
校外活動費(宿泊を伴う)	49人	8人
校外活動費(宿泊を伴わない)	114人	113人
修学旅行費	21人	14人
通学費	0人	0人
給食費	144人	137人
交流学習交通費	0人	0人

《歳入》 特別支援教育就学奨励費補助金 2,070,000円

【歳出】 特別支援教育就学奨励費支給総額 4,115,162円

目	学校管理費	款	教育費	項	中学校費
---	-------	---	-----	---	------

1 備品購入費 (教育総務課)

校用備品購入

- ① 磐梨中学校中学校 牛乳保冷庫購入 297,000円
- ② 桜が丘中学校 シュレッダー購入 352,000円

目	教育振興費	款	教育費	項	中学校費
---	-------	---	-----	---	------

1 扶助費(就学援助費・特別支援教育就学奨励費)支給状況 (教育総務課)

経済的な理由により就学が困難な生徒の保護者に対し、義務教育を円滑に実施するため、また、特別支援学級へ就学する生徒の保護者の経済的負担を軽減するため、就学に必要な費用の一部の援助を行った。

(1) 中学校

① 就学援助費事業

費目	令和5年度	令和4年度
学用品費	175人	184人
新入学児童生徒学用品費	55人	62人
中学校入学前支給	45人	38人
校外活動費	37人	22人
修学旅行費	51人	87人

給食費	174人	182人
医療費	0人	0人
卒業アルバム代	58人	65人

【歳出】 就学援助費支給総額 19,564,653円

② 特別支援教育就学奨励費事業

費目	令和5年度	令和4年度
学用品購入費等	36人	26人
新入学児童生徒学用品費	13人	8人
校外活動費(宿泊を伴う)	10人	2人
校外活動費(宿泊を伴わない)	6人	5人
修学旅行費	13人	10人
通学費	0人	0人
給食費	36人	25人
交流学習交通費	0人	0人
職場実習交通費	0人	0人

《歳入》 特別支援教育就学奨励費補助金 929,000円

【歳出】 特別支援教育就学奨励費支給総額 1,857,821円

目	社会教育総務費	款	教育費	項	社会教育費
---	---------	---	-----	---	-------

1 社会教育関係団体の育成 (社会教育課)

それぞれの団体が実施する多種多様な企画提案型補助金制度事業への支援を行い、社会教育の普及と向上を図った。

団体名	補助事業名
赤磐市PTA連合会	赤磐市PTA連合会 令和5年度研修会
赤磐市熊山文化協会	熊山文化協会 ステージイベント
あかいわ文化協会	あかいわ文化協会 芸術鑑賞の集い
	あかいわ文化協会 文化祭
赤磐子どもNPOセンター	人形劇 11びきのねこ
	シャボン玉の魔術師
	子育て応援フォーラム
	わいてくるくるおんがっかい
赤磐音楽友の会	第9回赤磐招聘コンサート
	室内楽の調べ(富田心ヴァイオリンリサイタル)
	アンサンブルベリウス

【歳出】 事業費 1,929,000円 (令和4年度 1,560,000円)

2 立志事業 (社会教育課)

市内中学校の2年生を対象に、14歳という節目の年齢に志を立て、自分の将来について自ら考え行動する力を養うことを目的に実施した。

実施団体	内 容	実 施 日	参加者数	
			令和5年度	令和4年度
高陽中学校	広島研修 立志式	6月2・3日	2クラス 69人	2クラス 76人
桜が丘中学校	修学旅行	2月27日 ～29日	5クラス 172人	6クラス 213人
赤坂中学校	広島研修 立志式	4月12日～ 5月31日	1クラス 22人	1クラス 23人
磐梨中学校	立志研修 立志式	10月27日 12月1・4日	2クラス 51人	2クラス 53人
吉井中学校	広島研修 立志式	4月11日～ 5月12日	1クラス 15人	1クラス 19人
合 計			11クラス 329人	12クラス 384人

【歳出】事業費 1,645,000円（令和4年度 855,000円）

### 3 二十歳の集い（社会教育課）

対象者は平成15年4月2日から平成16年4月1日の間に生まれた人で、赤磐市住民基本台帳または外国人登録名簿に記載されている人。市外転出者で出席を希望した人。

実 施 日	開催場所	参加人数	
		令和5年度	令和4年度
1月7日（日）	山陽ふれあい公園 体育館	307人	342人

【歳出】事業費 934,152円（令和4年度 918,866円）

### 4 青少年健全育成の推進事業（社会教育課）

家庭・学校・地域社会との連携を深め、巡回補導や広報活動により青少年の環境を整え、健全育成の推進を図った。

#### (1) 青少年育成センター運営事業

非行相談・教育相談・巡回街頭指導、環境浄化運動として白ポストによる有害図書回収を随時実施した。

事 業 名	令和5年度		令和4年度	
青色防犯灯巡回パトロール	年間	248日	年間	246日
白ポストの有害図書回収 (市内8箇所)	雑誌	918冊	雑誌	793冊
	ビデオテープ	14本	ビデオテープ	80本
	DVD	340枚	DVD	828枚

#### (2) 青少年健全育成事業

事 業 名	内 容	参加者/出品数	
		令和5年度	令和4年度

明るい家庭づくり作文の募集	小・中学生、保護者から作文を募集し、家庭について考える契機とする	出品数 784点	出品数 1,142点
青少年健全育成推進大会 2月3日(土)	作文表彰式発表会・記念講演	参加者 190人	参加者 70人

【歳出】事業費 青少年育成センター運営事業 5,993,054円(令和4年度 5,154,622円)  
青少年健全育成事業 609,225円(令和4年度 417,564円)

## 5 永瀬清子の里づくり事業 (社会教育課)

永瀬清子の詩の世界を通じて、郷土への理解と愛着を深め、市内外の交流機会を提供するとともに、人々の学習の場を作り文化芸術活動の育成を図った。

学校教育での人と作品の普及のためB&G財団の助成金を活用し作成した偉人マンガ『詩人永瀬清子物語 わがたてがみよ、なびけ』を県内の小中学校に配布し企画展や講演会などで紹介した。

永瀬清子賞は、積年の活動が評価され日本詩人クラブから詩界功労顕彰を授与された。第25回朗読会「永瀬清子の詩の世界」では、市民の永瀬清子詩の朗読、第21回永瀬清子賞表彰式とともに、沢知恵ピアノ弾き語りコンサート「永瀬清子とハンセン病療養所」を行った。

### (1) 第21回永瀬清子賞

事業名	実施日	対象	内 容	
			令和5年度	令和4年度
詩の募集	6月1日から 9月30日	県下の小中学生	応募校数 27校 応募点数 775点	応募校数 26校 応募点数 588点
表彰	2月17日	優秀賞、佳作、 奨励賞 全15点	(小学校 15校 中学校 10校 特別支援学校中学部 2校)	(小学校 14校 中学校 10校 義務教育学校 1校 特別支援学校中学部 1校)

### (2) 第25回朗読会「永瀬清子の詩の世界」

実施日	会場	内 容	参加者数	
			令和5年度	令和4年度
2月17日	くまやま ふれあい センター	赤磐市民による永瀬清子詩の朗読、第21回永瀬清子賞表彰式、沢知恵ピアノ弾き語りコンサート「永瀬清子とハンセン病療養所」	273人	119人

【歳出】事業費 6,661,277円(令和4年度 8,296,011円)

## 6 家庭教育の支援 (社会教育課)

家庭における教育力の向上と地域の中で安心して子育てができる環境づくりを推進するため、子育て講座や親育ち応援学習講座の実施をはじめ、家庭教育支援チームによる相談活動を通じて家庭に寄り添った支援を行った。

事業名	内 容	実施回数／参加者数（延べ）	
		令和5年度	令和4年度
就学前子育て講座	新小学1年生の保護者を対象に、就学時健康診断等の機会を利用して子育てについての講演	8回 376人	8回 366人
思春期子育て講座	思春期の子どもを保護者を対象に、思春期特有の心理・子どもへの接し方等についての講演	4回 425人	5回 387人
家庭教育支援講座	子育てや子どもの心の発達・家族の関わり方等についての学習機会を提供	8回 245人	5回 150人
家庭教育支援事業	定例相談活動、集いの場を活用した相談活動、電話相談等の家庭教育に関する相談	161回 152人	176回 214人
合 計		181回 1,198人	194回 1,117人

《歳入》 県補助金 589,000円（令和4年度 587,000円）

【歳出】 事業費 1,100,764円（令和4年度 1,064,762円）

## 7 放課後子ども教室推進事業（社会教育課）

各地域において、放課後や週末等に子どもの安全・安心な居場所を設け、地域ボランティアが中心となり、地域住民や学年を超えた友達との交流を深めながら、学習活動や自然体験活動等を実施した。

教室名	内 容	実施回数・参加者	
		令和5年度	令和4年度
赤坂東軽部	自然体験	9回・延べ 364人	3回・延べ 41人
吉 井	伝統芸能、季節行事	40回・延べ 488人	24回・延べ 154人
山陽東小	算数教室	25回・延べ 1,025人	24回・延べ 610人
山陽公民館	自然体験、冒険遊び	23回・延べ 936人	27回・延べ 1,168人
仁 美	自然体験、伝統芸能	15回・延べ 232人	47回・延べ 802人
中央公民館	学習支援、自然体験	9回・延べ 178人	10回・延べ 163人
笹岡小	学習支援、自然体験	41回・延べ 659人	37回・延べ 666人
合 計		162回 3,882人	172回 3,604人

《歳入》 県補助金 622,000円（令和4年度 642,000円）

【歳出】 事業費 1,012,641円（令和4年度 1,062,845円）

## 8 地域未来塾推進事業（社会教育課）

中学生・高校生を対象に、学習習慣確立と表現力・想像力の向上のため学習支援を実施した。

教室名	内 容	実施回数・参加者	
		令和5年度	令和4年度
仁 美	英語教室、数学教室	36回・延べ 262人	32回・延べ 297人
笹 岡	英語教室	39回・延べ 312人	——
合 計		75回・延べ 574人	32回・延べ 297人

《歳入》県補助金 113,000円（令和4年度 42,000円）

【歳出】事業費 170,800円（令和4年度 64,800円）

## 9 地域学校協働活動推進事業（社会教育課）

幅広い地域住民等の参画を得て、地域全体で「子どもたちの学びや成長を支える」とともに、「学校を核とした地域づくり」に向けて教育課程内外に問わず行う、社会総掛かりによる様々な教育活動の体制づくりを推進した。

地域や学校の実情や特色、課題や活動の発展段階に応じて、活動を企画・実施した。

本部名	支援内容	活動件数	
		令和5年度	令和4年度
山陽西小学校地域学校協働本部	学習支援・登下校安全見守り等	246件	252件
山陽東小学校地域学校協働本部	学習支援・登下校安全見守り ・環境整備・クラブ活動補助 ・読み聞かせ等	345件	281件
山陽北小学校地域学校協働本部	学習支援・登下校安全見守り ・環境整備・校外学習補助等	357件	274件
軽部小学校地域学校協働本部	学習支援・登下校安全見守り ・環境整備・読み聞かせ等	247件	240件
豊田小学校地域学校協働本部	学習支援・登下校安全見守り ・環境整備・読み聞かせ等	229件	228件
桜が丘小学校地域学校協働本部	登下校安全見守り・環境整備 ・活動支援・読み聞かせ等	284件	223件
城南小学校地域学校協働本部	学習支援・登下校安全見守り ・読み聞かせ等	240件	241件
仁美小学校地域学校協働本部	登下校安全見守り・環境整備 ・読み聞かせ	29件	28件
高陽中学校地域学校協働本部	学習支援・環境整備・活動支援 ・読み聞かせ等	29件	27件
桜が丘中学校地域学校協働本部	あいさつ運動・環境整備	9件	9件

赤坂中学校地域学校 協働本部	学習支援・あいさつ運動 ・環境整備・読み聞かせ等	36 件	35 件
磐梨中学校地域学校 協働本部	登下校安全見守り	41 件	37 件
吉井中学校地域学校 協働本部	環境整備・活動支援・学習支援 ・あいさつ運動	55 件	94 件

《歳入》 県補助金 472,000円（令和4年度 507,000円）

【歳出】 事業費 1,384,747円（令和4年度 1,440,263円）

## 10 人権教育の推進（社会教育課）

様々な人権問題の解決に向けて、人権意識の高揚を図り、人権問題についての理解と認識を深めるための事業を実施した。

事業名	内 容	実施回数／参加者数（延べ）	
		令和5年度	令和4年度
人権教育推進委員会等 事業	審議 研修 ポスター審査	4 回 75 人	4 回 75 人
人権学習講座等事業	講演会 研修	1 回 17 人	1 回 15 人
	保・幼・小・中PTA人権教育 研修会	20 回 1,114 人	12 回 849 人
	公民館グループ・社会教育関 係団体等人権学習出前講座	1 回 21 人	3 回 83 人
人権学習機会提供事業	市主催イベント	2 回 1,000 人	2 回 1,050 人
合 計		28 回 2,227 人	22 回 2,072 人

【歳出】 事業費 700,852円（令和4年度 458,812円）

## 11 教育集会所運営事業（社会教育課）

地域住民の交流を促進するため、社会教育活動を実施した。

施設名	内 容	利用人数（延べ）	
		令和5年度	令和4年度
赤坂教育集会所	カラオケ教室 ふれあいサロン	585 人	616 人
城南ふれあいセンター	防災教室 三世代交流お飾りづくり	99 人	114 人
合 計		684 人	730 人

【歳出】 事業費 905,969円（令和4年度 844,206円）

## 12 読書公園（大苅田、アナセン）管理事業（社会教育課）

家庭教育相談・支援、赤磐市女性の会等の事業で利用された。

施設名	令和5年度		令和4年度	
	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数
大苅田読書公園人魚館	77件	520人	88件	894人

【歳出】事業費 511,222円（令和4年度 552,237円）

## 13 くまやまふれあいセンター管理事業（社会教育課）

公民館主催講座、朗読会「永瀬清子の詩の世界」、老人クラブなどの事業で利用された。

室名	令和5年度		令和4年度	
	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数
多目的ホール	38件	2,201人	34件	1,624人
会議室	101件	1,613人	103件	2,225人
相談室	7件	37人	3件	18人
合計	146件	3,851人	140件	3,867人

【歳出】事業費 8,315,464円（令和4年度 8,378,381円）

## 14 竜天天文台施設管理事業（社会教育課）

一般観測・貸切観測会・観望会を実施した。

### (1) 施設利用状況

室名・施設名		利用人数（来館者）	
		令和5年度	令和4年度
屋内	来館者及び施設利用者 （うち天体観測室、屋外観測場）	1,976人 (864人)	1,030人 (578人)
屋外	キャンプ場、屋外炊事場 イベント広場、野外ステージ	294人	322人

### (2) 事業実施状況

事業名	回数等	参加人数	
		令和5年度	令和4年度
星空講座無料観望会	月1回	延べ143人	延べ128人
七夕のゆうべ	1回	95人	—
プラネリウムで星空を見よう	1回	31人	—
名月鑑賞会	1回	52人	—
初日の出を迎える会	1回	349人	—
貸切観測会	年4回	16人	16人
特別観望会	中止	—	13人

《歳入》市債（過疎対策事業債）400,000円

【歳出】事業費 7,174,580円（令和4年度 7,520,173円）

目	公民館費	款	教育費	項	社会教育費
---	------	---	-----	---	-------

**1 公民館一般管理事業**（公民館）

公民館の一般事務的経費

公民館運営審議会 1回

休日・夜間管理、警備委託料 等

《歳入》 その他 116,559円（令和4年度 189,929円）

【歳出】 事業費 40,284,683円（令和4年度 39,456,105円）

**2 公民館施設維持管理事業**（公民館）

公民館施設維持管理の経費

光熱水費、公民館施設修繕、施設維持管理委託 等

《歳入》 その他 1,868,482円（令和4年度 2,075,617円）

【歳出】 事業費 39,334,618円（令和4年度 32,817,404円）

**3 公民館学習活動推進事業実績**（公民館）

生涯学習の拠点である市内8公民館で、公民館主催講座の開催、210の公民館グループの登録・育成を図った。

また、中高生地域活性化事業では、中央公民館まつりの運営支援を行い地域の人とのふれあいが出来、地域の課題を考えるきっかけづくりを図った。

盆踊り復活プロジェクトは、「備前四ツ拍子」の踊りの伝承がとぎれないよう、実行委員会メンバーが定期的に踊りの練習を継続し、公民館まつり、図書館まつりでお披露目することが出来た。

新型コロナウイルス感染もおさまり、公民館まつりは全公民館での実施となり、主催講座は、通常に実施した。

(1) 公民館主催講座の実績

施設名	行事	講座数	延べ講座数	参加者数
中央公民館	主催講座	10	24	480
高月公民館	主催講座	16	26	324
西山公民館	主催講座	16	20	232
山陽公民館	主催講座	16	26	508
赤坂公民館	主催講座	5	48	451
笹岡公民館	主催講座	2	3	27
熊山公民館	主催講座	9	45	579
吉井公民館	主催講座	9	25	201
合計	主催講座	83	217	2,802

《歳入》 その他 609,900円（令和4年度 328,400円）

【歳出】 事業費 4,944,460円（令和4年度 4,418,690円）

(2) 中高生ボランティアによる地域活性化事業の実施状況

行事等	場 所	参加者数 (延べ人数)
盆踊り復活プロジェクト	中央公民館	143 人
中央公民館まつり運営支援	中央公民館	36 人
合 計		179 人

【歳出】 事業費 30,175円 (令和4年度 12,164円)

4 公民館利用状況 (公民館)

施 設 名		開館 日数	利用延 べ 人数	利用延べ 件数	一日平均 利用人数	一日平均 利用件数	公民館 グループ 数
中央公民館	令和5	264	24,051	1,921	91.1	7.3	51
	令和4	355	31,570	2,719	88.9	7.7	55
高月公民館	令和5	286	8,487	772	29.7	2.7	17
	令和4	264	4,971	610	18.8	2.3	18
西山公民館	令和5	300	9,019	662	30.1	2.2	24
	令和4	292	7,730	542	26.5	1.9	23
山陽公民館	令和5	314	18,652	1,675	59.4	5.3	50
	令和4	305	16,675	1,587	54.7	5.2	53
赤坂公民館	令和5	308	11,934	1,073	38.7	3.5	29
	令和4	306	9,586	1,046	31.3	3.4	28
笹岡公民館	令和5	205	1,076	127	5.2	0.6	3
	令和4	215	1,069	119	5.0	0.6	4
熊山公民館	令和5	306	4,675	631	15.3	2.1	24
	令和4	308	4,547	655	14.8	2.1	25
吉井公民館	令和5	306	3,147	147	10.3	0.5	12
	令和4	308	2,419	110	7.9	0.4	16
合 計	令和5		81,041	7,008	279.8	24.2	210
	令和4		78,567	7,388	247.9	23.6	222

目	図書館費	款	教育費	項	社会教育費
---	------	---	-----	---	-------

1 図書館活動状況 (図書館)

(1) 利用状況

区 分	年度	中央	赤坂	熊山	吉井	合計
開館日数	令和5	296	295	295	295	
	令和4	292	291	291	291	
延べ貸出者数 (個人・団体)	令和5	66,315	4,732	4,568	4,592	80,207
	令和4	67,153	4,286	4,421	4,797	80,657

延べ貸出点数 (個人・団体)	令和5	331,854	22,026	21,729	22,380	397,989
	令和4	339,163	18,851	18,583	24,668	401,265
人口一人当たり 個人貸出点数	令和5	373,033点(年間個人貸出点数)÷42,753(人口)				8.7
	令和4	376,036点(年間個人貸出点数)÷43,359(人口)				8.7
利用登録者数	令和5	令和5年度に1回以上貸出した登録者数				6,824
	令和4	令和4年度に1回以上貸出した登録者数				6,955
登録率 (%)	令和5	6,824(年度内に利用した登録者数)÷42,753(人口)				16.0
	令和4	6,955(年度内に利用した登録者数)÷43,359(人口)				16.0
予約・ リクエスト件数	令和5	下段：ネット予約件数(内数)				42,175 27,856
	令和4	下段：ネット予約件数(内数)				44,686 32,191

(2) 所蔵状況

区分	年度	中央	赤坂	熊山	吉井	合計
蔵書冊数	令和5	226,484	29,130	37,041	39,199	331,854
	令和4	227,515	29,036	36,879	39,079	332,509
雑誌種数	令和5	149	18	25	28	
	令和4	146	18	23	29	
新聞種数	令和5	15	2	2	4	
	令和4	15	2	2	4	
視聴覚資料数	令和5	6,932	303	547	1,876	9,658
	令和4	7,425	290	534	1,845	10,094

(3) 多目的ホール利用状況 (中央図書館)

利用延件数	令和5	186
	令和4	179
利用延人数	令和5	8,688
	令和4	7,521

(4) 図書推進活動決算額(資料購入、装備費用、講座・事業に係る費用)

令和5年度 23,355千円(令和4年度 23,207千円)

2 図書館主催事業 (図書館)

(1) 一般向け行事

講座名	実施日	参加人数	実施図書館
歴史講座	1/24、2/14、3/13	59	中央
文学講座	1/21、1/28	25	
生活講座	3/9、3/14、3/22	56	
読み聞かせ講座	6/15、6/23	33	
絵本原画展	7/18~23、12/5~12/10	1,053	

図書館知っトク講座	6/25、10/22、11/26	51	
きらり☆しあたー：おとな版	4/15、6/17、10/21、12/16、2/17	189	
生活講座番外編	7/5	9	
暮らしアップデート！	3/10	17	赤坂
映画上映会	10/15	3	吉井

(2) 子ども向け行事

講座名	実施日	参加人数	実施図書館
絵本はともだち	毎週水曜日	367	中央
おはなし会	毎月第1・2日曜日	242	
民話の寺子屋	毎月第3日曜日	84	
ブックんのおはなし会	毎月第1土曜日	14	赤坂
ちいさなおはなし会	毎月第2水曜日	36	
おはなしのおへや	毎月第3土曜日	17	熊山
なかよしタイム	毎月第1木曜日	17	
おはなしかい	毎月第2火曜日	4	吉井
おはなしだいすき☆えほんといっしょ	毎月第1日曜日	2	

(3) その他子ども向け行事

講座名	実施日	参加人数	実施図書館
こどもの読書週間「おはなしかい」	4/30	37	中央
夏休みわくわく教室	8/9 絵画教室、8/10 科学実験	60	
夏休みおはなし会	8/24	24	
図書館まつり「笑顔☆きらり」	11/5	126	
子育て応援講座	7/9	28	
腹話術おはなし会	1/13	15	
クリスマスおはなし会	12/23	33	
読書の秋だよ！ボランティアおはなし会スペシャル	10/14	32	
きらり☆しあたー：こども版	5/20、7/15、8/19、9/16、11/18、1/20、3/16	211	
おやこ de らくご山陽亭	3/10	32	
おはなしのおへや特別版「おやこ木工教室」	8/23	11	熊山
おはなしたまてばこ	11/23	24	
おはなしのへや特別版「スーパーボールを作ろう！」	12/3	35	
アニメ映画上映会	2/24	2	吉井
図書館お楽しみ会「卵の殻でモザイクアート クリスマスオーナメントを作ろう！」	12/3	8	

赤坂・熊山・吉井 3 ついっしょに 図書館フェスタ（会場：吉井）	8/6	67	赤坂・熊山 ・吉井
-------------------------------------	-----	----	--------------

(4) 図書館利用啓発

内容等		実施図書館	
「LIBRARY NEWS(図書館通信)」(毎月)「広報あかいわ」に掲載		全館共同	
図書館だより(裏面に新着図書案内)の作成、配布(毎月・利用者、保育園、幼稚園、小・中学校)		全館 (各館でそれぞれ実施)	
こども読書週間よい絵本の展示：4/23～5/12			
夏休み図書館利用促進パンフ配布(保育園、幼稚園、小・中学校)			
出張おはなし会	お出かけ 図書館	6/14、6/29、11/1、11/28、12/8、12/13、1/23、3/6 660人	中央
	あすなろ子育て支援センターおひさま図書館：年間12回	187人	
	山陽北幼稚園：年間9回	177人	
	石相小学校：年間6回	105人	赤坂
	赤坂ひまわりこども園：年間6回	406人	
	いわなし幼稚園：年間3回	43人	熊山
	さくらが丘子育て支援センター：年間11回	139人	
	仁美小学校：年間3回	33人	吉井
	周匝保育園：年間3回	97人	
	佐伯北保育園：年間1回	14人	
	仁美保育園：年間2回	27人	
	吉井子育て支援センター：中止		
学校読書支援活動(豊田小)：7/20～8/31		熊山	
チャレンジ図書館員：7/26～8/19		24人	各地区館
リサイクルBOOKフェア：4/7～4/10、10/6～10/9			全館
読書週間イベント「としょかんおたのしみくじ」：10/28～11/26 赤坂62人、熊山80人、吉井36人			各地区館
読書手帳「本の記録」「よんだ本」を希望者に配布			全館共同

(5) その他

内容等		実施図書館
ブックスタート(乳児健診時に絵本2冊、おすすめ絵本のリスト及び図書館PRチラシのセットを手渡して内容を説明する) 毎月1回(全12回)親子236組		中央
市内学校司書との連絡会 全館計で8回		全館
職業体験事業受入れ：高陽中、赤坂中、和気高校、社協夏ボランティア(中学生)		中央、赤坂
新春図書館福袋(1回)(2冊/袋) 中央100袋、赤坂・熊山・吉井各30袋		全館

目	文化財保護費	款	教育費	項	社会教育費
---	--------	---	-----	---	-------

### 1 文化財保護啓発事業 (社会教育課)

文化財保護委員会を6月16日、2月8日の計2回開催した。文化財保護啓発事業全般、両宮山古墳墳丘裾保存整備工事について説明し、指導・助言を受けた。また、指定文化財の新規指定、見直しについての助言を得た。

文化財に関する普及・保護啓発として、文化財解説看板1件の修繕、ホームページ「赤磐の文化財」での情報発信、「史跡だより」第21号の発行、講座等への講師派遣を行った。

7月8日に斎富遺跡・中池南遺跡発掘調査速報展開連講演会を、7月29日、9月16日に中近世の周匝をテーマとした歴史まなび講座を開催した。11月25日に坂辺周辺地区の文化財等をめぐる歴史ウォーキングを実施し、郷土の歴史を再発見する機会を創出した。周知の埋蔵文化財包蔵地内の工事に関する事前協議を行い、必要に応じて工事立会等の対応を行った。

【歳出】 事業費 3,147,337円 (令和4年度 4,762,178円)

### 2 文化財公有地管理委託事業 (社会教育課)

各地元地区等へ草刈り等の管理を委託した。

文化財名称・事業名称	面積	委託先
備前国分寺跡	45,713.62 m <sup>2</sup>	馬屋地区
茶臼山・両宮山古墳	4,086.0 m <sup>2</sup>	和田地区
両宮山古墳	639.0 m <sup>2</sup>	穂崎地区
岩田14号墳	766.0 m <sup>2</sup>	シルバー人材センター
石の懸樋	800.0 m <sup>2</sup>	徳富地区
便木山8号墳	542.0 m <sup>2</sup>	シルバー人材センター
桜が丘西古墳遺跡の碑周辺清掃	650.0 m <sup>2</sup>	桜が丘西8丁目町内会

【歳出】 事業費 2,601,801円 (令和4年度 2,543,858円)

### 3 史跡保存整備事業 (社会教育課)

両宮山古墳の墳丘裾の自然崩落防止工事を行うため、前方部東側面について7か年目の工事を施工した。工事期間は10月17日～3月19日であった。1月20日に工事現場の公開を図り、約20人の参加者を得た。

第二次山陽遺跡整備委員会は、7月5日、2月14日の計2回開催し、両宮山古墳墳丘裾や備前国分寺跡の整備について協議を行った。

《歳入》 国庫補助金 4,514,000円、県補助金 500,000円

【歳出】 事業費 9,499,347円

《歳入》 国庫補助金 6,856,000円、県補助金 500,000円 (令和4年度)

【歳出】 事業費 14,205,191円 (令和4年度)

### 4 郷土資料館の管理・運営 (社会教育課)

山陽郷土資料館及び吉井郷土資料館が所蔵する資料を収蔵・展示し、啓発のために山陽郷土資料館講座及び山陽郷土資料館企画展を開催し、講座等への講師派遣を行った。また、和田の大師

堂から木喰仏が新発見されたため、特別公開を開催した。吉井郷土資料館では、企画展及び雛人形などを展示する季節展を開催した。また、市内外の学校からの依頼に応じて講師を派遣し、校外学習における資料館や遺跡の解説等の学習支援を行った。

資料館協議会を5月30日、3月21日の計2回開催し、資料館の展示や運営に関して助言を得た。

展示及び収蔵保管に支障を生じないように金属器の保存処理を行った。また、山陽郷土資料館整理作業室の照明LED化工事を実施し、施設の機能向上や長寿命化を図った。

(1) 総入館者数／開館日数

施設名	令和5年度	令和4年度
山陽郷土資料館	2,470人/290日	2,033人/291日
吉井郷土資料館	550人/242日	475人/246日

(2) 小中学校利用者数／利用校数

施設名	令和5年度	令和4年度
山陽郷土資料館	202人/4校	404人/8校
吉井郷土資料館	329人/7校	226人/8校

(3) 山陽郷土資料館講座

小学生から一般までを対象に、興味に応じた講座を開催し、文化財についての普及活動に努めた。

	講座名	実施日	参加者数
1	勾玉作り	8月6日	30人
2	銅鏡作り	8月17日 8月18日	14人
3	ガラス玉作り	12月2日	9人

(4) 展示会

名称	期間	入館者数	開催館
速報展 私の田んぼの下のムラ	5月12日～7月9日	1,477人	山陽
特別公開 新発見の木喰仏	5月24日～5月31日	1,150人	
企画展 古代赤磐を彩った玉	10月21日～12月10日	272人	
企画展 語り継がれる赤磐の伝説	9月11日～11月30日	372人	吉井
季節展	2月1日～4月10日	74人	

(5) 市内出土の金属器(岩田1号墳)の保存処理(脱塩・錆落とし・樹脂含浸・復元)を行った。

【歳出】総事業費 7,373,741円(令和4年度 7,402,221円)

## 5 埋蔵文化財発掘調査事業 (社会教育課)

斎富・南方地区ほ場整備事業に伴って令和元～4年度に実施した斎富、中池南遺跡の発掘調査の出土品等の整理作業を岡山県備前県民局から受託し行った。出土した鉄製品の保存処理業務や製鉄・鍛冶関連遺物の金属学的分析調査を委託した。

《歳入》県委託金 3,100,000円(令和4年度 21,745,000円)

【歳出】総事業費 3,280,283円(令和4年度 21,830,159円)

## 6 埋蔵文化財試掘確認調査事業（社会教育課）

岩田地内で計画された開発事業に先立って遺跡の有無、範囲などを確認するための調査委託を実施した。調査成果に基づき、事業者と埋蔵文化財の取扱い調整を行った。

【歳出】総事業費 1,650,000 円（令和4年度 1,859,000 円）

## 7 日本遺産推進事業（社会教育課）

平成30年5月に日本遺産に認定された「桃太郎伝説の生まれたまち おかやま」に係る岡山、倉敷、総社、赤磐の4市ほかで構成される推進協議会において、魅力発信や人材育成事業を実施した。イベント等で活用する両宮山古墳オリジナル付箋を作成した。

【歳出】総事業費 806,600 円（令和4年度 807,020 円）

目	保健体育総務費	款	教育費	項	保健体育費
---	---------	---	-----	---	-------

### 1 生涯スポーツ推進事業（社会教育課）

日常生活の中でスポーツ活動に親しむことを目的に、各種教室やスポーツレクリエーションの開催、指導者の養成などを行った。

#### (1) 生涯スポーツ事業の推進・指導者養成（全域）

名 称		延参加人数	
		令和5年度	令和4年度
教 室	スポーツ安全教室	58 人	24 人
	ファミリースポーツまつり	53 人	中止
	ジュニアグラウンド・ゴルフ教室	34 人	中止
大 会	磐梨旗争奪柔道大会	203 人	中止
	小学生ドッジボール大会	112 人	123 人
	市民グラウンド・ゴルフ大会	中止	中止
イ ベ ント	スポレクフェステ赤磐	1,900 人	900 人
	チャレンジデー	13,118 人	12,099 人

#### (2) 生涯スポーツ事業の推進（熊山）

名 称		延参加人数	
		令和5年度	令和4年度
教 室	ノルディックウォーク体験教室	42 人	48 人

#### (3) 生涯スポーツ事業の推進（吉井）

名 称		延参加人数	
		令和5年度	令和4年度
大 会	吉井つちのご駅伝大会	167 人	112 人
	吉井地域ソフトボール大会	中止	中止

#### (4) 激励金の交付（全域）

名 称		交付人数	
		令和5年度	令和4年度
激励金の交付		75 人	50 人

【歳出】事業費 2,170,073円 (令和4年度 3,066,894円)

## 2 学校体育施設開放事業 (社会教育課)

各小中学校の運動場・体育施設を地域のスポーツ活動に提供し、施設を有効に活用することで、地域スポーツ活動の促進を図った。

### (1) 学校体育施設 (山陽)

学 校	利用件数 (件)		利用人数 (人)	
	令和5年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度
山 陽 小 学 校	400	413	6,563	9,637
山 陽 西 小 学 校	308	347	3,726	4,588
山 陽 東 小 学 校	250	340	6,446	5,174
山 陽 北 小 学 校	425	349	6,733	5,851
高 陽 中 学 校	739	677	11,066	9,625
桜 が 丘 中 学 校	767	578	10,986	8,919

※定期利用団体利用種目・(団体数)

バレーボール(20), 卓球(5), バドミントン(9), 空手(4),  
サッカー(3), 軟式野球(4), 剣道(2), 柔道(1), バスケットボール(9),  
合気道(1), 綱引き(1), 陸上競技(2), 日本拳法(1), ドッジボール(1),  
グラウンド・ゴルフ(2), 3B体操(1), 器械体操(1)

### (2) 学校体育施設 (赤坂)

学 校	利用件数 (件)		利用人数 (人)	
	令和5年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度
石 相 小 学 校	196	283	3,853	4,886
軽 部 小 学 校	424	241	3,693	3,539
笹 岡 小 学 校	1	1	20	40
赤 坂 中 学 校	206	165	2,228	1,274

※定期利用団体利用種目・(団体数)

バレーボール(2), 剣道(1), バドミントン(3), 学童保育(2)

### (3) 学校体育施設 (熊山)

学 校	利用件数 (件)		利用人数 (人)	
	令和5年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度
桜 が 丘 小 学 校	461	404	7,211	7,242
磐 梨 小 学 校	325	311	6,503	5,955
豊 田 小 学 校	465	422	8,808	9,714
磐 梨 中 学 校	341	302	4,009	3,296

※定期利用団体利用種目・(団体数)

バレーボール(6), バドミントン(2), サッカー(1), 日本拳法(1), バスケットボール(5),  
空手(1), 学童保育(1), フットサル(2), バトン(1), ドッジボール(1), 親子ふれあい(1)

(4) 学校体育施設（吉井）

学 校	利用件数（件）		利用人数（人）	
	令和5年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度
仁美小学校	8	29	155	536
城南小学校	204	190	1,322	2,275
吉井中学校	153	132	2,091	1,642

※定期利用団体利用種目・(団体数) バレーボール(3), サッカー(1), レクリエーション(1)

3 スポーツ交流事業（社会教育課）

オリンピックを契機としたニュージーランドおよびカナダとのホストタウン交流事業継続のためのホッケー競技を核とした事業を実施。

国際交流試合やVカップなどのトップレベルの競技に触れる機会の創出。

岡山シーガルズとの連携推進事業を実施。

(1) ホッケー男子カナダ代表・日本代表ホッケーチームのパリオリンピック最終予選事前合同キャンプの受入れ（9/4～9/7）

①国際交流試合・消防本部ハーフタイムイベント（市民400人）

②学校・園訪問（磐梨中70人、吉井中71人、山陽西小59人、軽部小59人、豊田小103人、磐梨小98人、いわなし幼稚園40人と交流）

(2) カナダトップアスリートの招へい（1/11～1/14）

元ホッケー女子カナダ代表選手（2人）を迎え交流を行った。

①トップアスリートと遊ぼう・ホッケー教室上級者編（市民300人）

②学校・園訪問（ひかり幼稚園78人、桜が丘幼稚園41人と交流）

(3) ニュージーランドホッケーアスリートの招へい（3/11～3/14）

元ホッケー女子ニュージーランド代表選手・現役ジュニア&ユースコーチ等（6人）を迎え交流を行った。

①ホッケーアスリートと遊ぼう・ホッケー教室上級者編（市民200人）

②学校・園訪問（磐梨小学校98人、城南小学校35人、とよた保育園78人、あすなろこども園89人と交流）

(4) シーガルズ連携推進事業

市民との交流、スポーツチームとして持つ人材やPR力を生かした活動を実施した。

市民との交流	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「コーチは岡山シーガルズ」</li> <li>スポーツ少年団、中学校バレー部へバレーボール技術指導（全6回）</li> <li>・公民館講座料理教室（2講座）</li> <li>・栄養委員教室でのストレッチ指導</li> <li>・心が通い合うあいさつ運動（2幼稚園、1小学校、1中学校）</li> <li>・スポレクフェステ</li> <li>・幼児クラブ交流会でのボール遊び指導</li> </ul>
啓発活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界自閉症啓発デー街頭啓発</li> <li>・チャレンジデー</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一日消防署長</li> <li>・ 赤磐市モニターツアー</li> <li>・ 「安心安全まちづくり旬間」 自主防犯団体の集い</li> <li>・ 山陽団地活性化事業</li> <li>・ ふるさと納税返礼品開発</li> <li>「シーガルス勝負メシ」 給食献立提供</li> <li>・ 図書館だより、広報あかいわ掲載記事提供（12 か月）</li> <li>・ Vカップ赤磐大会実施（集客数約 1,300 人）</li> </ul>
--	---

《歳入》 雑入 3,936,000 円

【歳出】 事業費 11,202,224 円（令和4年度 5,207,618 円）

目	体育施設費	款	教育費	項	保健体育費
---	-------	---	-----	---	-------

### 1 ふれあい公園管理事業（社会教育課）

指定管理手続きにより、山陽ふれあい共同事業体（代表団体：㈱コナミスポーツ）に山陽ふれあい公園（正崎地内）の施設管理業務を委託した。山陽ふれあい公園は平成26年4月1日から赤磐ふれあい共同事業体による指定管理となっている。

〈利用状況〉

施設分類	年度	利用件数 (件)	利用人数 (人)	1か月平均 利用人数 (人)	1日平均 利用人数 (人)	開放日数 (日)
体 育 館	5	2,560	60,181	5,015	197	306
	4	2,738	51,879	4,323	175	297
トレーニングルーム	5	—	15,834	1,320	52	306
	4	—	13,354	1,113	45	296
屋 内 プ ール	5	—	29,306	2,442	97	302
	4	—	26,481	2,207	89	297
フィットネスコート	5	942	6,850	571	22	306
	4	934	7,537	628	25	297
多 目 的 広 場	5	164	19,192	1,599	63	306
	4	177	22,563	1,880	76	297

【歳出】 事業費 96,707,002円（令和4年度 97,801,998円）

### 2 グラウンド・ゴルフ場管理事業（社会教育課）

指定管理手続きにより、公益社団法人赤磐市シルバー人材センターに赤磐市グラウンド・ゴルフ場（中島地内）の施設管理業務を委託した。赤磐市グラウンド・ゴルフ場は平成25年4月1日から公益社団法人シルバー人材センターによる指定管理となっている。

〈利用状況〉

施設分類	利用日数（日）		利用人数（人）		年間利用券の購入者数（人）	
	令和5年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度
グラウンド・ゴルフ場	335	331	31,391	31,190	255	267

【歳出】事業費 800,000円（令和4年度 800,000円）

### 3 桜が丘運動公園管理事業（社会教育課）

桜が丘運動公園（野球場・運動場・テニスコート）は、平成26年4月1日から赤磐ふれあい共同事業体による指定管理となっている。

〈利用状況〉

施設分類	利用件数（件）		利用人数（人）	
	令和5年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度
野球場	61	75	7,082	6,040
運動場	120	103	12,843	11,973
テニスコート	会員制	会員制	111	117

### 4 赤坂ファミリー公園管理事業（社会教育課）

赤坂ファミリー公園内にある体育施設（多目的広場・ふれあい広場・テニスコート）の管理運営を行った。

〈利用状況〉

施設分類	利用件数（件）		利用人数（人）	
	令和5年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度
多目的広場	104	94	13,135	3,851
テニスコート	751	1,210	7,189	10,831

※定期利用団体利用種目・（団体数） テニス(6)

○赤坂ファミリー公園テニスコート改修工事/施工監理業務

《歳入》市債（過疎対策事業債） 75,700,000円（令和4年度 900,000円）

【歳出】事業費 75,781,200円（令和4年度 946,000円）

### 5 赤坂体育センター管理事業（社会教育課）

赤坂体育センター（体育館メインアリーナ・サブアリーナ・研修室）の管理運営を行った。

〈利用状況〉

施設分類	利用件数（件）		利用人数（人）	
	令和5年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度
メインアリーナ	876	999	13,359	13,597
サブアリーナ	97	52	833	1,892
研修室	0	0	0	0

※定期利用団体利用種目・（団体数）

バレーボール(1), バドミントン(3), トレーニング(1), バスケットボール(1)

## 6 熊山運動公園管理事業 (社会教育課)

熊山運動公園(野球場・多目的広場・テニスコート)の管理運営を行った。

〈利用状況〉

施設分類	利用件数(件)		利用人数(人)	
	令和5年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度
野球場	176	130	5,341	3,293
多目的広場	705	671	20,040	16,172
テニスコート	873	671	11,009	9,271

※定期利用団体利用種目・(団体数) 軟式野球(1), ホッケー(4), フットサル(1), テニス(9)

## 7 熊山武道館管理事業 (社会教育課)

熊山武道館の管理運営を行った。

〈利用状況〉

施設分類	利用件数(件)		利用人数(人)	
	令和5年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度
熊山武道館	1,977	1,850	61,237	59,191

※定期利用団体利用種目・(団体数) 柔道(3), 剣道(1), 卓球(1), 空手(1), 合気道(1)

## 8 B&G海洋センター管理事業 (社会教育課)

指定管理手続きにより、特定非営利活動法人吉井スポレククラブと吉井B&G海洋センターの施設管理業務を委託した。吉井B&G海洋センターは平成28年4月1日から特定非営利活動法人吉井スポレククラブによる指定管理となっている。

〈利用状況〉

施設分類	利用件数(件)		利用人数(人)	
	令和5年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度
プール	3,135	2,004	5,330	3,591
アリーナ	172	159	2,924	2,558
サブアリーナ	193	229	1,876	1,817
トレーニングルーム	1,325	1,292	1,325	1,292
ミーティングルーム	10	19	147	187

※定期利用団体利用種目・(団体数)

バレーボール(1), ソフトバレーボール(1), 吉井スポレククラブ(6)

【歳出】事業費 35,400,000円(令和4年度 158,039,000円)

## 9 その他の体育施設管理事業 (社会教育課)

### (1) 山陽地域

西山グラウンドは、平成26年4月1日から赤磐ふれあい共同事業体による指定管理となっている。

施設分類	利用件数 (件)		利用人数 (人)	
	令和5年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度
西山グラウンド	222	128	4,871	1,835

※定期利用団体利用種目・(団体数) 軟式野球(1), グラウンド・ゴルフ(2)

### (2) 吉井地域

吉井グラウンド、草生多目的広場、草生テニスコートは、平成28年4月1日から吉井スポレククラブによる指定管理となっている。

施設分類	利用件数 (件)		利用人数 (人)	
	令和5年度	令和4年度	令和5年度	令和4年度
吉井グラウンド	155	132	6,220	4,643
草生多目的広場	65	61	3,845	3,404
草生テニスコート	117	135	2,839	3,433
吉井武道館	1	0	2	0

※定期利用団体利用種目・(団体数) ソフトテニス(2), 吉井スポレククラブ(2)

### ○吉井グラウンド照明設備設計業務委託料

《歳入》市債(過疎対策事業債) 1,100,000円

【歳出】事業費 1,100,000円

目	学校給食費	款	教育費	項	保健体育費
---	-------	---	-----	---	-------

### 1 学校給食 (給食センター)

#### (1) 中央学校給食センター

区分	児童・生徒数	教職員数	年間給食数	備考
高陽中学校	225	28	45,721	
赤坂中学校	69	15	16,108	
山陽小学校	425	31	85,983	
山陽西小学校	167	20	35,916	
石相小学校	87	15	19,885	
軽部小学校	39	16	10,522	
笹岡小学校	13	8	4,302	
山陽幼稚園	66	6	10,362	
山陽西幼稚園	14	4	2,819	
合計	1,105	143	231,618	

センター職員数(5名)

所長 1名、栄養士(県職) 1名、事務職員 2名、栄養士(会計年度任用職員) 1名

## (2) 東学校給食センター

区 分	児童・生徒数	教職員数	年間給食数	備 考
桜が丘中学校	609	44	117,836	
磐梨中学校	182	21	36,443	
山陽東小学校	615	43	126,263	
山陽北小学校	484	35	99,646	
豊田小学校	83	16	18,967	
磐梨小学校	77	17	18,098	
桜が丘小学校	366	30	74,979	
ひかり幼稚園	67	6	10,714	
山陽北幼稚園	59	6	9,564	
いわなし幼稚園	14	4	3,019	
桜が丘幼稚園	30	5	5,591	
合 計	2,586	227	521,120	

センター職員数 (33名)

所長(兼務) 1名、栄養士(県職) 2名、事務職員 1名、技術員 1名、  
調理員 5名、会計年度任用職員 24名(調理員 19名、運転手 5名)

## (3) 吉井学校給食センター

区 分	児童・生徒数	教職員数	年間給食数	備 考
吉井中学校	51	13	12,285	
城南小学校	77	14	18,182	
仁美小学校	26	8	7,524	
合 計	154	35	37,991	

センター職員数 (9名)

所長(兼務) 1名、栄養士(県職) 1名、調理員 4名、  
会計年度任用職員 4名(調理員 2名、事務員 1名、運転手 1名)

## (4) 学校給食センター別給食数

区 分	令和5年度	令和4年度	令和3年度
中央学校給食センター	231,618	232,508	230,504
東学校給食センター	521,120	515,754	517,605
吉井学校給食センター	37,991	38,033	40,158
計	790,729	786,295	788,267

## 2 中央学校給食センター調理等業務委託事業 (給食センター)

(1) 令和5年8月から3年間の契約期間で調理等業務を委託した。(中央学校給食センター)

### 【歳出】事業費

内訳	令和5年4月から7月まで	15,620,000円	(契約額140,580,000円)
	令和5年8月から	35,200,000円	(契約額158,400,000円)
合計		50,820,000円	

## 3 学校給食センター施設維持管理事業 (給食センター)

(1) 球根皮むき機を更新した。(中央学校給食センター)

【歳出】事業費 636,900円

(2) 各学校給食センターの施設修繕を実施した。

【歳出】事業費 10,742,995円 (令和4年度 11,631,804円)

## 4 学校給食費等支援補助金事業 (給食センター)

(1) 新型コロナウイルス感染症対策における生活者支援として、小・中学生の保護者に対して給食費1食あたり60円を補助金として交付した。

《歳入》国庫支出金 40,757,700円

### 【歳出】事業費

小学生	467,591食	28,055,460円
中学生	211,704食	12,702,240円
合計		40,757,700円

目	農地災害復旧費	款	災害復旧費	項	農林水産業施設災害復旧費
---	---------	---	-------	---	--------------

### 1 農地災害復旧事業 (建設課)

《歳入》	県補助金	1,440,000円
	分担金	40,000円
	分担金(過年分)	95,290円
【歳出】	農地災害復旧工事	1件 2,475,000円
	合計	2,475,000円

目	農業用施設災害復旧費	款	災害復旧費	項	農林水産業施設災害復旧費
---	------------	---	-------	---	--------------

### 1 農業用施設災害復旧事業 (建設課)

《歳入》	市債(一般単独災害復旧事業債)	300,000円
【歳出】	農業用施設災害復旧工事	1件 550,000円
	合計	550,000円

目	元金	款	公債費	項	公債費
---	----	---	-----	---	-----

**1 長期債元金償還金** (財政課)

資金名	令和5年度	令和4年度
財政融資資金	873,344,881円	870,402,192円
簡保資金	30,060,465円	36,586,681円
郵貯資金	122,285,768円	125,644,174円
機構資金	862,658,874円	935,537,572円
市中銀行資金	163,786,000円	157,990,224円
その他資金	62,271,666円	51,921,666円
合 計	2,114,407,654円	2,178,082,509円

目	利子	款	公債費	項	公債費
---	----	---	-----	---	-----

**1 長期債利子** (財政課)

資金名	令和5年度	令和4年度
財政融資資金	24,401,561円	25,034,051円
簡保資金	484,183円	1,110,605円
郵貯資金	1,215,649円	1,432,498円
機構資金	44,803,764円	47,490,080円
市中銀行資金	2,941,336円	3,460,859円
その他資金	1,349,699円	1,625,980円
合 計	75,196,192円	80,154,073円

**2 一時借入金利子** (財政課)

区分名	令和5年度	令和4年度
基金繰替運用による利子	28,492円	23,287円

令和 5 年 度

---

---

特 別 会 計

---

---



令和 5 年 度

---

---

国民健康保険特別会計・事業勘定 主要施策成果説明書

---

---

## 国民健康保険特別会計・事業勘定 主要施策成果説明書

市 民 課

### 総 括

令和5年度末現在の赤磐市の世帯数は18,805世帯、人口は42,753人であるのに対し、国民健康保険の加入世帯は5,309世帯で加入率28.23%であり、被保険者数は7,974人で加入率18.65%である。

被保険者数は、減少傾向にあり、国民健康保険税の収納額も減少し、歳出においても、医療機関で治療を受けた際に保険者が負担する保険給付費が減少した。

令和5年度に第3期データヘルス計画を策定し、特定健診の受診率などの目標値を掲げ、取り組んでいる。

令和5年度の受診率の目標値は42%で、実績は35.8%と達成できなかった。一層未受診者への勧奨を行い健康意識の高揚を図る。また、データヘルス計画に基づき健康の保持・増進と医療費適正化のため、保健事業の推進に努めていく。

### 国民健康保険世帯・被保険者数

※年度末現在（単位：人）

区 分	世帯数	被保険者	一般被保険者	退職被保険者	(再掲) 介護2号被保険者
令和5年度	5,309世帯	7,974	7,974	0	2,262
令和4年度	5,570世帯	8,461	8,461	0	2,326

### 国民健康保険税収納状況

一般被保険者分

(単位：円)

区 分	現年度			滞納繰越分		
	調定額	収納額	収納率	調定額	収納額	収納率
令和5年度	730,623,300	697,531,011	95.34%	145,076,430	25,844,301	17.80%
令和4年度	768,260,700	737,473,570	95.87%	142,632,078	24,154,936	16.94%

退職被保険者分

(単位：円)

区 分	現年度			滞納繰越分		
	調定額	収納額	収納率	調定額	収納額	収納率
令和5年度	0	0	0%	896,365	673,837	75.17%
令和4年度	0	0	0%	1,155,216	258,851	22.41%

※ 収納率は収納額から未還付額を控除しています。

### 歳 入

(単位：円)

区 分	令和5年度	令和4年度	歳入の主な概要
国民健康保険税	724,049,149	761,887,357	現年度分 696,561,711 滞納繰越分 26,500,138 未還付金分 987,300
使用料及び手数料	322,095	291,100	督促手数料
国庫支出金	136,000	0	社会保障・税番号制度システム整備費等補助金 66,000 出産育児一時金臨時補助金 70,000

	令和5年度	令和4年度	歳入の主な概要
県支出金	3,614,700,542	3,743,905,629	
・保険給付費等 交付金 (普通交付金)	3,541,043,740	3,659,458,051	保険給付費に係る費用が県から交付されるもの
・保険給付費等 交付金 (特別交付金)	73,545,000	84,333,000	保険者努力支援分 12,297,000 特別調整交付金 30,500,000 県繰入金(2号分) 24,686,000 特定健康診査等負担金 6,062,000
・広域化等支援基 金交付金	54,802	60,578	県内市町村が国保連合会へ委託して共同実施する事業の負担金を県の基準により交付
・健康増進事業補 助金	57,000	54,000	特定健診の検査項目(クリアチニン)に対し、県の基準により補助
財産収入	296,760	308,719	国民健康保険財政調整基金利子
繰入金	331,238,913	326,257,941	
・保険基盤安定 繰入金	220,211,734	225,185,833	保険税軽減分及び保険者支援分として交付 保険税軽減分 142,213,420 保険者支援分 77,998,314
・職員給与費等 繰入金	56,791,359	48,134,421	職員給与費等を国保会計で支出した一般財源部分を補填
・出産育児一時 金等繰入金	4,567,820	5,040,000	出産育児一時金支払額の2/3を一般会計から補填
・財政安定化支援 事業繰入金	48,192,000	46,218,000	国保財政の安定化及び保険税負担の平準化のため交付税算入されているもの
・未就学児均等割 保険料繰入金	1,435,394	1,679,687	未就学児均等割保険税軽減分として交付
・産前産後保険料 負担金	40,606	0	産前産後期間保険税軽減分として交付
・基金繰入金	0	0	
繰越金	368,529,111	353,518,298	前年度繰越金
諸収入	19,537,265	12,570,080	延滞金・加算金及び過料 6,788,855 第三者納付金 10,017,327 返納金 2,731,083 雑入 0
計	5,058,809,835	5,198,739,124	

歳 出

(単位：円)

区 分	令和 5 年度	令和 4 年度	歳出の主な概要
総務費	64,239,362	63,935,647	一般管理費 職員人件費(5人分) 29,165,769 報酬等(事務補助者) 3,600,060 需用費(被保険者証印刷等) 1,582,315 役務費(被保険者証郵便料等) 3,500,156 システム保守等委託料 9,035,427 備品購入費 1,832,740 国保連合会負担金 3,546,607 賦課徴収費(事務補助者報酬含) 10,173,226 滞納処分費(税整理組合負担金) 1,639,479 運営協議会費(委員報酬等) 163,583
保険給付費	3,552,506,357	3,671,864,226	一般分(医療費・高額等) 3,530,921,500 (一人当たり 442,804/年間) 退職分(医療費・高額等) 0 (一人当たり 0/年間) 出産育児一時金(14件) 6,851,730 支払手数料 2,730 葬祭費(76件) 4,560,000 審査支払手数料(158,160件) 10,122,240 傷病手当金 48,157
国民健康保険 事業費納付金	1,090,805,607	1,032,589,156	一般被保険者医療給付費分 746,232,766 退職被保険者等医療給付費分 1,452,166 一般被保険者後期高齢者支援金等分 264,167,116 退職被保険者等後期高齢者支援金等分 0 介護納付金分 78,953,559
共同事業拠出金	195	75	国保連合会から退職被保険者の年金情報を提供してもらう費用
保健事業費	24,907,180	27,755,158	・特定健康診査等事業費 21,164,956 特定健康診査受診者数 1,950人 内訳 集団健診 861人 個別健診 1,089人 ・保健衛生普及費 3,742,224 医療費適正化のため、医療費通知・後発医薬品差額通知を送付。データヘルス計画推進。
基金積立金	296,760	308,719	基金利子積立金
諸支出金	32,944,001	33,757,032	過年度分保険税還付金 2,965,100 保険給付費等(普通)交付金返還金 4,810,901 直営診療施設勘定繰出金 25,168,000
計	4,765,699,462	4,830,210,013	

(歳入総額) 5,058,809,835 円 - (歳出総額) 4,765,699,462 円 = (実質収支額) 293,110,373 円

令和 5 年 度

---

---

国民健康保険特別会計・熊山診療施設勘定 主要施策成果説明書

---

---

**国民健康保険特別会計・熊山診療施設勘定 主要施策成果説明書**

健康増進課

**総括**

熊山診療所については、医師1名、看護師5名、臨床検査技師2名、診療放射線技師1名、理学療法士2名、薬剤師3名、事務職4名、会計年度任用職員（医師8名、看護師1名、診療放射線技師1名、理学療法士1名、調剤補助1名、事務職2名）、業務委託医師1名により診療日数241日開業した。

保険診療のほか、労災保険、保険外診療を実施した。

また、人間ドック、特定健診、学校健診、職員健診、がん検診、一般健診等の健康診断を1,637件、インフルエンザ、高齢者肺炎球菌、新型コロナウイルス等の予防接種を1,295件実施した。

**歳入**

（単位：円）

区 分	令和5年度	令和4年度	歳入の主な概要
診療収入	180,681,830	189,736,889	
・外来収入	170,574,420	177,847,188	国保・社保等からの診療報酬 診療件数8,569件、延人数10,723人
・その他の診療収入	10,107,410	11,889,701	健康診断料、予防接種料
使用料及び手数料	676,108	673,720	文書料
繰入金	138,380,000	158,949,000	
・一般会計繰入金	124,299,000	144,679,000	財政安定化支援分
・事業勘定繰入金	14,081,000	14,270,000	国保特別調整交付金からの補填分
繰越金	80,585,574	66,191,750	前年度繰越金
諸収入	912,993	424,730	在宅当番医協力謝金等
国庫支出金	0	0	
計	401,236,505	415,976,089	

**歳出**

（単位：円）

区 分	令和5年度	令和4年度	歳出の主な概要
総務費	206,715,407	208,476,008	・人件費 185,286,552 （歳出全体の 55.4%） ・施設維持管理費 19,689,967 光熱水費 5,381,278 保守委託料等 5,343,928 その他施設維持管理費等 8,964,761 ・負担金、補助及び交付金 845,800 ・研究研修費 326,178
医業費	127,803,386	126,914,507	・医療用機械器具費 26,560,864 医療用器具リース料 10,263,616 保守委託料等 16,297,248 ・医療用消耗器材費 11,862,512 ・医薬品衛生材料費 88,299,642 ・医業用委託料（臨床検査委託料） 1,080,368
保健事業費	0	0	・事業用消耗品
計	334,518,793	335,390,515	

（歳入総額）401,236,505円 － （歳出総額）334,518,793円 ＝ （実質収支額）66,717,712円

令和 5 年 度

---

---

国民健康保険特別会計・佐伯北・是里診療施設勘定 主要施策成果説明書

---

---

## 国民健康保険特別会計・佐伯北・是里診療施設勘定 主要施策成果説明書

### 健康増進課

#### 総括

佐伯北診療所については、赤磐総合診療医学講座（岡山大学）からの派遣医師2名、看護師5名、事務職2名（うち兼務1名）、会計年度任用職員（看護師1名、診療放射線技師1名、事務職1名）、業務委託医師3名、岡山県へき地医療拠点病院からの派遣医師4名により診療日数286日開業した。また、学校健診や新型コロナワクチン等の予防接種を実施した。

是里診療所については、岡山県へき地医療拠点病院からの派遣医師1名及び看護師1名、会計年度任用職員（事務職）1名で診療日数47日開業した。

#### 歳入

（単位：円）

区分	令和5年度	令和4年度	歳入の主な概要
診療収入	84,716,544	87,895,177	
・外来収入	77,838,213	82,981,386	国保・社保等からの診療報酬 （佐伯北診療所） 診療件数5,589件、延人数6,723人 （是里診療所） 診療件数100件、延人数105人
・その他の診療収入	6,878,331	4,913,791	健康診断料、予防接種料
使用料及び手数料	295,600	319,768	文書料
繰入金	114,373,000	66,090,000	
・一般会計繰入金	103,286,000	55,793,000	財政安定化支援分
・事業勘定繰入金	11,087,000	10,297,000	国保特別調整交付金からの補填分
繰越金	19,959,082	41,050,760	前年度繰越金
諸収入	539,015	144,148	在宅当番医協力謝金等
計	219,883,241	195,499,853	

#### 歳出

（単位：円）

区分	令和5年度	令和4年度	歳出の主な概要
総務費	104,595,917	106,115,926	・佐伯北診療所人件費 60,703,829 （歳出全体の32.8%） ・施設維持管理費 21,852,088 光熱水費 4,592,025 保守委託料等 6,733,041 医師派遣負担金 8,833,890 その他施設維持管理費等 1,693,132 ・寄附金（赤磐総合診療医学講座）22,000,000 ・医師住宅管理費等 40,000
医業費	56,128,577	59,496,727	・医療用機械器具費 19,266,396 医療用器具リース料 6,930,134 保守委託料等 12,336,262 ・医療用消耗器材費 1,161,593 ・医薬品衛生材料費 33,340,733 ・医業用委託料（臨床検査委託料）2,359,855

区 分	令和 5 年度	令和 4 年度	歳出の主な概要
公債費	24,282,538	9,914,918	・長期債元金 23,947,230 ・長期債利子 335,308
保健事業費	0	13,200	・事業用消耗品
計	185,007,032	175,540,771	

(歳入総額) 219,883,241円－ (歳出総額) 185,007,032円＝ (実質収支額) 34,876,209円



令和 5 年 度

---

---

後期高齢者医療特別会計 主要施策成果説明書

---

---

後期高齢者医療特別会計 主要施策成果説明書

市 民 課

後期高齢者医療被保険者数

※年度末現在（単位：人）

区 分	後期高齢者医療 被保険者数	65歳以上75歳未満 (再掲)	75歳以上 (再掲)
令和5年度	8,288	11	8,277
令和4年度	7,914	19	7,895

歳 入

(単位：円)

区 分	令和5年度	令和4年度	歳入の概要
後期高齢者医療保険料	596,657,097	568,105,948	特別徴収分 413,348,000 普通徴収分 179,494,714 滞納繰越分 1,232,883 未還付分 2,581,500
使用料及び手数料	51,900	50,400	督促手数料
繰入金 (一般会計繰入金)	151,618,238	144,445,435	事務費繰入金 9,208,657 保険基盤安定繰入金 142,409,581
繰越金	4,060,878	5,443,678	前年度繰越金
諸収入	4,141,700	529,400	延滞金 85,000 保険料還付金 4,054,000 雑入 2,700
国庫支出金	0	0	国庫補助金
計	756,529,813	718,574,861	

歳 出

(単位：円)

区 分	令和5年度	令和4年度	歳出の概要
総務費	9,260,357	9,193,639	・総務管理費 3,785,279 消耗品費・郵便料・システム保守等 委託料・データセンター使用料 ・徴収費 5,475,078 消耗品費・印刷製本費・郵便料・手 数料・賦課処理委託料
後期高齢者医療広域 連合納付金	738,914,578	704,756,844	保険料分納付金 596,504,997 保険基盤安定分納付金 142,409,581
諸支出金	4,054,000	563,500	過年度分保険料還付金 4,054,000 還付加算金 0
計	752,228,935	714,513,983	

(歳入総額) 756,529,813 円 - (歳出総額) 752,228,935 円 = (実質収支額) 4,300,878 円

令和 5 年 度

---

---

介護保険特別会計 主要施策成果説明書

---

---

## 介護保険特別会計 主要施策成果説明書

介護保険課

### 第1号被保険者数

※年度末現在（単位：人）

区 分	65歳以上 75歳未満	75歳以上 84歳未満	85歳以上	合計	(再掲) 外国人被保険者	(再掲) 住所地特例者
令和5年度	6,341	5,777	2,564	14,682	27	77
令和4年度	6,737	5,346	2,608	14,691	24	78

### 介護保険料徴収状況（第1号被保険者分）

（単位：円）

区 分	特別徴収			普通徴収			合 計		
	調定額	収納額	収納率	調定額	収納額	収納率	調定額	収納額	収納率
令和5年度	944,756,700	945,220,000 未還付金 463,300 含む	100%	80,264,500	68,480,100 未還付金 18,200 含む	85.30%	1,025,021,200	1,013,700,100 未還付金 481,500 含む	98.85%
令和4年度	947,926,900	948,454,400 未還付金 527,500 含む	100%	77,820,300	64,715,100 未還付金 30,200 含む	83.12%	1,025,747,200	1,013,169,500 未還付金 557,700 含む	98.72%

### 認定審査件数

（単位：件）

区 分	自立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
令和5年度	22	341	301	403	283	263	295	178	2,086
令和4年度	28	346	294	399	300	226	269	213	2,075

### 要介護（支援）認定者数

※年度末現在（単位：人）

区 分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
令和5年度	409	360	499	356	312	336	204	2,476
令和4年度	424	382	479	350	302	337	205	2,479

## 要介護（支援）度別サービス受給者数

※3月審査分（単位：人）

区 分		要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
令和5年度	居宅	163	220	365	267	169	138	70	1,392
	地域密着	6	8	56	37	35	48	28	218
	施設	-	-	28	39	113	150	100	430
令和4年度	居宅	178	218	370	279	122	136	75	1,378
	地域密着	6	6	61	39	35	36	28	211
	施設	-	-	34	28	135	159	94	450

## 保険給付の状況

（単位：円）

区 分	居宅サービス	施設等サービス	地域密着型サービス	高額介護サービス費	審査支払手数料
令和5年度	1,468,844,091	1,703,693,223	514,753,928	81,589,451	3,911,950
令和4年度	1,456,749,518	1,686,189,625	499,032,988	80,418,394	3,343,685

区 分	合 計
令和5年度	3,772,792,643
令和4年度	3,725,734,210

## 赤磐市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の策定

赤磐市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第9期）を策定した。委託料 2,970,000円

目	介護予防・生活支援サービス事業費	款	地域支援事業費	項	介護予防・生活支援サービス事業費
---	------------------	---	---------	---	------------------

### 1 介護予防・生活支援サービス事業

#### （1） ささえあい訪問サービスの状況

要支援・事業対象者の方で、自分で家事などを行うことが困難な方に、生活支援サポーターが生活援助を実施した。

（単位：人）

ささえあい訪問サービス	令和5年度	令和4年度
延べ利用者数	1,114	1,039

#### （2） 短期集中通所型サービスの状況

要支援・事業対象者の方へ、専門職が短期かつ集中的に関与することで、生活機能の維持向上を目指し実施した。

（単位：人）

短期集中通所型サービス	令和5年度	令和4年度
延べ利用者数	335	224

### (3) 入浴通所サービス（通所付添サポート事業）の状況

環境面等の理由により自宅での入浴に不安がある高齢者に対し、市が養成した通所付添サポーターが社会福祉法人から借り受けた車両を利用し、入浴設備のある施設へ送迎することで、入浴サービスが利用できる体制の構築を行った。

(単位：人)

入浴通所サービス	令和5年度	令和4年度
延べ利用者数	188	220

### (4) 介護予防・日常生活支援総合事業費

要支援・事業対象者の人に対するサービスとして、訪問型サービス及び通所型サービスを実施した。

(単位：円)

区分	訪問型サービス	通所型サービス
令和5年度	17,928,081	49,634,364
令和4年度	20,287,980	56,190,601

目	介護予防ケアマネジメント事業費	款	地域支援事業費	項	介護予防・生活支援サービス事業費
---	-----------------	---	---------	---	------------------

#### 1 介護予防ケアマネジメントの状況

要支援・事業対象者の介護予防・日常生活支援総合事業利用にかかるケアマネジメントを実施した。

(単位：人)

介護予防ケアマネジメント	令和5年度	令和4年度
延べ利用者数	1,330	1,532

目	包括的支援相談事業費	款	地域支援事業費	項	包括的支援事業・任意事業費
---	------------	---	---------	---	---------------

#### 1 包括的支援相談事業

高齢者の心身の状況や生活の実態等を把握し、必要な支援に繋げる「総合相談業務」やケアマネジャー等の多職種と協議する体制づくりを行った。

また、成年後見や虐待等、高齢者の権利を守る「権利擁護業務」を実施した。

##### ① 総合相談件数（形態）

(単位：件)

区分	来所	電話	訪問等	合計
令和5年度	599	2,205	1,189	3,993
令和4年度	605	2,185	1,211	4,001

② 総合相談件数（内容）

（単位：件）

区 分	介護相談	福祉相談(介護 相談を除く)	介護予防	認知症	健康医療(認 知症を除く)	虐待・権利擁護	その他	合 計
令和5年度	2,682	312	302	460	504	213	195	4,668
令和4年度	2,532	291	426	448	529	102	356	4,684

※相談内容については、重複あり。

目	任意事業費	款	地域支援事業費	項	包括的支援事業・任意事業費
---	-------	---	---------	---	---------------

**1 成年後見制度利用支援事業**

判断能力が十分でない認知症高齢者等の権利を擁護し、法的地位の安定を図り、福祉の増進を図ることを目的に、成年後見制度の利用に係る費用の助成を実施した。

区 分	令和5年度	令和4年度
成年後見制度利用支援事業費	2,862,487円	1,892,863円
利用者数	13人	10人
市長申し立て件数	1件	5件

**2 認知症サポーター養成事業**

認知症の人やそのご家族が安心して生活できる地域づくりを目指し、認知症サポーター養成講座を開催した。（地域包括支援センター委託事業）

（単位：人）

認知症サポーター養成講座	令和5年度	令和4年度
サポーター養成数（サポーター総数）	309（3,904）	231（3,595）

目	在宅医療・介護連携推進事業費	款	地域支援事業費	項	包括的支援事業・任意事業費
---	----------------	---	---------	---	---------------

**1 在宅医療・介護連携推進事業**

在宅医療と介護を一体的に提供するための課題や支援策についての検討、また専門職研修や市民啓発事業を実施した。

（単位：回）

区 分	令和5年度	令和4年度
専門職に対する研修	4	1
多職種連携を推進する活動	3	0
市民啓発事業（研修会等）	2	2

目	生活支援体制整備事業費	款	地域支援事業費	項	包括的支援事業・任意事業費
---	-------------	---	---------	---	---------------

### 1 生活支援体制整備事業

生活支援コーディネーターを配置し、地域の実態把握や支え合いフォーラムの開催等を通じて高齢者等が生活する上での、課題や必要な生活支援等について話し合い、支え合いの仕組みづくりを推進した。

(単位：回)

区 分	令和5年度	令和4年度
フォーラム（市全体）	1	1
ワークショップ	2	2

目	地域ケア会議推進事業費	款	地域支援事業費	項	包括的支援事業・任意事業費
---	-------------	---	---------	---	---------------

### 1 地域ケア会議

要介護・要支援認定者の自立支援を目指し、多職種でケアプランを検討する会議の開催及び困難事例の検討会議を開催した。（地域包括支援センター委託事業）

(単位：回)

地域ケア個別会議	令和5年度	令和4年度
開催回数	17	17

目	認知症総合支援事業費	款	地域支援事業費	項	包括的支援事業・任意事業費
---	------------	---	---------	---	---------------

### 1 認知症初期集中支援チーム員会議

認知症の疑いのある高齢者等の早期発見・早期対応を行い、必要な医療や介護等のサービスが受けられるよう認知症初期集中支援チーム員会議を開催した。（地域包括支援センター委託事業）

(単位：回)

認知症初期集中支援チーム員会議	令和5年度	令和4年度
開催回数	4	4

目	一般介護予防事業費	款	地域支援事業費	項	一般介護予防事業費
---	-----------	---	---------	---	-----------

### 1 一般介護予防事業

高齢者が、身近な地域で「いきいき百歳体操」や「かみかみ百歳体操」などの介護予防活動に取り組めるよう、住民主体の集い「いきいき百歳体操の集い」の活動支援や介護予防支援ボランティア養成事業を実施した。

また、認知症予防支援ボランティアが中心となり認知症カフェ（さんさんカフェ）を開催することで、認知症の人や家族、地域住民が気軽に交流できる場所づくりを行った。（地域包括支援センター委託事業）

（単位：回）

認知症カフェ	令和5年度	令和4年度
開催回数	17	12

## 2 介護予防活動参加ポイント事業

高齢者の主体的な介護予防の取り組みを推進するため、「いきいき百歳体操の集い」や「さんさんカフェ」などの介護予防活動に参加した高齢者にポイント付与する事業を実施した。また高齢者がボランティアとして社会参加し地域に貢献することを奨励し、高齢者自身の介護予防を推進するため、介護予防支援ボランティアが該当するボランティア活動に参加した際に、ポイント付与する事業を実施した。

区分	令和5年度	令和4年度
ポイント事業登録団体数	76 団体	74 団体
商品交換数	2,637 個	2,285 個
ポイント事業登録ボランティア数	118 人	103 人
商品交換人数	60 人	47 人



令和 5 年 度

---

---

訪問看護ステーション事業特別会計 主要施策成果説明書

---

---

## 訪問看護ステーション事業特別会計 主要施策成果説明書

健康増進課

### 総 括

主に介護保険と医療保険の利用者に、医師の指示のもと可能な限り居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう療養生活を支援し、心身の機能の維持回復を促進するための訪問看護業務を行う。

### 訪問実績

区分	令和5年度				令和4年度			
	介護保険		医療保険		介護保険		医療保険	
	利用人数 (人)	利用回数 (回)	利用人数 (人)	利用回数 (回)	利用人数 (人)	利用回数 (回)	利用人数 (人)	利用回数 (回)
4月	39	215	5	88	31	180	6	70
5月	35	186	5	67	36	199	5	54
6月	36	184	7	56	33	182	7	60
7月	35	172	6	66	34	198	7	69
8月	38	189	5	60	32	183	6	66
9月	37	159	5	53	34	174	7	64
10月	37	162	7	69	38	196	6	58
11月	36	149	10	82	39	185	4	50
12月	32	142	10	112	40	184	5	54
1月	36	130	9	77	38	186	4	46
2月	29	113	8	79	37	178	3	41
3月	33	154	9	82	38	196	5	58
合計	423	1,955	86	891	430	2,241	65	690

令和 5 年 度

---

---

宅地等開発事業特別会計 主要施策成果説明書

---

---

## 宅地等開発事業特別会計 主要施策成果説明書

建設課

(単位：区画)

宅地名	区画数	分譲済区画数		残区画数
		令和5年度	令和4年度以前	
安岡分譲宅地（赤坂）	29	0	13	16
仁堀分譲宅地（吉井）	22	0	8	14
大池分譲宅地（吉井）	4	0	3	1
中河内分譲宅地（吉井）	4	0	3	1
合計	59	0	27	32

《歳入》

### 1 事業収入

(1) 宅地分譲収入	
土地売却収入	0 円
(2) 財産貸付収入	
土地建物貸付収入	10,500 円

### 2 繰越金

(1) 前年度繰越金	42,671,718 円
------------	--------------

【歳出】

### 1 総務費

一般管理費	
広告料	220,000 円
定住促進奨励金	400,000 円

### 2 事業費

宅地用地管理事業	
手数料	2,122 円
草刈作業委託料（安岡、大池、仁堀、中河内分譲宅地）	768,297 円

令和 5 年 度

---

---

竜天オートキャンプ場特別会計 主要施策成果説明書

---

---

## 竜天オートキャンプ場特別会計 主要施策成果説明書

商工観光課

本年度は新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行し、キャンプブームが落ち着いたことにより利用者が減少し、前年度対比では、利用者数が1,587人の減、事業収入は2,393,460円の減となった。施設修繕計画に基づいて、サニタリー棟のボイラの改修工事を実施した。

### 《歳入》

<u>歳入合計</u>	22,270,522 円	
(内訳) 1	事業収入 (サイト使用料・売店・貸出品等)	15,474,900 円
2	繰越金	1,984,411 円
3	諸収入 (イベント参加費・駐車場代等)	792,211 円
4	繰入金	4,019,000 円

### 【歳出】

<u>歳出合計</u>	20,270,387 円	
(内訳) 1	総務費 (報酬・施設維持管理費等)	16,052,119 円
2	事業費 (営業に必要な経費、売店仕入費等)	4,218,268 円

### 《施設の概要》

- (1) サイト数            48 サイト (区画型 30 区画、広場型 13 区画、コテージ 5 棟)
- (2) サイト使用料    宿泊キャンプ  
                             区画型 (5,060 円)    広場型 (4,070 円)    コテージ (11,000 円)  
                             デイキャンプ  
                             区画型 (1,980 円)    広場型 (1,650 円)  
                             (全て税込料金で表示)

### 《月別利用者数》

月	利 用 者 数 (人)		
	5 年度	4 年度	増 減
4	789	974	△185
5	1,144	1,785	△641
6	577	577	0
7	596	739	△143
8	674	1,017	△343
9	902	540	362
10	959	1,361	△402
11	1,117	903	214
12	865	793	72
1	195	443	△248
2	291	309	△ 18
3	820	1,075	△255
計	8,929	10,516	△1,587

### 《月別事業収入》

月	事 業 収 入 (円)		
	5 年度	4 年度	増 減
4	1,124,365	1,477,395	△353,030
5	2,082,735	2,816,380	△733,645
6	1,042,845	1,047,685	△4,840
7	1,051,925	1,183,410	△131,485
8	1,581,050	2,057,270	△476,220
9	1,237,000	1,107,650	129,350
10	1,950,465	1,738,820	211,645
11	1,959,495	2,087,800	△128,305
12	966,860	861,865	104,995
1	1,038,585	1,636,730	△598,145
2	626,020	587,215	38,805
3	813,555	1,266,140	△452,585
計	15,474,900	17,868,360	△2,393,460

令和 5 年 度

---

---

財産区特別会計 主要施策成果説明書

---

---

**財産区特別会計 主要施策成果説明書**

農林課

目	一般管理費	款	財産費	項	一般管理費
---	-------	---	-----	---	-------

- 周匝財産区
  - 財産区管理会に係る経費
    - 【歳出】事業費：58,500円
- 山方財産区
  - 財産区管理会に係る経費
    - 【歳出】事業費：50,500円
- 佐伯北財産区
  - 財産区管理会に係る経費
    - 【歳出】事業費：71,500円

目	諸費	款	財産費	項	財産管理費
---	----	---	-----	---	-------

- 周匝財産区
  - 《歳入》土地建物貸付収入：2,925,000円（太陽光発電事業用地貸付代）  
1,260円（N T T電柱敷地料）
  - 【歳出】負担金、補助及び交付金：2,925,000円（太陽光発電事業用地保護料）
- 山方財産区
  - 《歳入》土地建物貸付収入：6,240円（中国電力電柱敷地料）  
立木売払収入：52,907円（中国電力ネットワーク、おかやまの森整備公社他）
  - 【歳出】是里森林公園草刈委託料：1,300,000円  
負担金、補助及び交付金  
：30,413円（公社分収交付金地元保護料）  
：40,000円（岡山県水源林造林協議会負担金）
- 佐伯北財産区
  - 《歳入》土地建物貸付収入：100,000円（N T Tドコモ無線基地局敷地料）
  - 【歳出】負担金、補助及び交付金  
：50,000円（佐伯北地区助成金）  
：50,000円（N T Tドコモ無線基地局地元保護料）  
：500,000円（林道高星線工事分担金）

目	研究所造林費	款	財産費	項	財産管理費
---	--------	---	-----	---	-------

- 山方財産区
  - 《歳入》請負金：6,999,300円
  - 【歳出】造林委託料：6,999,300円
  - 事業内容：百間 40号 除伐（I）1.20ha、枝払4.82ha 事業費：2,350,700円  
番屋（I）824号 裾枝払、枝払7.20ha 事業費：3,515,600円  
百間北 622号 裾枝払4.50ha 事業費：1,133,000円

令和 5 年 度

---

---

第 2 財 政 資 料

---

---

## 1. 令和5年度 会計別歳入歳出

会 計 名	予 算 現 額	歳 入 決 算 額
一 般 会 計	23,194,839,000	22,299,822,158
特 別 会 計	11,668,646,000	11,209,300,420
国民健康保険特別会計・事業勘定	5,334,919,000	5,058,809,835
国民健康保険特別会計・熊山診療施設勘定	412,059,000	401,236,505
国民健康保険特別会計・佐伯北・是里診療施設勘定	227,992,000	219,883,241
後期高齢者医療特別会計	771,709,000	756,529,813
介護保険特別会計	4,782,765,000	4,636,289,854
訪問看護ステーション事業特別会計	53,833,000	57,329,255
宅地等開発事業特別会計	44,518,000	42,682,218
竜天オートキャンプ場特別会計	23,628,000	22,270,522
財産区特別会計	17,223,000	14,269,177
合 計	34,863,485,000	33,509,122,578

# 決算総括表（付表1）

（単位：円，％）

収 入 率	歳 出 決 算 額	執 行 率	歳 入 歳 出 差 引 額
96.1	20,976,734,789	90.4	1,323,087,369
96.1	10,471,275,865	89.7	738,024,555
94.8	4,765,699,462	89.3	293,110,373
97.4	334,518,793	81.2	66,717,712
96.4	185,007,032	81.1	34,876,209
98.0	752,228,935	97.5	4,300,878
96.9	4,350,014,062	91.0	286,275,792
106.5	50,071,562	93.0	7,257,693
95.9	1,390,419	3.1	41,291,799
94.3	20,270,387	85.8	2,000,135
82.9	12,075,213	70.1	2,193,964
96.1	31,448,010,654	90.2	2,061,111,924

## 2. 令和5年度一般会計

区 分	予算額 (A)	構成比	調定額 (B)	構成比
	円	%	円	%
1 市 税	4,884,928,000	21.1	5,076,909,008	22.3
2 地 方 譲 与 税	270,620,000	1.2	268,693,000	1.2
3 利 子 割 交 付 金	1,000,000	0.0	2,013,000	0.0
4 配 当 割 交 付 金	37,000,000	0.2	33,113,000	0.1
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	25,000,000	0.1	36,213,000	0.2
6 法 人 事 業 税 交 付 金	65,000,000	0.3	68,357,000	0.3
7 地 方 消 費 税 交 付 金	1,001,000,000	4.3	967,767,000	4.3
8 ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	39,000,000	0.2	37,185,771	0.2
9 自 動 車 取 得 税 交 付 金	0	0.0	2,323,948	0.0
10 環 境 性 能 割 交 付 金	23,000,000	0.1	28,563,000	0.1
11 地 方 特 例 交 付 金	63,294,000	0.3	63,336,000	0.3
12 地 方 交 付 税	7,025,235,000	30.3	7,040,345,000	31.0
13 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	5,000,000	0.0	4,665,000	0.0
14 分 担 金 及 び 負 担 金	110,671,000	0.5	99,652,650	0.4
15 使 用 料 及 び 手 数 料	206,456,000	0.9	253,759,605	1.1
16 国 庫 支 出 金	3,769,071,000	16.3	3,430,899,796	15.1
17 県 支 出 金	1,760,366,000	7.6	1,702,835,705	7.5
18 財 産 収 入	63,915,000	0.3	70,683,642	0.3
19 寄 附 金	304,501,000	1.3	256,479,000	1.1
20 繰 入 金	1,174,874,000	5.1	1,163,355,895	5.1
21 繰 越 金	455,553,000	2.0	455,553,000	2.0
22 諸 収 入	146,131,000	0.6	329,716,133	1.5
23 市 債	1,763,224,000	7.6	1,337,724,000	5.9
合 計	23,194,839,000	100.0	22,730,143,153	100.0

※ 構成比は、区分毎に四捨五入の端数処理をしたため、内訳の合計が100%にならない場合があります。

## 歳入決算の概況（付表２）

収入済額 (C)	構成比	不納欠損額	収入未済額	収入率		
				調定率 対予算 (B) / (A)	対予算 (C) / (A)	対調定 (C) / (B)
円	%	円	円	%	%	%
4,895,891,876	22.0	9,639,166	171,377,966	103.9	100.2	96.4
268,693,000	1.2	0	0	99.3	99.3	100.0
2,013,000	0.0	0	0	201.3	201.3	100.0
33,113,000	0.1	0	0	89.5	89.5	100.0
36,213,000	0.2	0	0	144.9	144.9	100.0
68,357,000	0.3	0	0	105.2	105.2	100.0
967,767,000	4.3	0	0	96.7	96.7	100.0
37,185,771	0.2	0	0	95.3	95.3	100.0
2,323,948	0.0	0	0	—	—	100.0
28,563,000	0.1	0	0	124.2	124.2	100.0
63,336,000	0.3	0	0	100.1	100.1	100.0
7,040,345,000	31.6	0	0	100.2	100.2	100.0
4,665,000	0.0	0	0	93.3	93.3	100.0
86,959,333	0.4	0	12,693,317	90.0	78.6	87.3
202,614,079	0.9	0	51,145,526	122.9	98.1	79.8
3,430,899,796	15.4	0	0	91.0	91.0	100.0
1,702,835,705	7.6	0	0	96.7	96.7	100.0
70,332,090	0.3	0	351,552	110.6	110.0	99.5
256,479,000	1.2	0	0	84.2	84.2	100.0
1,163,355,895	5.2	0	0	99.0	99.0	100.0
455,553,000	2.0	0	0	100.0	100.0	100.0
144,602,665	0.6	0	185,113,468	225.6	99.0	43.9
1,337,724,000	6.0	0	0	75.9	75.9	100.0
22,299,822,158	100.0	9,639,166	420,681,829	98.0	96.1	98.1

### 3. 一般会計歳入決算額等

区 分	令和5年度						予算額 (D)	構成比 %
	予算額 (A)	構成比 %	調定額 (B)	構成比 %	決算額 (C)	構成比 %		
1 市 税	4,884,928,000	21.1	5,076,909,008	22.3	4,895,891,876	22.0	4,770,007,000	20.6
2 地方譲与税	270,620,000	1.2	268,693,000	1.2	268,693,000	1.2	262,620,000	1.1
3 利子割交付金	1,000,000	0.0	2,013,000	0.0	2,013,000	0.0	3,000,000	0.0
4 配当割交付金	37,000,000	0.2	33,113,000	0.1	33,113,000	0.1	25,000,000	0.1
5 株式等譲渡所得割 交 付 金	25,000,000	0.1	36,213,000	0.2	36,213,000	0.2	28,000,000	0.1
6 法人事業税交付金	65,000,000	0.3	68,357,000	0.3	68,357,000	0.3	58,000,000	0.3
7 地方消費税金 交 付 金	1,001,000,000	4.3	967,767,000	4.3	967,767,000	4.3	991,000,000	4.3
8 ゴルフ場利用税金 交 付 金	39,000,000	0.2	37,185,771	0.2	37,185,771	0.2	38,000,000	0.2
9 自動車取得税金 交 付 金	0	0.0	2,323,948	0.0	2,323,948	0.0	0	0.0
10 環境性能割交付金	23,000,000	0.1	28,563,000	0.1	28,563,000	0.1	29,000,000	0.1
11 地方特例交付金	63,294,000	0.3	63,336,000	0.3	63,336,000	0.3	63,909,000	0.3
12 地方交付税	7,025,235,000	30.3	7,040,345,000	31.0	7,040,345,000	31.6	6,823,482,000	29.4
13 交通安全対策特別 交 付 金	5,000,000	0.0	4,665,000	0.0	4,665,000	0.0	5,400,000	0.0
14 分担金及び負担金	110,671,000	0.5	99,652,650	0.4	86,959,333	0.4	187,595,000	0.8
15 使用料及び手数料	206,456,000	0.9	253,759,605	1.1	202,614,079	0.9	206,438,000	0.9
16 国庫支出金	3,769,071,000	16.3	3,430,899,796	15.1	3,430,899,796	15.4	3,899,625,000	16.8
17 県支出金	1,760,366,000	7.6	1,702,835,705	7.5	1,702,835,705	7.6	1,764,422,000	7.6
18 財産収入	63,915,000	0.3	70,683,642	0.3	70,332,090	0.3	203,201,000	0.9
19 寄 附 金	304,501,000	1.3	256,479,000	1.1	256,479,000	1.2	305,501,000	1.3
20 繰 入 金	1,174,874,000	5.1	1,163,355,895	5.1	1,163,355,895	5.2	947,484,000	4.1
21 繰 越 金	455,553,000	2.0	455,553,000	2.0	455,553,000	2.0	398,059,000	1.7
22 諸 収 入	146,131,000	0.6	329,716,133	1.5	144,602,665	0.6	194,881,000	0.8
23 市 債	1,763,224,000	7.6	1,337,724,000	5.9	1,337,724,000	6.0	1,990,683,000	8.6
合 計	23,194,839,000	100.0	22,730,143,153	100.0	22,299,822,158	100.0	23,195,307,000	100.0

※ 構成比は、区分毎に四捨五入の端数処理をしたため、内訳の合計が100%にならない場合があります。

# 前年度比較表（付表3）

（単位：円，％）

令和4年度				比較					
調定額 (E)	構成比 %	決算額 (F)	構成比 %	予算額		調定額		決算額	
				金額(A) - (D)	増減率%	金額(B) - (E)	増減率%	金額(C) - (F)	増減率%
5,136,658,906	23.0	4,976,712,868	22.7	114,921,000	2.4	△ 59,749,898	△ 1.2	△ 80,820,992	△ 1.6
266,660,000	1.2	266,660,000	1.2	8,000,000	3.0	2,033,000	0.8	2,033,000	0.8
2,077,000	0.0	2,077,000	0.0	△ 2,000,000	△ 66.7	△ 64,000	△ 3.1	△ 64,000	△ 3.1
38,014,000	0.2	38,014,000	0.2	12,000,000	48.0	△ 4,901,000	△ 12.9	△ 4,901,000	△ 12.9
25,258,000	0.1	25,258,000	0.1	△ 3,000,000	△ 10.7	10,955,000	43.4	10,955,000	43.4
67,706,000	0.3	67,706,000	0.3	7,000,000	12.1	651,000	1.0	651,000	1.0
981,691,000	4.4	981,691,000	4.5	10,000,000	1.0	△ 13,924,000	△ 1.4	△ 13,924,000	△ 1.4
37,619,400	0.2	37,619,400	0.2	1,000,000	2.6	△ 433,629	△ 1.2	△ 433,629	△ 1.2
476,000	0.0	476,000	0.0	0	-	1,847,948	388.2	1,847,948	388.2
26,086,000	0.1	26,086,000	0.1	△ 6,000,000	△ 20.7	2,477,000	9.5	2,477,000	9.5
63,914,000	0.3	63,914,000	0.3	△ 615,000	△ 1.0	△ 578,000	△ 0.9	△ 578,000	△ 0.9
6,915,311,000	31.0	6,915,311,000	31.5	201,753,000	3.0	125,034,000	1.8	125,034,000	1.8
4,793,000	0.0	4,793,000	0.0	△ 400,000	△ 7.4	△ 128,000	△ 2.7	△ 128,000	△ 2.7
186,353,806	0.8	173,267,499	0.8	△ 76,924,000	△ 41.0	△ 86,701,156	△ 46.5	△ 86,308,166	△ 49.8
253,347,854	1.1	203,492,928	0.9	18,000	0.0	411,751	0.2	△ 878,849	△ 0.4
3,526,400,211	15.8	3,526,400,211	16.1	△ 130,554,000	△ 3.3	△ 95,500,415	△ 2.7	△ 95,500,415	△ 2.7
1,523,950,743	6.8	1,523,950,743	6.9	△ 4,056,000	△ 0.2	178,884,962	11.7	178,884,962	11.7
209,752,562	0.9	209,421,994	1.0	△ 139,286,000	△ 68.5	△ 139,068,920	△ 66.3	△ 139,089,904	△ 66.4
288,754,000	1.3	288,754,000	1.3	△ 1,000,000	△ 0.3	△ 32,275,000	△ 11.2	△ 32,275,000	△ 11.2
946,318,277	4.2	946,318,277	4.3	227,390,000	24.0	217,037,618	22.9	217,037,618	22.9
398,059,000	1.8	398,059,000	1.8	57,494,000	14.4	57,494,000	14.4	57,494,000	14.4
387,825,180	1.7	205,328,886	0.9	△ 48,750,000	△ 25.0	△ 58,109,047	△ 15.0	△ 60,726,221	△ 29.6
1,046,683,000	4.7	1,046,683,000	4.8	△ 227,459,000	△ 11.4	291,041,000	27.8	291,041,000	27.8
22,333,708,939	100.0	21,927,994,806	100.0	△ 468,000	△ 0.0	396,434,214	1.8	371,827,352	1.7

## 4. 令和5年度一般会計

区 分	予算額 (A)	構成比	支出済額 (B)	構成比	翌年度	
					継続費 過時繰越	繰越明許費
	円	%	円	%	円	円
1 議 会 費	215,006,000	0.9	198,887,543	1.0	0	0
2 総 務 費	3,713,740,000	16.0	3,205,652,751	15.3	0	343,025,000
3 民 生 費	8,325,778,000	35.9	7,683,600,110	36.6	0	99,515,000
4 衛 生 費	2,239,334,000	9.7	1,974,622,982	9.4	0	116,696,000
6 農 林 水 産 業 費	858,875,000	3.7	801,050,529	3.8	0	10,934,000
7 商 工 費	389,852,000	1.7	316,041,970	1.5	0	0
8 土 木 費	1,603,027,000	6.9	1,456,571,347	6.9	0	77,807,000
9 消 防 費	802,275,000	3.5	771,318,114	3.7	0	0
10 教 育 費	2,800,424,000	12.1	2,376,332,105	11.3	0	98,085,000
11 災 害 復 旧 費	7,105,000	0.0	3,025,000	0.0	0	3,001,000
12 公 債 費	2,199,743,000	9.5	2,189,632,338	10.4	0	0
14 予 備 費	39,680,000	0.2	0	0.0	0	0
合 計	23,194,839,000	100.0	20,976,734,789	100.0	0	749,063,000

※ 構成比は、区分毎に四捨五入の端数処理をしたため、内訳の合計が100%にならない場合があります。

歳出決算の概況（付表４）

繰越額		不用額 (A) - (B) - (C) (D)	予算に対する比率		
事故繰越	計 (C)		支出済額 (B) / (A)	翌年度繰越額 (C) / (A)	不用額 (D) / (A)
円	円	円	%	%	%
0	0	16,118,457	92.5	0.0	7.5
0	343,025,000	165,062,249	86.3	9.2	4.4
0	99,515,000	542,662,890	92.3	1.2	6.5
0	116,696,000	148,015,018	88.2	5.2	6.6
0	10,934,000	46,890,471	93.3	1.3	5.5
0	0	73,810,030	81.1	0.0	18.9
0	77,807,000	68,648,653	90.9	4.9	4.3
0	0	30,956,886	96.1	0.0	3.9
0	98,085,000	326,006,895	84.9	3.5	11.6
0	3,001,000	1,079,000	42.6	42.2	15.2
0	0	10,110,662	99.5	0.0	0.5
0	0	39,680,000	0.0	0.0	100.0
0	749,063,000	1,469,041,211	90.4	3.2	6.3

## 5. 一般会計歳出決算額等

区 分	令和5年度							予算額 (E)	構成比 %
	予算額 (A)	構成比 %	支出済額 (B)	構成比 %	翌年度繰越額 (C)	支出額計 (B) + (C) = (D)	構成比 %		
1 議会費	215,006,000	0.9	198,887,543	1.0	0	198,887,543	0.9	192,915,000	0.8
2 総務費	3,713,740,000	16.0	3,205,652,751	15.3	343,025,000	3,548,677,751	16.3	3,715,097,000	16.0
3 民生費	8,325,778,000	35.9	7,683,600,110	36.6	99,515,000	7,783,115,110	35.8	7,727,717,000	33.3
4 衛生費	2,239,334,000	9.7	1,974,622,982	9.4	116,696,000	2,091,318,982	9.6	2,228,637,000	9.6
6 農林水産業費	858,875,000	3.7	801,050,529	3.8	10,934,000	811,984,529	3.7	1,128,782,000	4.9
7 商工費	389,852,000	1.7	316,041,970	1.5	0	316,041,970	1.5	408,828,000	1.8
8 土木費	1,603,027,000	6.9	1,456,571,347	6.9	77,807,000	1,534,378,347	7.1	1,686,482,000	7.3
9 消防費	802,275,000	3.5	771,318,114	3.7	0	771,318,114	3.6	845,167,000	3.6
10 教育費	2,800,424,000	12.1	2,376,332,105	11.3	98,085,000	2,474,417,105	11.4	2,965,889,000	12.8
11 災害復旧費	7,105,000	0.0	3,025,000	0.0	3,001,000	6,026,000	0.0	6,261,000	0.0
12 公債費	2,199,743,000	9.5	2,189,632,338	10.4	0	2,189,632,338	10.1	2,258,822,000	9.7
14 予備費	39,680,000	0.2	0	0.0	0	0	0.0	30,710,000	0.1
合 計	23,194,839,000	100.0	20,976,734,789	100.0	749,063,000	21,725,797,789	100.0	23,195,307,000	100.0

※ 構成比は、区分毎に四捨五入の端数処理をしたため、内訳の合計が100%にならない場合があります。

# 前年度比較表（付表5）

（単位：円、％）

令和4年度					比 較 増 減					
支出済額 (F)	構成比 %	翌年度繰越額 (G)	支出額計 (F) + (G) = (H)	構成比 %	予算額		支出済額		支出額	
					金額 (A) - (E)	増減率%	金額 (B) - (F)	増減率%	金額 (D) - (H)	増減率%
181,544,145	0.9	0	181,544,145	0.8	22,091,000	11.5	17,343,398	9.6	17,343,398	9.6
2,860,143,962	13.9	690,670,000	3,550,813,962	16.4	△ 1,357,000	0.0	345,508,789	12.1	△ 2,136,211	△ 0.1
7,028,614,837	34.3	154,251,000	7,182,865,837	33.1	598,061,000	7.7	654,985,273	9.3	600,249,273	8.4
2,051,220,879	10.0	13,923,000	2,065,143,879	9.5	10,697,000	0.5	△ 76,597,897	△ 3.7	26,175,103	1.3
975,572,591	4.8	6,000,000	981,572,591	4.5	△ 269,907,000	△ 23.9	△ 174,522,062	△ 17.9	△ 169,588,062	△ 17.3
262,924,151	1.3	122,700,000	385,624,151	1.8	△ 18,976,000	△ 4.6	53,117,819	20.2	△ 69,582,181	△ 18.0
1,511,444,714	7.4	116,089,000	1,627,533,714	7.5	△ 83,455,000	△ 4.9	△ 54,873,367	△ 3.6	△ 93,155,367	△ 5.7
815,459,825	4.0	0	815,459,825	3.8	△ 42,892,000	△ 5.1	△ 44,141,711	△ 5.4	△ 44,141,711	△ 5.4
2,568,412,874	12.5	88,654,000	2,657,066,874	12.2	△ 165,465,000	△ 5.6	△ 192,080,769	△ 7.5	△ 182,649,769	△ 6.9
6,254,926	0.0	0	6,254,926	0.0	844,000	13.5	△ 3,229,926	△ 51.6	△ 228,926	△ 3.7
2,258,259,869	11.0	0	2,258,259,869	10.4	△ 59,079,000	△ 2.6	△ 68,627,531	△ 3.0	△ 68,627,531	△ 3.0
0	0.0	0	0	0.0	8,970,000	29.2	0	0.0	0	0.0
20,519,852,773	100.0	1,192,287,000	21,712,139,773	100.0	△ 468,000	0.0	456,882,016	2.2	13,658,016	0.1

## 6. 令和5年度における

区 分	一 般 会 計									
	議会費	総務費	民生費	衛生費	農林水産業費	商工費	土木費	消防費	教育費	計(a)
1. 議員報酬手当	96,469,196									96,469,196
2. 委員等報酬		11,254,990	2,484,170	3,184,000	14,558,245		45,500	43,821,000	14,350,550	89,698,455
3. 市長等特別職給与		25,689,900							9,426,880	35,116,780
4. 職員給	35,166,252	711,884,987	273,758,959	229,436,862	128,682,439	52,516,735	109,545,808	489,928,979	431,088,641	2,462,009,662
①給料	21,904,800	405,830,284	184,561,145	154,954,229	84,434,572	33,858,300	72,082,149	286,644,480	280,641,228	1,524,911,187
②職員手当等	13,261,452	306,054,703	89,197,814	74,482,633	44,247,867	18,658,435	37,463,659	203,284,499	150,447,413	937,098,475
扶養手当:ア	600,000	10,663,543	2,449,330	3,150,000	2,005,809	1,428,000	2,196,000	16,764,000	6,604,569	45,861,251
住居手当:イ	336,000	6,705,118	3,563,866	1,558,000	1,238,000		1,190,400	4,135,400	3,350,873	22,077,657
通勤手当:ウ	613,200	8,009,500	4,358,900	3,870,400	2,258,800	490,000	1,599,600	5,776,800	5,289,300	32,266,500
特殊勤務手当:エ				1,682,800				3,932,620		5,615,420
時間外勤務手当:オ		89,973,870						38,155,324	15,606,499	143,735,693
宿日直手当:カ										
管理職員特別勤務手当:キ		196,000						40,000		236,000
管理職手当:ク	1,557,600	14,517,028	4,791,600	3,832,800	3,122,900	1,359,600	3,254,400	4,114,800	8,008,800	44,559,528
期末手当:ケ	4,948,702	89,516,310	39,260,175	32,528,961	18,746,363	7,945,448	16,086,061	64,801,057	59,542,245	333,375,322
勤勉手当:コ	4,405,950	73,961,963	32,673,943	26,104,672	15,575,995	6,411,115	12,067,198	51,774,498	47,719,327	270,694,661
児童手当:サ	800,000	7,100,000	2,100,000	1,755,000	1,300,000	540,000	1,070,000	13,790,000	4,255,000	32,710,000
地域手当:シ		328,986				484,272				813,258
単身赴任手当:ス										
その他手当:セ		5,082,385							70,800	5,153,185
5. 共済組合負担金等	29,251,929	154,232,442	53,696,574	43,669,015	24,422,899	9,866,701	21,471,161	87,803,891	77,168,827	501,583,439
6. 総合事務組合負担金		159,277,505								159,277,505
7. 災害補償基金負担金		3,902,101								3,902,101
合 計 ( 1 ~ 7 )	160,887,377	1,066,241,925	329,939,703	276,289,877	167,663,583	62,383,436	131,062,469	621,553,870	532,034,898	3,348,057,138
職 員 数 ( 人 )	5	114	59	47	23	9	19	81	87	444

# 給与費等の明細（付表6-1）

（単位：円）

特 別 会 計						水道 事業会計 (c)	下水道 事業会計 (d)	合計(a+b+c+d)
国民健康保険 特別会計	介護保険特別 会計	訪問看護ステーション 事業特別会計	竜天オートキャン プ場特別会計	財産区 特別会計	計(b)			
								96,469,196
153,000	4,687,500			117,000	4,957,500			94,655,955
								35,116,780
174,570,897	78,488,309	36,158,829			289,218,035	50,871,410	42,402,860	2,844,501,967
107,288,359	48,707,108	22,629,950			178,625,417	31,063,850	26,563,320	1,761,163,774
67,282,538	29,781,201	13,528,879			110,592,618	19,807,560	15,839,540	1,083,338,193
2,608,000	1,716,852	710,000			5,034,852	1,286,000	1,131,000	53,313,103
1,180,000	1,225,600				2,405,600	336,000	800,500	25,619,757
3,005,500	776,600	619,900			4,402,000	546,300	515,800	37,730,600
8,193,000		1,273,000			9,466,000			15,081,420
2,689,920	5,998,148	983,205			9,671,273	2,630,390	2,181,656	158,219,012
						100,000	4,000	340,000
4,982,400	979,200	210,000			6,171,600	1,060,200	679,800	52,471,128
23,631,344	10,841,325	4,978,910			39,451,579	7,173,291	5,457,913	385,458,105
20,072,374	7,403,476	4,053,864			31,529,714	5,745,379	4,348,871	312,318,625
920,000	840,000	700,000			2,460,000	930,000	720,000	36,820,000
								813,258
								5,153,185
33,528,860	15,137,746	7,143,955			55,810,561	9,862,657	7,798,948	575,055,605
10,953,880	5,196,280	2,302,010			18,452,170	3,246,900	2,754,960	183,731,535
								3,902,101
219,206,637	103,509,835	45,604,794		117,000	368,438,266	63,980,967	52,956,768	3,833,433,139
26	14	7			47	8	10	509

（令和6年3月31日現在）

## 6. 令和5年度における

区 分	一 般 会 計									
	議会費	総務費	民生費	衛生費	農林水産業費	商工費	土木費	消防費	教育費	計(a)
1. 会計年度任用職員報酬		64,618,919	63,609,916	44,774,021	10,024,858	5,304,640	3,063,840		313,062,090	504,458,284
2. 職員給		2,523,664	43,107,841	4,393,281	1,123,125	444,196	346,758		39,035,625	90,974,490
①給料			33,108,617						19,903,768	53,012,385
②職員手当等		2,523,664	9,999,224	4,393,281	1,123,125	444,196	346,758		19,131,857	37,962,105
通勤手当:ア			897,100						846,000	1,743,100
特殊勤務手当:イ										
時間外勤務手当:ウ			1,867,139						745,510	2,612,649
宿日直手当:エ										
期末手当:オ		2,523,664	7,234,985	4,393,281	1,123,125	444,196	346,758		17,540,347	33,606,356
地域手当:カ										
3. 共済組合負担金等		13,231,029	14,177,156	6,782,583	1,680,524	815,463	560,565		50,349,478	87,596,798
4. 総合事務組合負担金		6,747,198								6,747,198
5. 災害補償基金負担金										
合 計 ( 1 ~ 5 )		87,120,810	120,894,913	55,949,885	12,828,507	6,564,299	3,971,163		402,447,193	689,776,770
職 員 数 ( 人 )		51	66	29	7	3	2		281	439

# 給与費等の明細（付表6-2）

（単位：円）

特 別 会 計						水道 事業会計 (c)	下水道 事業会計 (d)	合計(a+b+c+d)
国民健康保険 特別会計	介護保険特別 会計	訪問看護ステーション 事業特別会計	竜天オートキャン プ場特別会計	財産区 特別会計	計(b)			
49,998,616	17,420,797	658,620	8,550,890		76,628,923	4,880,265	1,676,700	587,644,172
7,279,500			895,985		8,175,485	194,223	191,750	99,535,948
4,107,600					4,107,600			57,119,985
3,171,900			895,985		4,067,885	194,223	191,750	42,415,963
120,000					120,000			1,863,100
								2,612,649
3,051,900			895,985		3,947,885	194,223	191,750	37,940,214
4,923,719	2,010,121	93,449	1,541,093		8,568,382	608,906	293,543	97,067,629
482,760	48,000		36,000		566,760	18,000	6,000	7,337,958
62,684,595	19,478,918	752,069	11,023,968		93,939,550	5,701,394	2,167,993	791,585,707
23	9	1	6		39	3	1	482

（令和6年3月31日現在）

## 7. 職員給与及び定員管理の状況（付表7）

### 1. 人件費の状況（令和4年度普通会計決算）

住民基本台帳人口 (令和5年1月1日)	歳出額(A)	人件費(B)	人件費率(B/A)	(参考) 令和3年度の人件費率
43,392人	千円 20,525,812	千円 3,926,587	% 19.1	% 18.2

※ 人件費には、市長、議員などの給料、報酬等が含まれています。

### 2. 職員給与と費の状況（令和4年度普通会計決算）

職員数 (A)	給 与 費			1人当たり 給与と費 (B/A)
	給料	職員手当 (期末・勤勉除)	期末・勤勉 手当	
413	千円 1,447,370	千円 295,649	千円 654,973	千円 5,806

※ 職員手当とは、扶養手当、通勤手当、時間外勤務手当、管理職手当などです。

### 3. 職員の平均給料月額及び平均年齢の状況（令和5年4月1日現在）

区分	平均給料月額	平均年齢
赤磐市	313,271円	41.9歳
国	322,487円	42.4歳

### 4. 職員の初任給の状況（令和5年4月1日現在）

区分	赤 磐 市	国
一般行政職	196,200円	166,600円
高校卒	166,600円	166,600円

### 5. 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況（令和5年4月1日現在）

区分	経験年数		経験年数	
	15年以上20年未満	20年以上25年未満	25年以上30年未満	30年以上
一般行政職	306千円	347千円	378千円	347千円
高校卒	-千円	-千円	-千円	347千円

※ 該当者が3名以下のときは非表示としています。

### (4) 特殊勤務手当（令和5年4月1日現在）

区分	分	全	職 種
職員全体に占める手当支給職員の割合(令和4年度)			24.3%
支給対象職員1人当たり平均支給年額(令和4年度決算)			131千円
手当の種類	(手 当 数)		8
手当の名称	主な支給対象職員		主な支給対象業務
防疫等作業手当	防疫作業従事職員		感染症の防疫業務
ごみ処理手当	ごみ処理作業従事職員		ごみの処理業務
医師及び薬剤師業務	医師・薬剤師		医師の業務 薬剤師の業務
訪問看護ステーション業務	訪問看護ステーション勤務職員		自宅等で待機する場合
出勤手当	消防職員		救急救助、火災等への出動業務
夜間通信勤務手当	消防職員		夜間の通信業務
高所作業手当	消防職員		高所での訓練、消防活動業務
新型コロナウイルス感染症に係る特例(令和5年5月8日廃止)	診療所・訪問看護ステーション勤務職員・消防職員		新型コロナウイルス感染症の患者もしくはその疑いのあるものに接して行う作業

### (5) その他（令和5年4月1日現在）

扶養手当	<ul style="list-style-type: none"> <li>配偶者 月額6,500円</li> <li>子 月額10,000円</li> <li>満16歳の年度初めから満22歳の年度末までの子 1人につき月額5,000円加算</li> <li>父母等 月額6,500円</li> </ul>
住居手当	<ul style="list-style-type: none"> <li>借家(月額16,000円を超える家賃を支払っている場合、家賃の月額により) 支給限度額月額28,000円</li> </ul>
通勤手当	<ul style="list-style-type: none"> <li>交通機関利用職員 定期代の月額(支給単位期間に基づく)(支給限度額月額55,000円)</li> <li>交通用具利用職員 通勤距離区分により支給(月額2,400円～31,600円)</li> </ul>

6. 一般行政職の給与水準の状況（令和5年4月1日現在）

ラスパイレース指数	96.3
-----------	------

※ ラスパイレース指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数です。

7. 一般行政職の職務分類別職員数の状況（令和5年4月1日現在）

主な職務内容	主事補・主事	主事	主任・主査	主幹	副参事
行政職給料表(-)	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級
職員数	42人	19人	63人	53人	23人
構成比	17.3 %	7.8 %	25.9 %	21.8 %	9.5 %

課長	部長	計
6 級	7 級	243人
11.5 %	6.2 %	100.0 %

※表示単位未満四捨五入のため、積み上げと合計が一致しない場合があります。

8. 職員手当

(1) 期末・勤続手当（令和5年12月1日現在）

区分	支給			合
	期	末	手	
6月期	1,200	月分	勤	勉
12月期	1,250	月分	手	当
計	2,450	月分	1,000	月分
制度上の段階、職務の級などによる加算措置				
				2,050 月分
				有

(2) 時間外勤務手当（令和4年度決算）

支給総額	132,944 千円
職員1人当たり平均支給年額	265 千円

(3) 退職手当（令和5年4月1日現在）

区分	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	19,669,500 月分	24,586,875 月分
勤続25年	28,039,500 月分	33,270,750 月分
勤続35年	39,757,500 月分	47,709,000 月分
最高限度額	47,709,000 月分	47,709,000 月分
1人当たり平均支給額(令和4年度)	11,935千円	

9. 特別職の報酬等の状況（令和5年4月1日現在）

区分	給料・報酬月額	※期末手当支給割合	
		6月期	12月期
市長	890,000円	1.475月分	1.475月分
副市長	700,000円		
教育長	640,000円		
議長	455,000円	1.68月分	1.68月分
副議長	380,000円		
議員	350,000円		

※ 実支給割合は、市長、副市長の場合、上記率に140/100を、議長、副議長、議員の場合、115/100を乗じて得た割合となります。

10. 定員（部門別職員数）の状況（各年4月1日現在）

区分	職員数(人)	対前年増減数	主な増減理由
議	5	5	
総務	94	93	1 新規採用及び異動による増
税務	17	18	△ 1 異動による減
民生	55	55	
衛生	39	42	△ 3 異動による減
労働			
農水	22	21	1 新規採用及び異動による増
商工	10	10	
土木	20	20	
小計	262	264	△ 2
教			
育	72	70	2 新規採用及び異動による増
消			
防	80	79	1 新規採用による増
院	24	24	
水道	9	9	
下水道	8	8	
その他	24	27	△ 3 異動による減
小計	65	68	△ 3
合計	479	481	△ 2

※ 職員は一般職の職員をいい、会計年度任用職員等を除きます。

※ 職種等の計上方法が異なるため、他表の職員数と差を生じる場合があります。

8. 令和5年度一般会計決算地方債現在高 (付表8)

(単位：千円)

区分	令和4年度末 現在高 (A)	令和5年度 発行額 (B)	令和5年度 元利償還額			(D)の財源内訳		差引現在高 (A)+(B)-(C) (E)	(E)の借入先別内訳	
			元金 (C)	利子	計 (D)	特定財源	一般財源等		政府資金	その他
1 一般公共事業債	302,199	9,800	27,617	1,014	28,631		28,631	267,566	16,816	
2 防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債	258,266	158,100	3,725	1,660	5,385		5,385	390,708	21,933	
3 公営住宅建設事業債										
4 災害復旧事業債	56,045	300	15,186	28	15,214		15,214	41,159		
5 (旧)緊急防災・減災事業債	8,405		8,405	25	8,430		8,430			
6 全国防災事業債	43,999		6,367	55	6,422		6,422	37,632	37,632	
7 教育・福祉施設等整備事業債	528,397	18,700	96,623	1,758	98,381		98,381	256,792	193,682	
8 一般単独事業債	6,535,185	822,500	876,619	39,819	916,438		916,438	16,136	6,464,930	
9 辺地対策事業債										
10 過疎対策事業債	1,255,174	210,600	131,983	1,880	133,863		133,863	1,333,791	1,333,791	
11 公共用地先行取得等事業債										
12 行政改革推進債										
13 厚生福祉施設整備事業債										
14 退職手当債(～平成17年度分)										
15 退職手当債(平成18年度分～)										
16 国の予算貸付・政府関係機関貸付債										
17 地域改善対策特定事業債										
18 財源対策債	287,067	11,400	43,136	1,434	44,570		44,570	225,525	29,806	
19 減収補てん債	48,392			29	29		29	48,392	48,392	
20 臨時財政特例債										
21 公共事業等臨時特例債										
22 減税補てん債	28,767		11,976	31	12,007		12,007	16,791	16,791	
23 臨時税収補てん債										
24 臨時財政対策債	8,091,059	84,724	780,014	12,981	792,995		792,995	5,406,532	1,989,237	
25 調整債										
26 減収補てん債特例分										
27 都道府県貸付金										
28 猶予特例債										
29 特別減収対策債										
30 その他	825,344	21,600	112,756	14,482	127,238		127,238	439,236	294,952	
合計	18,268,299	1,337,724	2,114,407	75,196	2,189,603		2,189,603	8,442,628	9,048,988	

9. 地方債年度別償還額予定表（令和5年度末残高に対するもの）（付表9）

（単位：千円）

借入先	元利区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度
政府資金	償還予定額	865,497	859,775	785,229	778,272	709,711	664,468	610,207	552,384	499,449	425,948
	元 金										
	利 子	26,595	24,607	22,367	20,094	17,558	15,073	12,737	10,606	8,660	6,929
その他	計	892,092	884,382	807,596	798,366	727,269	679,541	622,944	562,990	508,109	432,877
	残 元 金	7,577,131	6,717,356	5,932,127	5,153,855	4,444,144	3,779,676	3,169,469	2,617,085	2,117,636	1,691,688
	償還予定額	1,149,689	1,115,830	1,068,047	962,546	902,426	658,701	522,197	421,359	351,364	283,612
計	元 金	54,452	50,358	44,570	39,202	34,374	30,180	26,759	23,643	20,769	18,347
	利 子	1,204,141	1,166,188	1,112,617	1,001,748	936,800	688,881	548,956	445,002	372,133	301,959
	計	7,899,298	6,783,468	5,715,421	4,752,875	3,850,449	3,191,748	2,669,551	2,248,192	1,896,828	1,613,216
計	償還予定額	2,015,186	1,975,605	1,853,276	1,740,818	1,612,137	1,323,169	1,132,404	973,743	850,813	709,560
	元 金	81,047	74,965	66,937	59,296	51,932	45,253	39,496	34,249	29,429	25,276
	利 子	2,096,233	2,050,570	1,920,213	1,800,114	1,664,069	1,368,422	1,171,900	1,007,992	880,242	734,836
計	残 元 金	15,476,429	13,500,824	11,647,548	9,906,730	8,294,593	6,971,424	5,839,020	4,865,277	4,014,464	3,304,904

## 10. 一般会計年度別決算額推移（付表10）

（単位：千円）

	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度	
各年度末人口(人)	42,753	43,244	43,559	43,852	44,057	
世帯数(戸)	18,805	18,820	18,686	18,658	18,543	
歳入総額	22,299,822	21,927,994	23,033,389	26,586,268	20,140,388	
歳出総額	20,976,735	20,519,853	21,596,937	24,982,630	19,120,209	
歳入歳出差引額	1,323,087	1,408,142	1,436,452	1,603,638	1,020,179	
翌年度へ繰り越すべき財源	229,462	155,553	98,059	87,209	67,782	
実質収支額	1,093,625	1,252,589	1,338,393	1,516,429	952,397	
主 な の う ち	市税総額	4,895,891	4,976,712	4,853,577	4,855,098	4,829,805
	地方交付税	7,040,345	6,915,311	7,035,880	6,253,598	6,252,006

11.地方消費税交付金の使途について(消費税率引上げ分)(付表11)

1 歳入

(単位:千円)

費目	令和5年度決算額	税率引上げ分
地方消費税交付金	967,767	566,685

※税率引上げ分:県の決定通知より

2 歳出

社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費のうち、主なもの

(単位:千円)

事業名	決算額	財源内訳					
		特定財源			一般財源		
		国(県)支出金	市債	その他	引上げ分の地方消費税	その他	
社会福祉	障害者福祉事業	2,381,141	828,823		4	367,856	1,184,458
	高齢者福祉事業	306,629			1,890	53,035	251,704
	公立保育園運営事業	125,123	459		14,521	8,161	101,982
	私立保育園運営事業	1,391,799	975,721		60,935	3,691	351,452
	教育振興事業	47,879	3,010			2,130	42,739
	小計	4,252,571	1,808,013	0	77,350	434,873	1,932,335
社会保険	国民健康保険特別会計繰出金(事業勘定)	558,824	166,266			63,326	329,232
	介護保険特別会計繰出金(事業勘定)	655,439	41,494			10,580	603,365
	後期高齢者医療特別会計繰出金	151,618	106,807			3,059	41,752
	後期高齢者医療療養給付費負担金	567,511				33,282	534,229
	小計	1,933,392	314,567	0	0	110,247	1,508,578
保健衛生	子ども医療費事業	250,281	31,374	11,700	773	10,181	196,253
	健康増進事業	60,788	5,056		1,453	2,548	51,731
	感染症予防事業	241,983	105,788		5,509	8,836	121,850
	小計	553,052	142,218	11,700	7,735	21,565	369,834
合計	6,739,015	2,264,798	11,700	85,085	566,685	3,810,747	

消費税率引上げの趣旨は、今後も増加が見込まれる社会保障費の財源確保にあります。このため、平成25年度決算額に比し、増額となる社会保障費に対して地方消費税交付金の税率引上げ分を充当しています。



令和 5 年 度

---

---

第 3 資 料 編

---

---

# I 令和5年度(2023年4月1日～2024年3月31日)の主なできごと

年月	赤 磬 市	岡山県・日本	世 界
4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>岡山シーガルズ入れ替え戦に勝利し、V1残留(9日)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自転車のヘルメット着用が全年齢で努力義務になった(1日)</li> <li>「こどもまんなか社会」の実現を目的として、こども家庭庁が発足(1日)</li> <li>音楽家の坂本龍一さん亡くなる(2日)</li> <li>“ムツゴロウ”こと作家の畑正憲さん亡くなる(5日)</li> <li>政府は、大阪府・市が提出したIR(カジノを含む統合型リゾート)の整備計画を認定。人工島・夢洲内に2029年秋～冬の開業を目指しており、日本初のIRとなる(14日)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ロシアのウクライナ侵攻により、フィンランドがNATOに正式加盟(4日)</li> <li>ドイツで脱原発が完了(15日)</li> </ul>
5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>熊山英国庭園スプリングフェスタ開催(6～7日)</li> <li>春の交通安全県民運動、街頭啓発出発式(11日)</li> <li>岡山県水害対応訓練に参加(31日)</li> <li>チャレンジデー2023開催(31日)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本国内での新型コロナウイルスの位置づけが感染症法上の「5類」に移行(8日)</li> <li>日経平均株価の終値が3万808円35銭と、バブル期の1990年8月以来、約33年ぶりに最高値を更新(19日)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>英チャールズ国王の戴冠式が行われた(6日)</li> <li>カンヌ映画祭で役所広司さん最優秀男優賞を受賞(28日)</li> </ul>
6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>赤磬警察署と合同災害救助訓練を実施(27日)</li> <li>山口地区住民組織と内山工業が災害協定締結(30日)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>財務省は、1万円、5千円、千円の新紙幣を2024年7月をめどに発行すると発表(28日)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>テニスの全仏オープンで「混合ダブルス」の加藤未唯選手が優勝(8日)、「車いすの部」で小田凱人選手が4大会史上最年少優勝(10日)</li> </ul>
7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>赤磬市「未来世代」のまちづくり推進事業あかいわミライFARM2023を開催(16日)</li> <li>ファミリースポーツまつり開催(22日)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>プロボクシング井上尚弥選手が日本男子2人目の4階級制覇(25日)</li> <li>日銀は、大規模金融緩和策の一環である「長短金利操作」の運用を柔軟化すると決定。長期金利の上限を現状の0.5%程度から、1.0%まで事実上引き上げる(28日)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>テニスの全英オープンの「車いすの部」で小田凱人選手が史上最年少優勝(16日)</li> <li>Twitterがサービス名を「X」に変更。青い鳥のロゴ廃止(24日)</li> </ul>
8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>明治安田生命相互会社と包括連携協定を締結(8日)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>慶應義塾高等学校が107年ぶりに夏の甲子園大会で優勝(23日)</li> <li>大阪府が高校授業料完全無償化を決定。来年度から段階的に実施(25日)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>米大リーグの大谷翔平選手が、史上初となる「2年連続2桁勝利・2桁本塁打」の偉業を達成(10日)</li> <li>インドの無人探知機が月面着陸に成功。世界4か国目で、月の南極への着陸は、世界初(24日)</li> </ul>
9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>ホッケー男子、日本代表とカナダ代表が親善試合を実施。期間中市民とさまざまな交流を行った(4日～7日)</li> <li>秋の交通安全県民運動、街頭啓発出発式(21日)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>岸田首相が内閣改造。女性閣僚が過去最多の5人に(13日)</li> <li>厚生労働省は、全国の100歳以上の高齢者が過去最多の9万2139人になったと発表した(15日)</li> <li>東芝は、日本産業パートナーズなど国内連合によるTOBが成立したと発表。年内にも上場廃止となる見通し(21日)</li> <li>厚生労働省がアルツハイマー病の治療薬を承認(25日)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>モロッコでマグニチュード6.8の地震、死者2000人超(8日)</li> </ul>
10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>あかいわ動物ふれあいフェスティバル2023開催(1日)</li> <li>2023スポレクフェステ赤磬開催(9日)</li> <li>がんばろう赤磬2023年と冠し、4年ぶりに赤磬市花火大会開催(14日)</li> <li>熊山LIXIL製作所と災害協定締結(24日)</li> <li>熊山英国庭園オータムフェスタ開催(29日)</li> <li>桜が丘いきいき交流センター開館20周年記念で春風亭昇吉さん落語公演(28日)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>インボイス制度がスタート(1日)</li> <li>性加害問題でジャーニーズ事務所は、社名を変更し、被害者への補償後に廃業すると発表(2日)</li> <li>将棋の藤井聡太棋士が史上初の「八冠」達成(11日)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>米大リーグの大谷翔平選手がアメリカンリーグのホームラン王に(1日)</li> <li>「mRNAワクチン」を開発した研究者2人がノーベル賞を受賞(3日)</li> <li>パレスチナ自治政府のガザ地区を拠点にする武装組織「ハマス」がイスラエル側にミサイル攻撃(7日)</li> </ul>

11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あかいわ祭り開催 (3日)</li> <li>・第7回きらぼし★アート展開催 (11日～19日)</li> <li>・あかいわ eco・いいものまるしぇ×消防フェス! 開催 (19日)</li> <li>・是里ワインフェスト開催 (23日)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プロ野球の阪神タイガースが1985年以来2度目の日本一に (5日)</li> <li>・東京都港区の大型複合施設・麻布台ヒルズ開業。中核の森JPタワー (330メートル) は、「あべのハルカス」(300メートル) を上回り日本一の高層ビルとなった (24日)</li> <li>・Jリーグヴィッセル神戸がJ1初制覇 (25日)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英国、ビートルズがAIを活用した未発表の新曲を27年ぶりに発表 (2日)</li> <li>・大リーグの大谷翔平選手が満票で2年ぶり2度目のア・リーグのMVPに選ばれた。2度の満票は史上初(16日)</li> </ul>
12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人権を考えるつどいを開催し、落語家で、あかいわ広報大使の春風亭昇吉さんが落語と講演会を行った (9日)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車ダイハツ工業が国内外向けの全車種の出荷停止、検査不正が発覚 (20日)</li> <li>・プロ野球オリックスの山本由伸投手が米大リーグドジャースと契約。12年総額3億2500万ドル (約463億円) の大型契約 (21日)</li> <li>・プロボクシングの井上尚弥選手が日本人初の2階級で4団体統一王者に (26日)</li> <li>・「雨の慕情」「舟歌」などで知られる歌手の八代亜紀さんが亡くなる (30日)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・米大リーグ大谷翔平選手がドジャースと契約、契約金は10年総額1015億円 (7億米ドル)。MLBの契約金としては歴代1位。また、他のスポーツを含めた米国プロ・スポーツの契約金としても歴代1位 (9日)</li> </ul>
(2024年) 1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市オリジナル婚姻届配布開始 (1日～)</li> <li>・能登半島地震被災地支援職員派遣 (2日～)</li> <li>・赤坂地区デマンド型市民バス実証実験開始 (15日)</li> <li>・山陽ふれあい公園で二十歳の集いを開催 (7日)</li> <li>・赤磐市消防初出式開催 (14日)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・石川県能登地方を震源とするマグニチュード7.6の地震が発生 (1日)</li> <li>・東京・羽田空港で日本航空機と海上保安庁機が衝突、炎上 (2日)</li> <li>・第100回箱根駅伝で青山学院大学が大会新記録の10時間41分25秒で2年ぶり7度目の優勝 (3日)</li> <li>・天満屋の前田穂南選手が大阪国際女子マラソンで19年ぶりに日本新記録を更新 (28日)</li> <li>・2023年の新車輸出台数、中国を下回り、首位から陥落 (31日)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボクシング世界スーパーバンタム級主要4団体王者の井上尚弥選手が米国で最も権威のある専門誌の2023年の年間最優秀選手に選出。日本選手は初めて (5日)</li> <li>・全豪オープンテニス「男子車いすの部」で17歳の小田凱人選手が初優勝 (27日)</li> </ul>
2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第25回朗読会「永瀬清子の詩の世界」開催 (17日)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内閣府が2023年のGDP速報値を発表。名目で591兆4820億円、ドル換算で4兆2106億ドルとなりドイツ (4兆4561億ドル) に抜かれて世界4位に転落 (15日)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界的指揮者の小澤征爾さん亡くなる (6日)</li> </ul>
3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティFMレディオオモモ赤磐中継局特別番組をお笑い赤坂亭頭取の雷門喜助さん、あかいわ広報大使の春風亭昇吉さん、福田廉之介さんをお招きして開催 (3日)</li> <li>・市役所本庁舎改修工事 (I期) 完了に伴い、改修後の庁舎で一部業務を開始した (4日)</li> <li>・第19回赤磐市消防操法訓練大会開催 (17日)</li> <li>・能登半島地震被災地支援「七尾市テントプロジェクト」運営開始 (25日～)</li> <li>・ノートルダム清心女子大学と包括連携協定締結 (27日)</li> <li>・岡山シーガルズ、赤磐大会で勝利。ふるさと納税返礼品「選手からのアタックをレシーブ体験」イベント開催 (30日)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日経平均株価が史上初の4万円台の大台に (4日)</li> <li>・北陸新幹線が金沢 (石川県) から敦賀 (福井県) まで延伸開業 (16日)</li> <li>・日銀は金融政策決定会合でマイナス金利政策解除を決定 (19日)</li> <li>・小林製薬は、サプリメント「紅麹コレステヘルプ」などの摂取による健康被害があったとし5製品を自主回収すると発表 (22日)</li> <li>・東京外国為替市場で円相場が一時1ドル151円97銭まで下落、34年ぶりの円安水準 (27日)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ロシアのウクライナ侵攻により、スウェーデンが中立政策を転換してNATOに正式加盟 (7日)</li> <li>・米大リーグのドジャースが大谷翔平選手の通訳・水原一平氏を違法なスポーツ賭博への関与疑惑で解雇 (20日)</li> </ul>

## Ⅱ 主要事業

### 1 4年ぶりに赤磐市花火大会とあかいわ祭りを開催

10月14日、吉井川河川敷で「がんばろう赤磐2023年」と冠し、赤磐市花火大会を開催しました。また、11月3日、赤坂ファミリー公園であかいわ祭りを開催しました。ともに4年ぶりの開催となり、市内外からの家族連れらでにぎわいました。



### 2 能登半島地震被災地支援に職員を派遣

1月2日、第一陣の職員3人が石川県七尾市に入り、以来、県による氷見市への対口支援参加も含め、のべ36人の職員を派遣して避難所運営や災害廃棄物仮置き場での誘導、罹災証明書発行等の支援を行いました。また、3月25日から約2か月間、ボランティアの活動拠点として整備したテント村をNPO法人や全国からの6自治体と合同で運営し、設営から撤去までのべ22人の職員を派遣しました。



### 3 赤磐市役所本庁舎改修工事（I期）が完了し一部業務を開始

3月4日、令和4年度から実施している赤磐市役所本庁舎の耐震化や窓口機能の改善などの長寿命化を目指した改修工事（I期）が完了し、本庁舎へ移転した部署が業務を開始しました。



### 4 新たな公共交通事業を開始

1月15日、赤坂地域でデマンド型市民バスの実証運行をスタートしました。また、2月1日、高齢者等の移動支援及び公共交通の利用促進を図るため、高齢者・障害者等のバス運賃を半額にする交通ICカード（ハレカハーフ）を導入しました。



デマンド利用の様子

赤坂地域  
デマンド型市民バスのりば

お問い合わせ  
運行に関するお問い合わせ  
■赤坂タクシー 電話：0120-57-3314  
その他のお問い合わせ  
■赤磐市政策推進課 電話：086-955-2692

デマンド停留所

Senior 赤磐市 Akaiwa City Hareca Half  
アカイワ タロウ 様  
みほん

高齢者（65歳以上）用  
ハレカハーフ

赤磐市 Akaiwa City Hareca Half  
① アカイワ ハナコ 様  
みほん

障害者・難病患者用  
ハレカハーフ

■新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金）

新型コロナウイルスの感染拡大防止とともに、感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活を支援し、地方創生を推進するために、また新型コロナウイルス感染症などの影響による原油価格高騰や物価高騰への生活支援などすべての事項に関して地方公共団体が地域の実情に応じて、きめ細やかに必要な事業を行うことができる交付金（令和2年度から令和5年度まで）

繰越明許事業

番号	事業名	款	項	目	総事業費	充当経費	翌年度繰越額
1	エネルギー価格等高騰対策事業者支援事業	商工費	商工費	商工振興費	85,607,082	85,607,082	
2	住宅リフォーム支援事業	土木費	都市計画費	都市計画総務費	7,871,000	6,252,000	
合計					93,478,082	91,859,082	

令和5年度事業

番号	事業名	款	項	目	総事業費	充当経費	翌年度繰越額
1	臨時特別給付金事業【3万円給付】	民生費	社会福祉費	社会福祉総務費	128,945,416	128,945,416	
2	学校給食支援事業	教育費	保健体育費	学校給食費	40,757,700	40,757,700	
3	熊山英国庭園省エネ家電取替事業	商工費	商工費	観光費	3,059,100	3,059,100	
4	高齢者等タクシーチケット支援事業	総務費	総務管理費	企画費	29,195,409	29,195,409	
5	学校等エネルギー高騰対策支援事業	教育費	小学校費	学校管理費	34,275,660	17,730,156	
		教育費	中学校費	学校管理費		8,362,314	
		教育費	幼稚園費	幼稚園費		1,027,626	
		教育費	社会教育費	社会教育総務費		2,858,131	
		教育費	社会教育費	図書館費		1,230,359	
		教育費	社会教育費	公民館費		1,787,160	
6	医療・福祉サービス事業所等原油価格等高騰対策支援事業	民生費	児童福祉費	児童福祉総務費	41,309,494	5,450,000	
		民生費	社会福祉費	高齢者福祉費		11,970,000	
		民生費	社会福祉費	障害者福祉費		5,969,494	
		衛生費	保健衛生費	保健衛生総務費		17,920,000	
7	農業経営収入保険加入支援制度事業	農林水産費	農業費	農業振興費	2,131,000	2,098,000	
8	公共下水道事業会計繰出事業	土木費	下水道費	下水道整備費	7,986,000	7,986,000	
9	診療所感染対策事業	衛生費	保健衛生費	保健衛生総務費	929,500	929,500	
10	し尿収集業許可業者支援事業	衛生費	清掃費	清掃衛生費	306,000	306,000	
11	保育対策事業費補助金	民生費	児童福祉費	児童福祉総務費	568,051	284,051	
合計					289,463,330	287,866,416	

■物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金

エネルギー・食料品価格の物価高騰の影響を受けた生活者や事業者の支援を通じた地方創生を図るため「デフレ完全脱却のための総合経済対策（令和5年11月2日閣議決定）」への対応として、地方公共団体が地域の実情に応じてきめ細やかに必要な事業を行うことができる交付金（令和5年度新設）

令和5年度事業

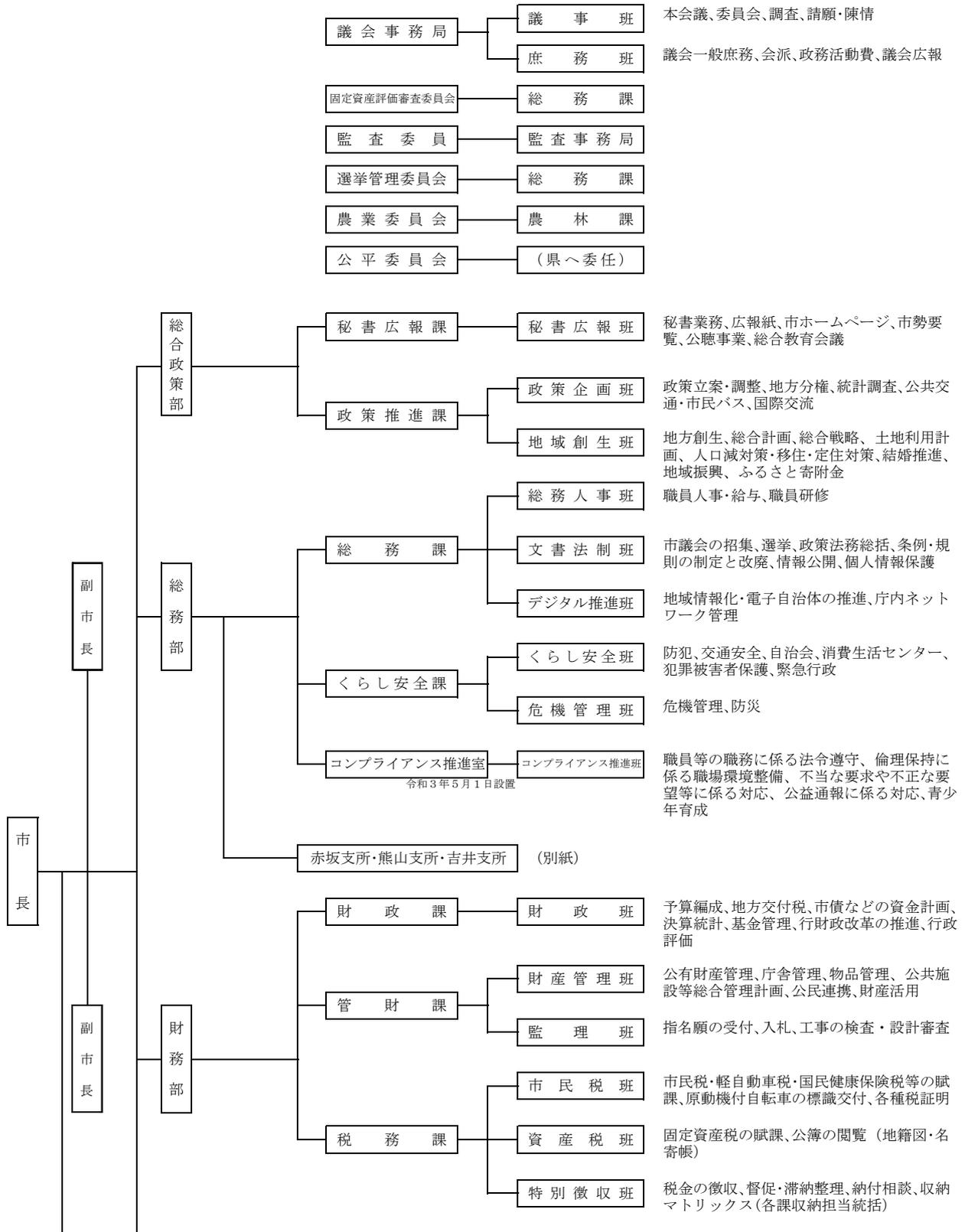
番号	事業名	款	項	目	総事業費	充当経費	翌年度繰越額
1	臨時特別給付金事業【7万円・こども加算5万円給付】	民生費	社会福祉費	社会福祉総務費	301,209,589	301,209,589	
2	臨時特別給付金事業【10万円・こども加算5万円給付】	民生費	社会福祉費	社会福祉総務費	212,725,000	116,713,963	96,011,037
3	物価高騰に伴う住宅リフォーム支援事業	土木費	都市計画費	都市計画総務費	10,000,000	0	10,000,000
合計					523,934,589	417,923,552	106,011,037

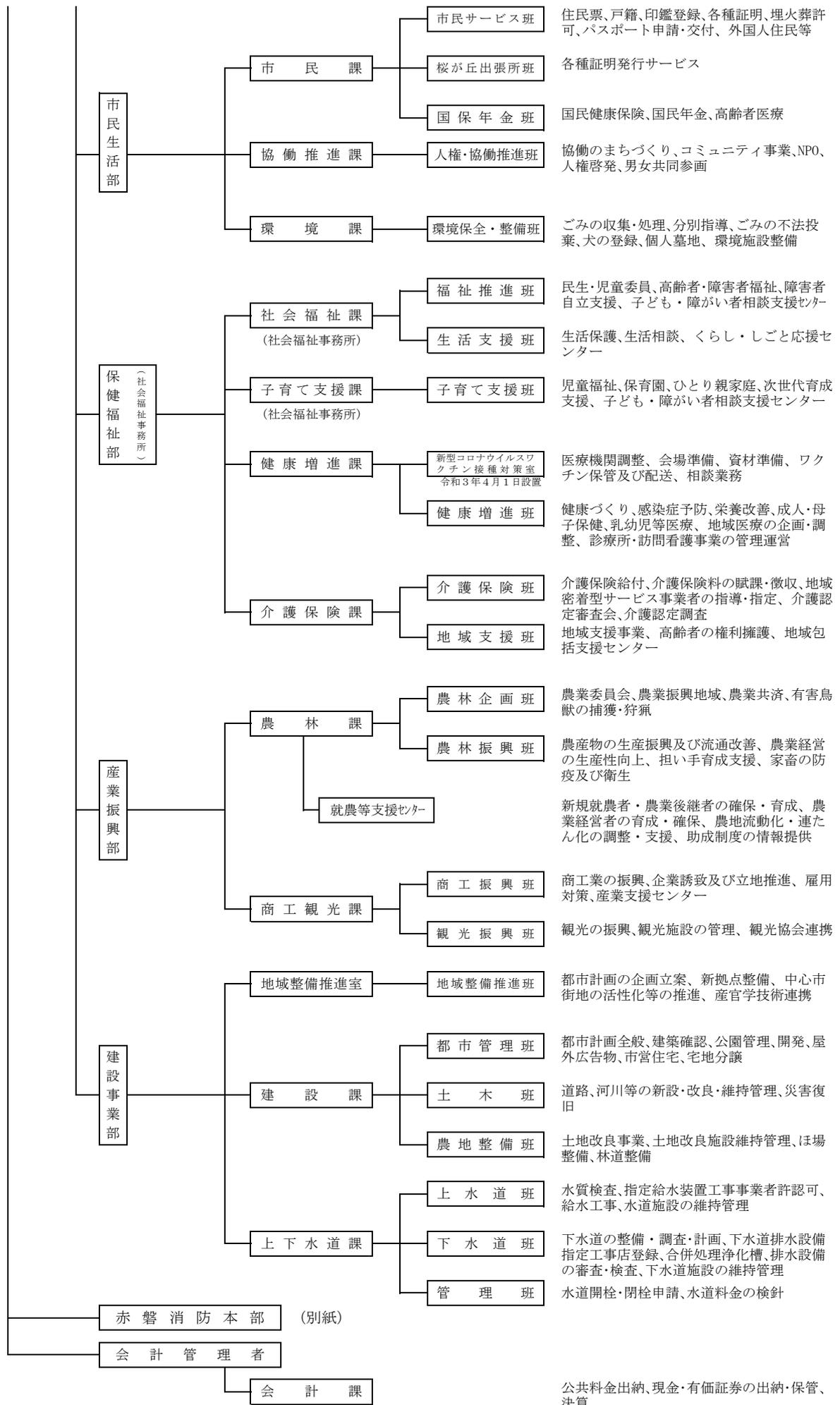
### Ⅲ 赤磐市行政組織図

# 赤磐市行政組織図

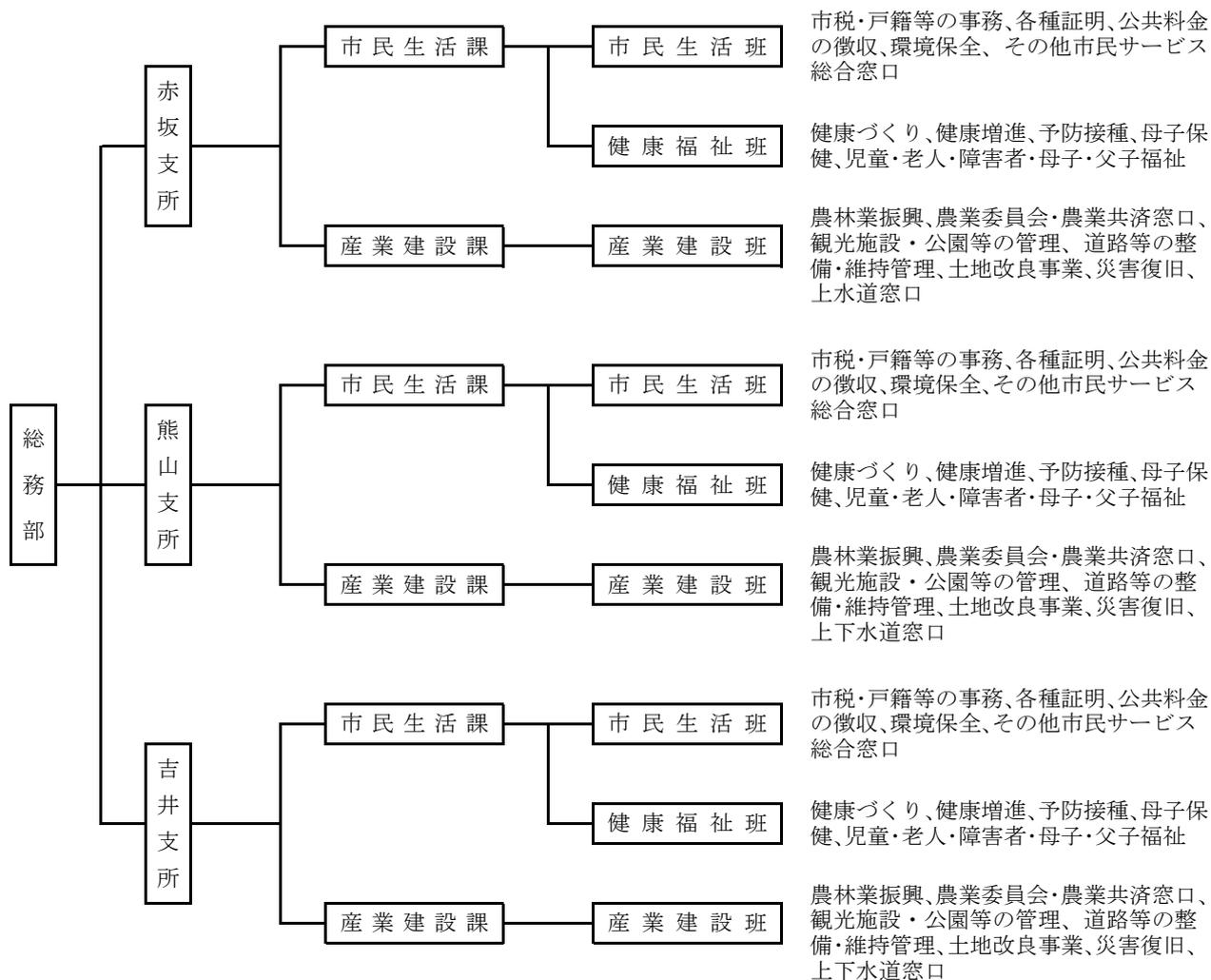
(令和6年4月1日現在)

## 【市長部局等】

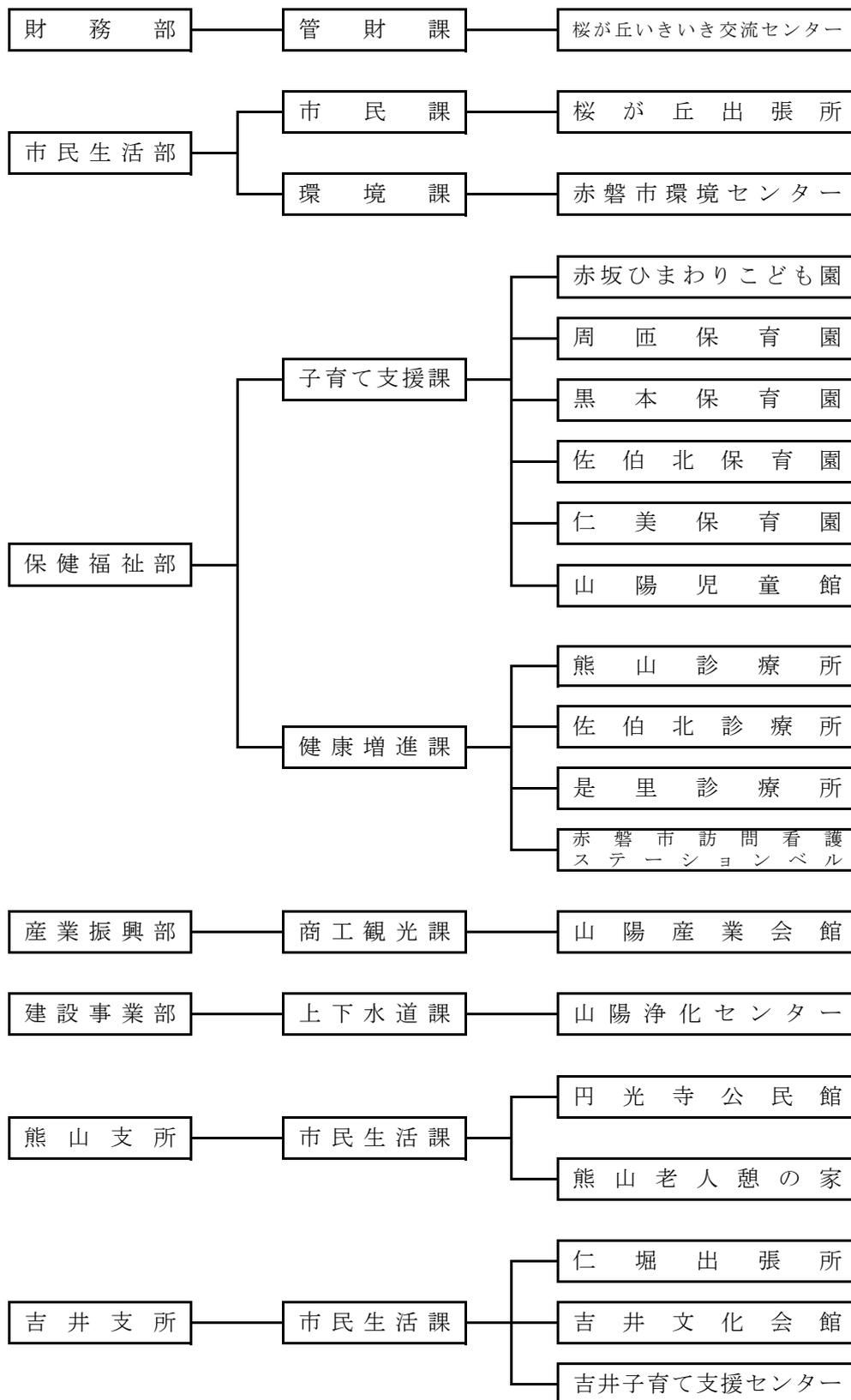




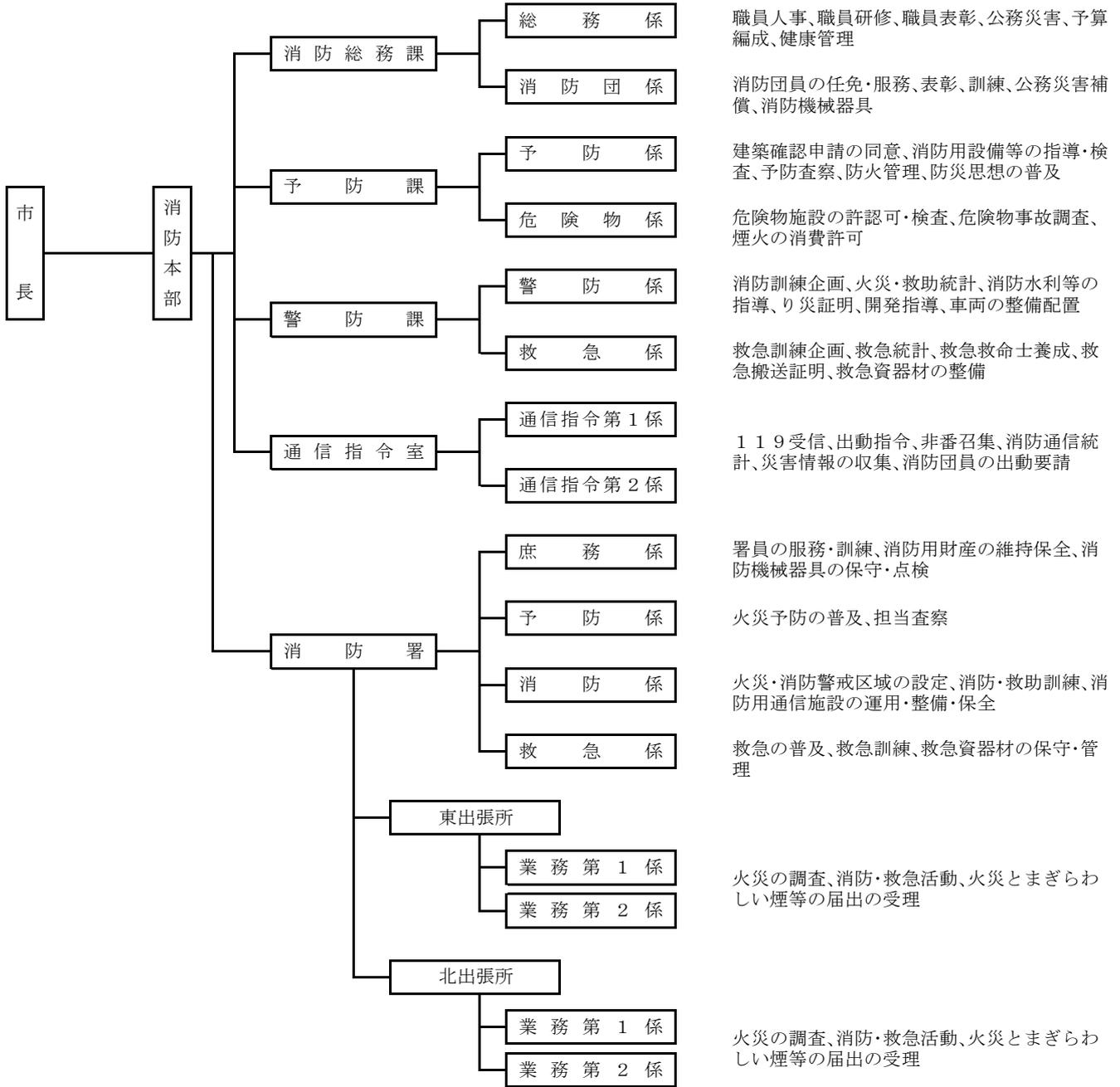
【支 所】



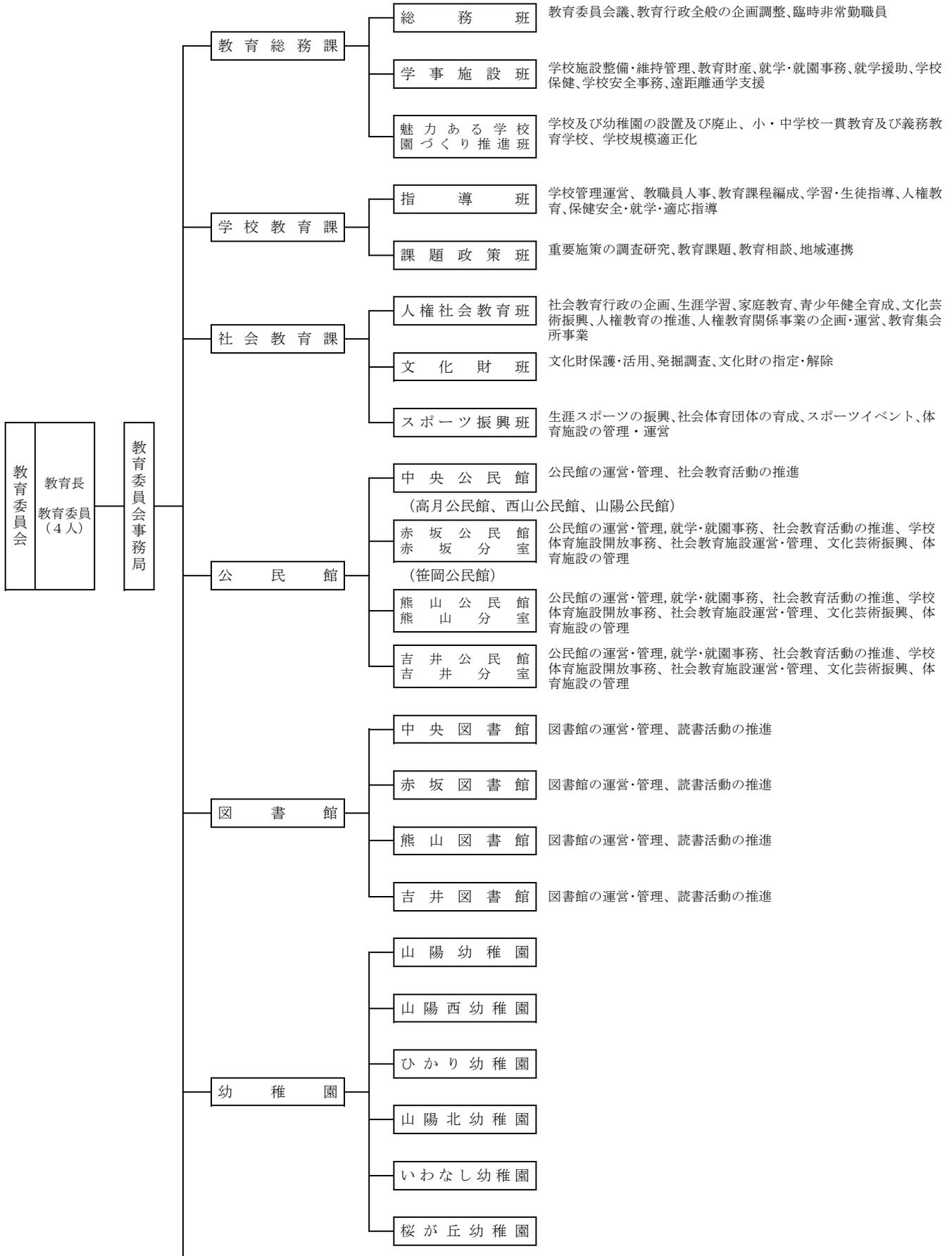
【市長部局出先機関】

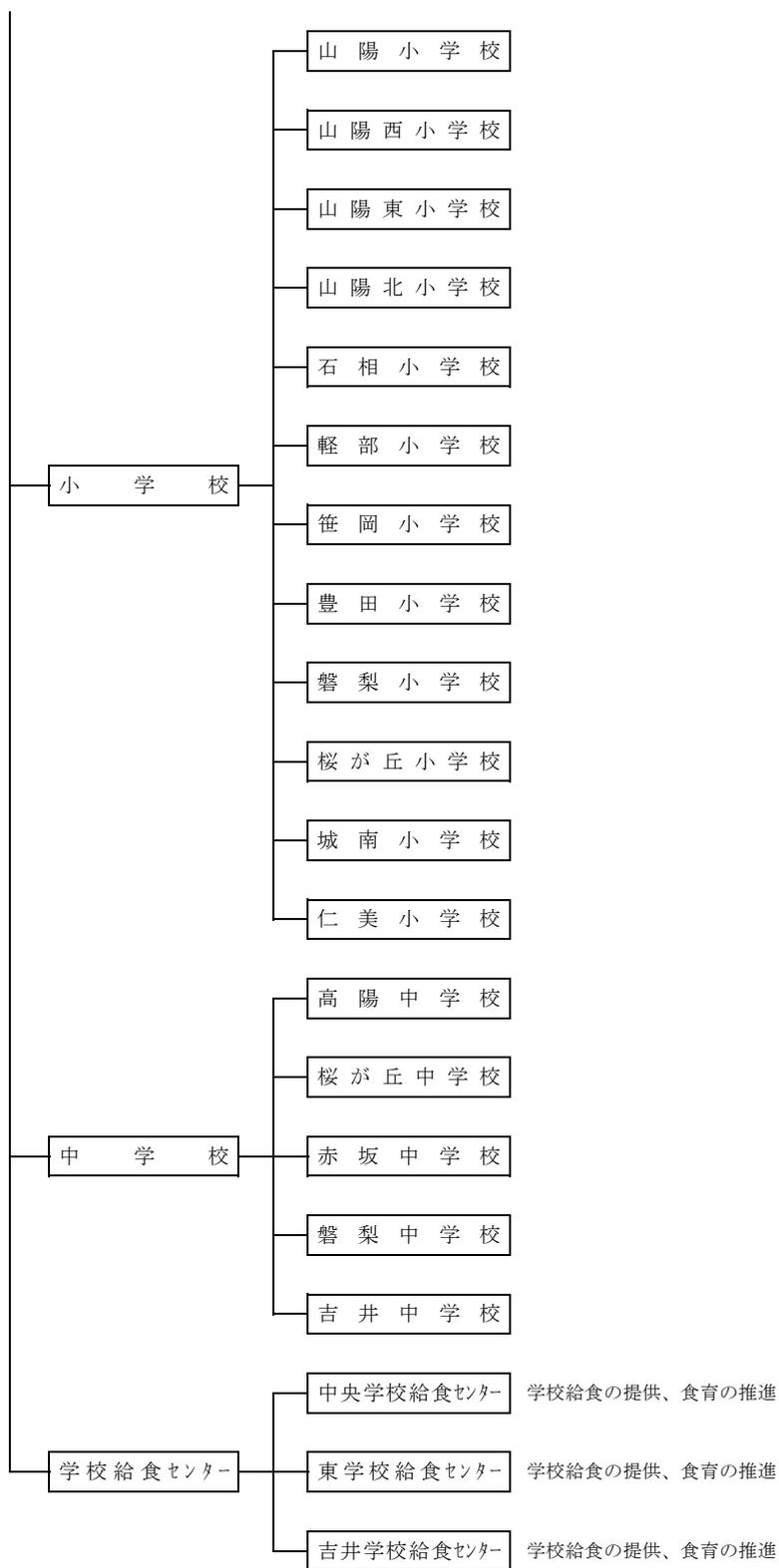


【赤磐市消防本部】



【教育委員会部局】





IV 人

口

## 1 赤磐市地区別人口（令和6年3月31日現在）

区 分	総 人 口			世 帯 数
	男	女	計	
馬 屋	244	243	487	223
和 田	60	66	126	59
岩 田	134	151	285	155
穂 崎	293	301	594	266
長 尾	68	59	127	57
立 川	200	203	403	166
河 本	676	709	1,385	582
下 市	399	424	823	381
熊 崎	112	117	229	108
南 方	51	53	104	47
斎 富	60	72	132	50
沼 田	284	318	602	258
中 島	69	73	142	63
日 古 木	90	98	188	75
二 井	60	63	123	50
高 屋	229	290	519	232
上 市	87	88	175	79
正 崎	114	138	252	115
五 日 市	47	55	102	47
尾 谷	71	72	143	64
津 崎	36	54	90	41
神 田	71	80	151	66
鴨 前	121	134	255	101
西 中	195	235	430	204
下 仁 保	324	368	692	341
上 仁 保	68	70	138	60
斗 有	77	98	175	90
(高月・高陽・西山地域計)	4,240	4,632	8,872	3,980
山 陽 1 丁 目	220	276	496	251
山 陽 2 丁 目	406	444	850	399
山 陽 3 丁 目	356	408	764	404
山 陽 4 丁 目	294	335	629	298
山 陽 5 丁 目	312	350	662	302
山 陽 6 丁 目	144	208	352	204
山 陽 7 丁 目	239	297	536	321
(山陽地域計)	1,971	2,318	4,289	2,179

区 分	総 人 口			世 帯 数
	男	女	計	
桜が丘西1丁目	600	596	1,196	540
桜が丘西2丁目	310	330	640	232
桜が丘西3丁目	527	557	1,084	435
桜が丘西4丁目	422	478	900	376
桜が丘西5丁目	234	287	521	231
桜が丘西6丁目	645	659	1,304	568
桜が丘西7丁目	520	570	1,090	423
桜が丘西8丁目	802	838	1,640	642
桜が丘西9丁目	721	696	1,417	508
桜が丘西10丁目	603	655	1,258	500
(桜が丘西地域計)	5,384	5,666	11,050	4,455
町 苅 田	346	356	702	316
大 苅 田	77	81	158	74
東 窪 田	142	140	282	148
西 窪 田	76	86	162	66
由 津 里	133	146	279	136
山 口	108	161	269	146
西 軽 部	190	196	386	175
東 軽 部	122	127	249	120
南 佐 古 田	38	39	77	36
北 佐 古 田	37	38	75	36
今 井	82	71	153	63
多 賀	119	139	258	136
小 原	95	101	196	90
坂 辺	87	89	176	91
惣 分	86	100	186	90
大 屋	26	16	42	27
山 手	19	23	42	19
(赤坂地域計)	1,783	1,909	3,692	1,769

区 分	総 人 口			世 帯 数
	男	女	計	
可 真 下	195	195	390	157
可 真 上	101	95	196	87
弥 上	46	60	106	55
野 間	29	37	66	39
稗 田	87	102	189	83
石 蓮 寺	7	6	13	9
沢 原	138	164	302	133
殿 谷	204	207	411	183
佐 古	58	58	116	54
岡	46	45	91	43
酌 田	25	25	50	24
円 光 寺	152	144	296	145
吉 原	129	151	280	120
河 田 原	76	91	167	69
釣 井	57	75	132	54
徳 富	35	37	72	40
小 瀬 木	123	128	251	105
松 木	154	154	308	149
勢 力	45	55	100	47
千 躰	67	74	141	70
奥 吉 原	96	111	207	96
(熊山地域計)	1,870	2,014	3,884	1,762
桜が丘東1丁目	898	945	1,843	694
桜が丘東2丁目	740	806	1,546	569
桜が丘東3丁目	482	450	932	365
桜が丘東4丁目	661	712	1,373	519
桜が丘東5丁目	311	329	640	263
桜が丘東6丁目	637	653	1,290	554
(桜が丘東地域計)	3,729	3,895	7,624	2,964

区 分	総 人 口			世 帯 数
	男	女	計	
河 原 屋	10	7	17	12
草 生	72	80	152	78
周 匝	384	433	817	410
福 田	170	142	312	159
是 里	88	103	191	106
滝 山	45	52	97	52
黒 本	163	169	332	150
黒 沢	54	51	105	49
中 山	20	27	47	28
稲 蒔	55	61	116	67
光 木	18	13	31	15
石	16	17	33	21
八 島 田	43	43	86	36
暮 田	29	25	54	28
戸 津 野	31	34	65	35
中 勢 実	47	50	97	46
塩 木	39	45	84	41
平 山	25	29	54	24
仁 堀 東	65	89	154	75
仁 堀 中	89	101	190	96
仁 堀 西	45	65	110	52
合 田	8	13	21	12
中 畑	10	21	31	13
石 上	7	5	12	9
小 鎌	31	39	70	43
西 勢 実	19	19	38	21
広 戸	12	14	26	18
(吉井地域計)	1,595	1,747	3,342	1,696
赤磐市合計	20,572	22,181	42,753	18,805

## 2 赤磐市男女別年齢別人口（基準日 令和6年3月31日）

①年齢別人口集計 全市

( )内は外国人住民

年齢 才	人			年齢 才	人		
	男	女	口 計		男	女	口 計
0	114 ( 1)	102 ( 5)	216 ( 6)	51	329 ( 3)	323 ( 3)	652 ( 6)
1	141 ( 1)	114 ( 1)	255 ( 2)	52	321 ( 1)	290 ( 2)	611 ( 3)
2	154 ( 0)	150 ( 1)	304 ( 1)	53	265 ( 4)	266 ( 5)	531 ( 9)
3	165 ( 3)	150 ( 1)	315 ( 4)	54	261 ( 2)	304 ( 3)	565 ( 5)
4	163 ( 1)	168 ( 4)	331 ( 5)	55	236 ( 1)	248 ( 1)	484 ( 2)
5	169 ( 3)	178 ( 1)	347 ( 4)	56	213 ( 0)	236 ( 3)	449 ( 3)
6	201 ( 0)	180 ( 1)	381 ( 1)	57	192 ( 1)	216 ( 3)	408 ( 4)
7	216 ( 1)	212 ( 0)	428 ( 1)	58	207 ( 5)	238 ( 1)	445 ( 6)
8	214 ( 2)	193 ( 1)	407 ( 3)	59	234 ( 3)	280 ( 1)	514 ( 4)
9	201 ( 1)	214 ( 2)	415 ( 3)	60	224 ( 4)	254 ( 0)	478 ( 4)
10	216 ( 1)	197 ( 2)	413 ( 3)	61	216 ( 1)	240 ( 2)	456 ( 3)
11	229 ( 2)	198 ( 2)	427 ( 4)	62	246 ( 1)	242 ( 3)	488 ( 4)
12	217 ( 1)	182 ( 1)	399 ( 2)	63	225 ( 0)	246 ( 2)	471 ( 2)
13	216 ( 0)	219 ( 2)	435 ( 2)	64	276 ( 2)	273 ( 3)	549 ( 5)
14	183 ( 1)	182 ( 1)	365 ( 2)	65	254 ( 2)	299 ( 2)	553 ( 4)
15	202 ( 1)	204 ( 1)	406 ( 2)	66	242 ( 0)	309 ( 1)	551 ( 1)
16	193 ( 0)	199 ( 1)	392 ( 1)	67	255 ( 1)	283 ( 0)	538 ( 1)
17	197 ( 0)	190 ( 0)	387 ( 0)	68	264 ( 1)	286 ( 1)	550 ( 2)
18	204 ( 2)	169 ( 0)	373 ( 2)	69	304 ( 1)	306 ( 0)	610 ( 1)
19	185 ( 10)	171 ( 7)	356 ( 17)	70	259 ( 1)	322 ( 1)	581 ( 2)
20	176 ( 3)	200 ( 16)	376 ( 19)	71	249 ( 1)	366 ( 0)	615 ( 1)
21	208 ( 6)	187 ( 8)	395 ( 14)	72	340 ( 0)	403 ( 0)	743 ( 0)
22	170 ( 9)	162 ( 3)	332 ( 12)	73	352 ( 0)	409 ( 0)	761 ( 0)
23	155 ( 12)	145 ( 9)	300 ( 21)	74	407 ( 0)	419 ( 1)	826 ( 1)
24	148 ( 11)	116 ( 8)	264 ( 19)	75	425 ( 0)	490 ( 0)	915 ( 0)
25	146 ( 16)	128 ( 7)	274 ( 23)	76	371 ( 0)	420 ( 0)	791 ( 0)
26	135 ( 15)	152 ( 10)	287 ( 25)	77	319 ( 0)	346 ( 1)	665 ( 1)
27	139 ( 10)	149 ( 9)	288 ( 19)	78	208 ( 0)	272 ( 0)	480 ( 0)
28	116 ( 13)	127 ( 6)	243 ( 19)	79	255 ( 0)	280 ( 2)	535 ( 2)
29	162 ( 17)	144 ( 9)	306 ( 26)	80	256 ( 1)	286 ( 0)	542 ( 1)
30	139 ( 21)	166 ( 7)	305 ( 28)	81	217 ( 1)	295 ( 0)	512 ( 1)
31	140 ( 12)	156 ( 5)	296 ( 17)	82	239 ( 3)	270 ( 1)	509 ( 4)
32	172 ( 8)	179 ( 13)	351 ( 21)	83	197 ( 1)	225 ( 1)	422 ( 2)
33	200 ( 4)	200 ( 7)	400 ( 11)	84	182 ( 0)	203 ( 0)	385 ( 0)
34	177 ( 4)	172 ( 5)	349 ( 9)	85	121 ( 1)	182 ( 1)	303 ( 2)
35	186 ( 7)	200 ( 5)	386 ( 12)	86	133 ( 0)	184 ( 0)	317 ( 0)
36	193 ( 9)	190 ( 7)	383 ( 16)	87	116 ( 0)	170 ( 0)	286 ( 0)
37	229 ( 8)	237 ( 3)	466 ( 11)	88	98 ( 0)	187 ( 0)	285 ( 0)
38	257 ( 5)	233 ( 10)	490 ( 15)	89	80 ( 0)	147 ( 0)	227 ( 0)
39	254 ( 8)	243 ( 1)	497 ( 9)	90	78 ( 0)	143 ( 0)	221 ( 0)
40	232 ( 9)	241 ( 10)	473 ( 19)	91	71 ( 0)	140 ( 0)	211 ( 0)
41	257 ( 4)	278 ( 9)	535 ( 13)	92	36 ( 0)	102 ( 0)	138 ( 0)
42	245 ( 0)	237 ( 8)	482 ( 8)	93	33 ( 0)	98 ( 0)	131 ( 0)
43	246 ( 0)	251 ( 3)	497 ( 3)	94	17 ( 0)	75 ( 0)	92 ( 0)
44	237 ( 3)	279 ( 6)	516 ( 9)	95	19 ( 0)	78 ( 0)	97 ( 0)
45	304 ( 2)	259 ( 0)	563 ( 2)	96	12 ( 0)	49 ( 0)	61 ( 0)
46	293 ( 3)	244 ( 4)	537 ( 7)	97	13 ( 0)	44 ( 1)	57 ( 1)
47	296 ( 2)	288 ( 2)	584 ( 4)	98	3 ( 0)	37 ( 0)	40 ( 0)
48	339 ( 2)	302 ( 4)	641 ( 6)	99	6 ( 0)	20 ( 0)	26 ( 0)
49	332 ( 0)	314 ( 3)	646 ( 3)	100~	7 ( 0)	35 ( 0)	42 ( 0)
50	328 ( 2)	316 ( 2)	644 ( 4)	合計	20,274 ( 298)	21,903 ( 278)	42,177 ( 576)
				総計	20,572	22,181	42,753

①段階別人口集計 全市 ( )内は外国人住民

年 齢 才	人		口
	男	女	計
0～4	737 ( 6) 構成比 3.6%	684 ( 12) 構成比 3.1%	1,421 ( 18) 構成比 3.4%
5～9	1,001 ( 7) 構成比 4.9%	977 ( 5) 構成比 4.5%	1,978 ( 12) 構成比 4.7%
10～14	1,061 ( 5) 構成比 5.2%	978 ( 8) 構成比 4.5%	2,039 ( 13) 構成比 4.8%
15～19	981 ( 13) 構成比 4.8%	933 ( 9) 構成比 4.3%	1,914 ( 22) 構成比 4.5%
20～24	857 ( 41) 構成比 4.2%	810 ( 44) 構成比 3.7%	1,667 ( 85) 構成比 4.0%
25～29	698 ( 71) 構成比 3.4%	700 ( 41) 構成比 3.2%	1,398 ( 112) 構成比 3.3%
30～34	828 ( 49) 構成比 4.1%	873 ( 37) 構成比 4.0%	1,701 ( 86) 構成比 4.0%
35～39	1,119 ( 37) 構成比 5.5%	1,103 ( 26) 構成比 5.0%	2,222 ( 63) 構成比 5.3%
40～44	1,217 ( 16) 構成比 6.0%	1,286 ( 36) 構成比 5.9%	2,503 ( 52) 構成比 5.9%
45～49	1,564 ( 9) 構成比 7.7%	1,407 ( 13) 構成比 6.4%	2,971 ( 22) 構成比 7.0%
50～54	1,504 ( 12) 構成比 7.4%	1,499 ( 15) 構成比 6.8%	3,003 ( 27) 構成比 7.1%
55～59	1,082 ( 10) 構成比 5.3%	1,218 ( 9) 構成比 5.6%	2,300 ( 19) 構成比 5.5%
60～64	1,187 ( 8) 構成比 5.9%	1,255 ( 10) 構成比 5.7%	2,442 ( 18) 構成比 5.8%
65～69	1,319 ( 5) 構成比 6.5%	1,483 ( 4) 構成比 6.8%	2,802 ( 9) 構成比 6.6%
70～74	1,607 ( 2) 構成比 7.9%	1,919 ( 2) 構成比 8.8%	3,526 ( 4) 構成比 8.4%
75～79	1,578 ( 0) 構成比 7.8%	1,808 ( 3) 構成比 8.3%	3,386 ( 3) 構成比 8.0%
80～84	1,091 ( 6) 構成比 5.4%	1,279 ( 2) 構成比 5.8%	2,370 ( 8) 構成比 5.6%
85～89	548 ( 1) 構成比 2.7%	870 ( 1) 構成比 4.0%	1,418 ( 2) 構成比 3.4%
90～94	235 ( 0) 構成比 1.2%	558 ( 0) 構成比 2.5%	793 ( 0) 構成比 1.9%
95～99	53 ( 0) 構成比 0.3%	228 ( 1) 構成比 1.0%	281 ( 1) 構成比 0.7%
100以上	7 ( 0) 構成比 0.0%	35 ( 0) 構成比 0.2%	42 ( 0) 構成比 0.1%
合 計	20,274 ( 298) 構成比100.0%	21,903 ( 278) 構成比100.0%	42,177 ( 576) 構成比100.0%
総 計	20,572	22,181	42,753

\*構成比は、原則として四捨五入の端数処理をしているため、内訳の合計が100%にならない場合があります。  
(以下、「段階別人口集計」全表について同じ)

②段階別人口集計 高月・高陽・西山 ( )内は外国人住民 ③段階別人口集計 山陽 ( )内は外国人住民

年 齢 才	人 口			年 齢 才	人 口		
	男	女	計		男	女	計
0～4	162 ( 1) 構成比 3.9%	158 ( 2) 構成比 3.4%	320 ( 3) 構成比 3.6%	0～4	31 ( 2) 構成比 1.6%	29 ( 2) 構成比 1.3%	60 ( 4) 構成比 1.4%
5～9	194 ( 1) 構成比 4.6%	218 ( 0) 構成比 4.8%	412 ( 1) 構成比 4.7%	5～9	53 ( 0) 構成比 2.7%	59 ( 0) 構成比 2.6%	112 ( 0) 構成比 2.6%
10～14	157 ( 1) 構成比 3.7%	160 ( 5) 構成比 3.5%	317 ( 6) 構成比 3.6%	10～14	64 ( 0) 構成比 3.3%	67 ( 0) 構成比 2.9%	131 ( 0) 構成比 3.1%
15～19	163 ( 1) 構成比 3.9%	156 ( 0) 構成比 3.4%	319 ( 1) 構成比 3.6%	15～19	68 ( 0) 構成比 3.5%	71 ( 0) 構成比 3.1%	139 ( 0) 構成比 3.3%
20～24	165 ( 8) 構成比 3.9%	186 ( 7) 構成比 4.1%	351 ( 15) 構成比 4.0%	20～24	83 ( 0) 構成比 4.3%	77 ( 2) 構成比 3.3%	160 ( 2) 構成比 3.8%
25～29	163 ( 15) 構成比 3.9%	169 ( 8) 構成比 3.7%	332 ( 23) 構成比 3.8%	25～29	64 ( 4) 構成比 3.3%	49 ( 2) 構成比 2.1%	113 ( 6) 構成比 2.7%
30～34	195 ( 7) 構成比 4.6%	189 ( 3) 構成比 4.1%	384 ( 10) 構成比 4.4%	30～34	40 ( 3) 構成比 2.0%	51 ( 4) 構成比 2.2%	91 ( 7) 構成比 2.1%
35～39	241 ( 4) 構成比 5.7%	226 ( 5) 構成比 4.9%	467 ( 9) 構成比 5.3%	35～39	68 ( 2) 構成比 3.5%	45 ( 0) 構成比 2.0%	113 ( 2) 構成比 2.7%
40～44	273 ( 1) 構成比 6.5%	231 ( 6) 構成比 5.0%	504 ( 7) 構成比 5.7%	40～44	87 ( 2) 構成比 4.5%	110 ( 2) 構成比 4.8%	197 ( 4) 構成比 4.6%
45～49	317 ( 2) 構成比 7.6%	274 ( 4) 構成比 6.0%	591 ( 6) 構成比 6.7%	45～49	139 ( 0) 構成比 7.1%	148 ( 1) 構成比 6.4%	287 ( 1) 構成比 6.8%
50～54	325 ( 1) 構成比 7.7%	277 ( 6) 構成比 6.0%	602 ( 7) 構成比 6.9%	50～54	154 ( 1) 構成比 7.9%	175 ( 0) 構成比 7.6%	329 ( 1) 構成比 7.7%
55～59	187 ( 1) 構成比 4.5%	227 ( 2) 構成比 5.0%	414 ( 3) 構成比 4.7%	55～59	105 ( 1) 構成比 5.4%	87 ( 1) 構成比 3.8%	192 ( 2) 構成比 4.5%
60～64	229 ( 1) 構成比 5.5%	230 ( 0) 構成比 5.0%	459 ( 1) 構成比 5.2%	60～64	83 ( 0) 構成比 4.3%	93 ( 3) 構成比 4.0%	176 ( 3) 構成比 4.1%
65～69	271 ( 1) 構成比 6.5%	310 ( 0) 構成比 6.8%	581 ( 1) 構成比 6.6%	65～69	94 ( 1) 構成比 4.8%	173 ( 1) 構成比 7.5%	267 ( 2) 構成比 6.3%
70～74	342 ( 0) 構成比 8.2%	402 ( 1) 構成比 8.8%	744 ( 1) 構成比 8.5%	70～74	206 ( 0) 構成比 10.6%	349 ( 0) 構成比 15.2%	555 ( 0) 構成比 13.1%
75～79	334 ( 0) 構成比 8.0%	415 ( 1) 構成比 9.1%	749 ( 1) 構成比 8.5%	75～79	309 ( 0) 構成比 15.8%	371 ( 1) 構成比 16.1%	680 ( 1) 構成比 16.0%
80～84	248 ( 0) 構成比 5.9%	354 ( 0) 構成比 7.7%	602 ( 0) 構成比 6.9%	80～84	215 ( 3) 構成比 11.0%	197 ( 0) 構成比 8.6%	412 ( 3) 構成比 9.7%
85～89	159 ( 1) 構成比 3.8%	201 ( 0) 構成比 4.4%	360 ( 1) 構成比 4.1%	85～89	70 ( 0) 構成比 3.6%	104 ( 0) 構成比 4.5%	174 ( 0) 構成比 4.1%
90～94	56 ( 0) 構成比 1.3%	139 ( 0) 構成比 3.0%	195 ( 0) 構成比 2.2%	90～94	17 ( 0) 構成比 0.9%	31 ( 0) 構成比 1.3%	48 ( 0) 構成比 1.1%
95～99	10 ( 0) 構成比 0.2%	54 ( 1) 構成比 1.2%	64 ( 1) 構成比 0.7%	95～99	2 ( 0) 構成比 0.1%	9 ( 0) 構成比 0.4%	11 ( 0) 構成比 0.3%
100以上	3 ( 0) 構成比 0.1%	5 ( 0) 構成比 0.1%	8 ( 0) 構成比 0.1%	100以上	0 ( 0) 構成比 0.0%	4 ( 0) 構成比 0.2%	4 ( 0) 構成比 0.1%
合 計	4,194 ( 46) 構成比100.0%	4,581 ( 51) 構成比100.0%	8,775 ( 97) 構成比100.0%	合 計	1,952 ( 19) 構成比100.0%	2,299 ( 19) 構成比100.0%	4,251 ( 38) 構成比100.0%
総 計	4,240	4,632	8,872	総 計	1,971	2,318	4,289

④段階別人口集計 桜が丘西 ( )内は外国人住民

年 齢 才	人 口		
	男	女	計
0～4	228 ( 1) 構成比 4.3%	186 ( 2) 構成比 3.3%	414 ( 3) 構成比 3.8%
5～9	296 ( 3) 構成比 5.6%	296 ( 2) 構成比 5.3%	592 ( 5) 構成比 5.4%
10～14	341 ( 2) 構成比 6.4%	314 ( 0) 構成比 5.6%	655 ( 2) 構成比 6.0%
15～19	312 ( 5) 構成比 5.9%	306 ( 3) 構成比 5.5%	618 ( 8) 構成比 5.6%
20～24	240 ( 1) 構成比 4.5%	232 ( 4) 構成比 4.1%	472 ( 5) 構成比 4.3%
25～29	167 ( 7) 構成比 3.1%	192 ( 4) 構成比 3.4%	359 ( 11) 構成比 3.3%
30～34	235 ( 6) 構成比 4.4%	261 ( 9) 構成比 4.6%	496 ( 15) 構成比 4.5%
35～39	311 ( 10) 構成比 5.8%	319 ( 9) 構成比 5.7%	630 ( 19) 構成比 5.8%
40～44	325 ( 4) 構成比 6.1%	385 ( 6) 構成比 6.9%	710 ( 10) 構成比 6.5%
45～49	436 ( 2) 構成比 8.2%	378 ( 1) 構成比 6.7%	814 ( 3) 構成比 7.4%
50～54	389 ( 4) 構成比 7.3%	424 ( 3) 構成比 7.6%	813 ( 7) 構成比 7.4%
55～59	321 ( 3) 構成比 6.0%	372 ( 2) 構成比 6.6%	693 ( 5) 構成比 6.3%
60～64	365 ( 5) 構成比 6.9%	423 ( 3) 構成比 7.5%	788 ( 8) 構成比 7.2%
65～69	386 ( 2) 構成比 7.2%	369 ( 1) 構成比 6.6%	755 ( 3) 構成比 6.9%
70～74	369 ( 1) 構成比 6.9%	382 ( 1) 構成比 6.8%	751 ( 2) 構成比 6.9%
75～79	282 ( 0) 構成比 5.3%	329 ( 1) 構成比 5.9%	611 ( 1) 構成比 5.6%
80～84	192 ( 2) 構成比 3.6%	191 ( 0) 構成比 3.4%	383 ( 2) 構成比 3.5%
85～89	88 ( 0) 構成比 1.7%	148 ( 1) 構成比 2.6%	236 ( 1) 構成比 2.2%
90～94	33 ( 0) 構成比 0.6%	78 ( 0) 構成比 1.4%	111 ( 0) 構成比 1.0%
95～99	8 ( 0) 構成比 0.2%	29 ( 0) 構成比 0.5%	37 ( 0) 構成比 0.3%
100以上	2 ( 0) 構成比 0.0%	0 ( 0) 構成比 0.0%	2 ( 0) 構成比 0.0%
合 計	5,326 ( 58) 構成比100.0%	5,614 ( 52) 構成比100.0%	10,940 ( 110) 構成比100.0%
総 計	5,384	5,666	11,050

⑤段階別人口集計 赤坂 ( )内は外国人住民

年 齢 才	人 口		
	男	女	計
0～4	48 ( 0) 構成比 2.8%	29 ( 1) 構成比 1.6%	77 ( 1) 構成比 2.2%
5～9	60 ( 0) 構成比 3.5%	48 ( 0) 構成比 2.6%	108 ( 0) 構成比 3.0%
10～14	59 ( 0) 構成比 3.4%	52 ( 0) 構成比 2.8%	111 ( 0) 構成比 3.1%
15～19	75 ( 2) 構成比 4.3%	68 ( 3) 構成比 3.7%	143 ( 5) 構成比 4.0%
20～24	74 ( 5) 構成比 4.3%	57 ( 22) 構成比 3.1%	131 ( 27) 構成比 3.7%
25～29	57 ( 15) 構成比 3.3%	41 ( 14) 構成比 2.2%	98 ( 29) 構成比 2.7%
30～34	51 ( 12) 構成比 2.9%	54 ( 13) 構成比 2.9%	105 ( 25) 構成比 2.9%
35～39	70 ( 5) 構成比 4.0%	61 ( 6) 構成比 3.3%	131 ( 11) 構成比 3.7%
40～44	81 ( 3) 構成比 4.7%	72 ( 4) 構成比 3.9%	153 ( 7) 構成比 4.3%
45～49	116 ( 0) 構成比 6.7%	110 ( 0) 構成比 6.0%	226 ( 0) 構成比 6.3%
50～54	115 ( 0) 構成比 6.6%	108 ( 1) 構成比 5.9%	223 ( 1) 構成比 6.2%
55～59	109 ( 2) 構成比 6.3%	110 ( 2) 構成比 6.0%	219 ( 4) 構成比 6.1%
60～64	133 ( 0) 構成比 7.6%	112 ( 0) 構成比 6.1%	245 ( 0) 構成比 6.8%
65～69	126 ( 0) 構成比 7.2%	151 ( 1) 構成比 8.2%	277 ( 1) 構成比 7.7%
70～74	170 ( 0) 構成比 9.8%	203 ( 0) 構成比 11.0%	373 ( 0) 構成比 10.4%
75～79	187 ( 0) 構成比 10.8%	181 ( 0) 構成比 9.8%	368 ( 0) 構成比 10.3%
80～84	110 ( 0) 構成比 6.3%	135 ( 1) 構成比 7.3%	245 ( 1) 構成比 6.8%
85～89	58 ( 0) 構成比 3.3%	118 ( 0) 構成比 6.4%	176 ( 0) 構成比 4.9%
90～94	33 ( 0) 構成比 1.9%	92 ( 0) 構成比 5.0%	125 ( 0) 構成比 3.5%
95～99	5 ( 0) 構成比 0.3%	34 ( 0) 構成比 1.8%	39 ( 0) 構成比 1.1%
100以上	2 ( 0) 構成比 0.1%	5 ( 0) 構成比 0.3%	7 ( 0) 構成比 0.2%
合 計	1,739 ( 44) 構成比100.0%	1,841 ( 68) 構成比100.0%	3,580 ( 112) 構成比100.0%
総 計	1,783	1,909	3,692

⑥段階別人口集計 熊山 ( )内は外国人住民

年 齢 才	人 口		
	男	女	計
0～4	39 ( 2) 構成比 2.2%	50 ( 2) 構成比 2.5%	89 ( 4) 構成比 2.4%
5～9	66 ( 1) 構成比 3.7%	63 ( 1) 構成比 3.2%	129 ( 2) 構成比 3.4%
10～14	67 ( 0) 構成比 3.7%	56 ( 3) 構成比 2.8%	123 ( 3) 構成比 3.2%
15～19	77 ( 3) 構成比 4.3%	63 ( 2) 構成比 3.2%	140 ( 5) 構成比 3.7%
20～24	87 ( 15) 構成比 4.8%	53 ( 3) 構成比 2.7%	140 ( 18) 構成比 3.7%
25～29	56 ( 15) 構成比 3.1%	56 ( 8) 構成比 2.8%	112 ( 23) 構成比 3.0%
30～34	59 ( 12) 構成比 3.3%	57 ( 2) 構成比 2.9%	116 ( 14) 構成比 3.1%
35～39	90 ( 6) 構成比 5.0%	84 ( 4) 構成比 4.2%	174 ( 10) 構成比 4.6%
40～44	92 ( 2) 構成比 5.1%	104 ( 5) 構成比 5.3%	196 ( 7) 構成比 5.2%
45～49	135 ( 2) 構成比 7.5%	113 ( 1) 構成比 5.7%	248 ( 3) 構成比 6.5%
50～54	132 ( 2) 構成比 7.3%	139 ( 2) 構成比 7.0%	271 ( 4) 構成比 7.2%
55～59	92 ( 1) 構成比 5.1%	121 ( 0) 構成比 6.1%	213 ( 1) 構成比 5.6%
60～64	125 ( 0) 構成比 6.9%	130 ( 1) 構成比 6.6%	255 ( 1) 構成比 6.7%
65～69	145 ( 1) 構成比 8.0%	154 ( 1) 構成比 7.8%	299 ( 2) 構成比 7.9%
70～74	196 ( 0) 構成比 10.8%	228 ( 0) 構成比 11.5%	424 ( 0) 構成比 11.2%
75～79	161 ( 0) 構成比 8.9%	155 ( 0) 構成比 7.8%	316 ( 0) 構成比 8.3%
80～84	97 ( 0) 構成比 5.4%	122 ( 0) 構成比 6.2%	219 ( 0) 構成比 5.8%
85～89	46 ( 0) 構成比 2.5%	107 ( 0) 構成比 5.4%	153 ( 0) 構成比 4.0%
90～94	41 ( 0) 構成比 2.3%	73 ( 0) 構成比 3.7%	114 ( 0) 構成比 3.0%
95～99	5 ( 0) 構成比 0.3%	39 ( 0) 構成比 2.0%	44 ( 0) 構成比 1.2%
100以上	0 ( 0) 構成比 0.0%	12 ( 0) 構成比 0.6%	12 ( 0) 構成比 0.3%
合 計	1,808 ( 62) 構成比100.0%	1,979 ( 35) 構成比100.0%	3,787 ( 97) 構成比100.0%
総 計	1,870	2,014	3,884

⑦段階別人口集計 桜が丘東 ( )内は外国人住民

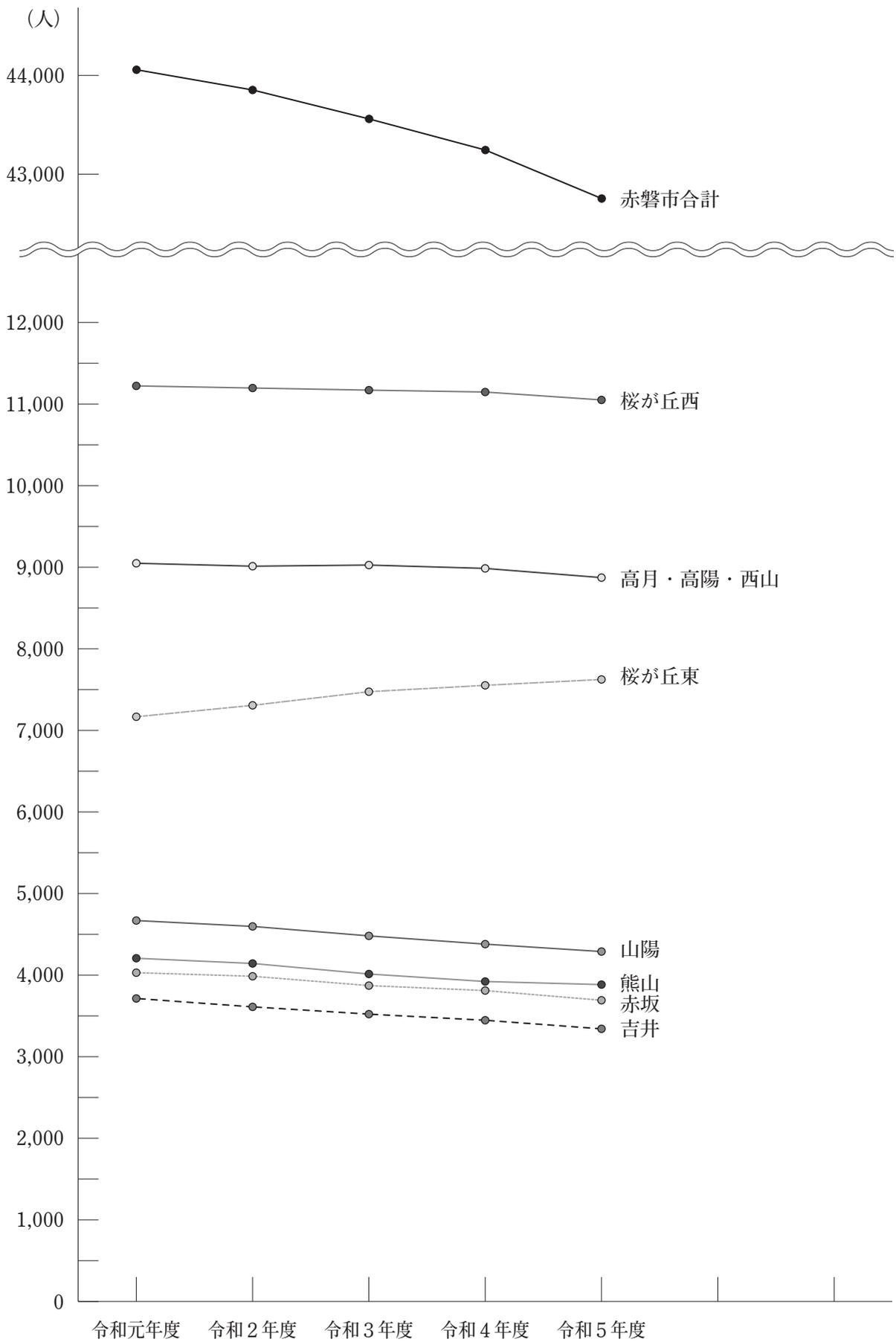
年 齢 才	人 口		
	男	女	計
0～4	194 ( 0) 構成比 5.2%	215 ( 2) 構成比 5.6%	409 ( 2) 構成比 5.4%
5～9	302 ( 1) 構成比 8.2%	250 ( 2) 構成比 6.5%	552 ( 3) 構成比 7.3%
10～14	324 ( 2) 構成比 8.8%	283 ( 0) 構成比 7.3%	607 ( 2) 構成比 8.0%
15～19	230 ( 0) 構成比 6.2%	228 ( 1) 構成比 5.9%	458 ( 1) 構成比 6.1%
20～24	152 ( 4) 構成比 4.1%	158 ( 6) 構成比 4.1%	310 ( 10) 構成比 4.1%
25～29	149 ( 2) 構成比 4.0%	150 ( 2) 構成比 3.9%	299 ( 4) 構成比 4.0%
30～34	205 ( 1) 構成比 5.5%	213 ( 4) 構成比 5.5%	418 ( 5) 構成比 5.5%
35～39	275 ( 9) 構成比 7.4%	301 ( 2) 構成比 7.8%	576 ( 11) 構成比 7.6%
40～44	283 ( 2) 構成比 7.6%	306 ( 7) 構成比 7.9%	589 ( 9) 構成比 7.8%
45～49	321 ( 1) 構成比 8.7%	305 ( 4) 構成比 7.9%	626 ( 5) 構成比 8.3%
50～54	279 ( 2) 構成比 7.5%	284 ( 2) 構成比 7.4%	563 ( 4) 構成比 7.4%
55～59	190 ( 1) 構成比 5.1%	217 ( 1) 構成比 5.6%	407 ( 2) 構成比 5.4%
60～64	151 ( 2) 構成比 4.1%	162 ( 2) 構成比 4.2%	313 ( 4) 構成比 4.1%
65～69	152 ( 0) 構成比 4.1%	173 ( 0) 構成比 4.5%	325 ( 0) 構成比 4.3%
70～74	142 ( 1) 構成比 3.8%	160 ( 0) 構成比 4.1%	302 ( 1) 構成比 4.0%
75～79	139 ( 0) 構成比 3.8%	189 ( 0) 構成比 4.9%	328 ( 0) 構成比 4.3%
80～84	126 ( 0) 構成比 3.4%	147 ( 1) 構成比 3.8%	273 ( 1) 構成比 3.6%
85～89	61 ( 0) 構成比 1.6%	69 ( 0) 構成比 1.8%	130 ( 0) 構成比 1.7%
90～94	19 ( 0) 構成比 0.5%	37 ( 0) 構成比 1.0%	56 ( 0) 構成比 0.7%
95～99	7 ( 0) 構成比 0.2%	10 ( 0) 構成比 0.3%	17 ( 0) 構成比 0.2%
100以上	0 ( 0) 構成比 0.0%	2 ( 0) 構成比 0.1%	2 ( 0) 構成比 0.0%
合 計	3,701 ( 28) 構成比100.0%	3,859 ( 36) 構成比100.0%	7,560 ( 64) 構成比100.0%
総 計	3,729	3,895	7,624

⑧段階別人口集計 吉井 ( )内は外国人住民

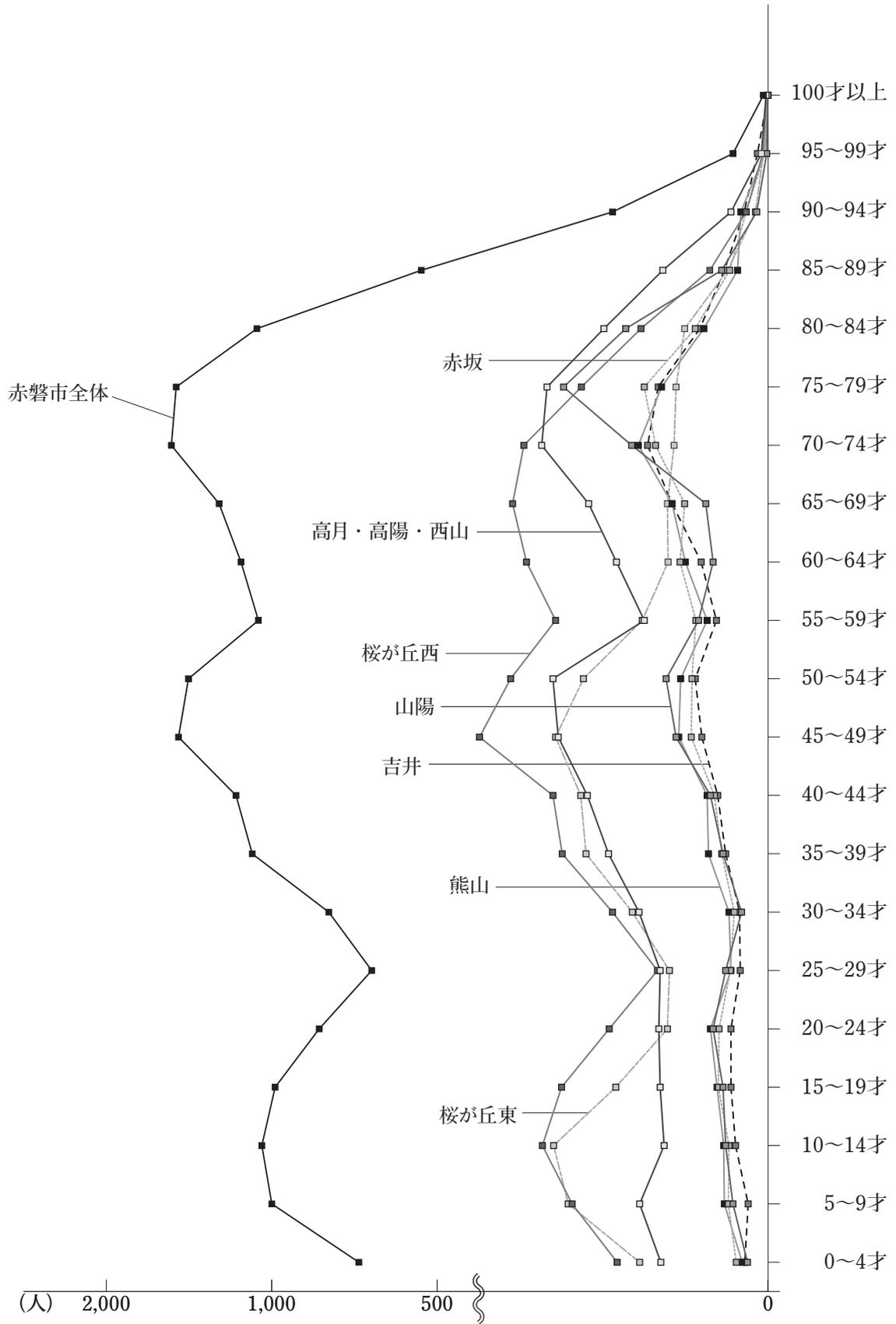
年 齢 才	人		口
	男	女	計
0～4	35 ( 0) 構成比 2.3%	17 ( 1) 構成比 1.0%	52 ( 1) 構成比 1.6%
5～9	30 ( 1) 構成比 1.9%	43 ( 0) 構成比 2.5%	73 ( 1) 構成比 2.2%
10～14	49 ( 0) 構成比 3.2%	46 ( 0) 構成比 2.7%	95 ( 0) 構成比 2.9%
15～19	56 ( 2) 構成比 3.6%	41 ( 0) 構成比 2.4%	97 ( 2) 構成比 3.0%
20～24	56 ( 8) 構成比 3.6%	47 ( 0) 構成比 2.7%	103 ( 8) 構成比 3.1%
25～29	42 ( 13) 構成比 2.7%	43 ( 3) 構成比 2.5%	85 ( 16) 構成比 2.6%
30～34	43 ( 8) 構成比 2.8%	48 ( 2) 構成比 2.8%	91 ( 10) 構成比 2.8%
35～39	64 ( 1) 構成比 4.1%	67 ( 0) 構成比 3.9%	131 ( 1) 構成比 4.0%
40～44	76 ( 2) 構成比 4.9%	78 ( 6) 構成比 4.5%	154 ( 8) 構成比 4.7%
45～49	100 ( 2) 構成比 6.4%	79 ( 2) 構成比 4.6%	179 ( 4) 構成比 5.5%
50～54	110 ( 2) 構成比 7.1%	92 ( 1) 構成比 5.3%	202 ( 3) 構成比 6.2%
55～59	78 ( 1) 構成比 5.0%	84 ( 1) 構成比 4.9%	162 ( 2) 構成比 4.9%
60～64	101 ( 0) 構成比 6.5%	105 ( 1) 構成比 6.1%	206 ( 1) 構成比 6.3%
65～69	145 ( 0) 構成比 9.3%	153 ( 0) 構成比 8.8%	298 ( 0) 構成比 9.1%
70～74	182 ( 0) 構成比 11.7%	195 ( 0) 構成比 11.3%	377 ( 0) 構成比 11.5%
75～79	166 ( 0) 構成比 10.7%	168 ( 0) 構成比 9.7%	334 ( 0) 構成比 10.2%
80～84	103 ( 1) 構成比 6.6%	133 ( 0) 構成比 7.7%	236 ( 1) 構成比 7.2%
85～89	66 ( 0) 構成比 4.2%	123 ( 0) 構成比 7.1%	189 ( 0) 構成比 5.8%
90～94	36 ( 0) 構成比 2.3%	108 ( 0) 構成比 6.2%	144 ( 0) 構成比 4.4%
95～99	16 ( 0) 構成比 1.0%	53 ( 0) 構成比 3.1%	69 ( 0) 構成比 2.1%
100以上	0 ( 0) 構成比 0.0%	7 ( 0) 構成比 0.4%	7 ( 0) 構成比 0.2%
合 計	1,554 ( 41) 構成比100.0%	1,730 ( 17) 構成比100.0%	3,284 ( 58) 構成比100.0%
総 計	1,595	1,747	3,342

### 3 地域別総人口

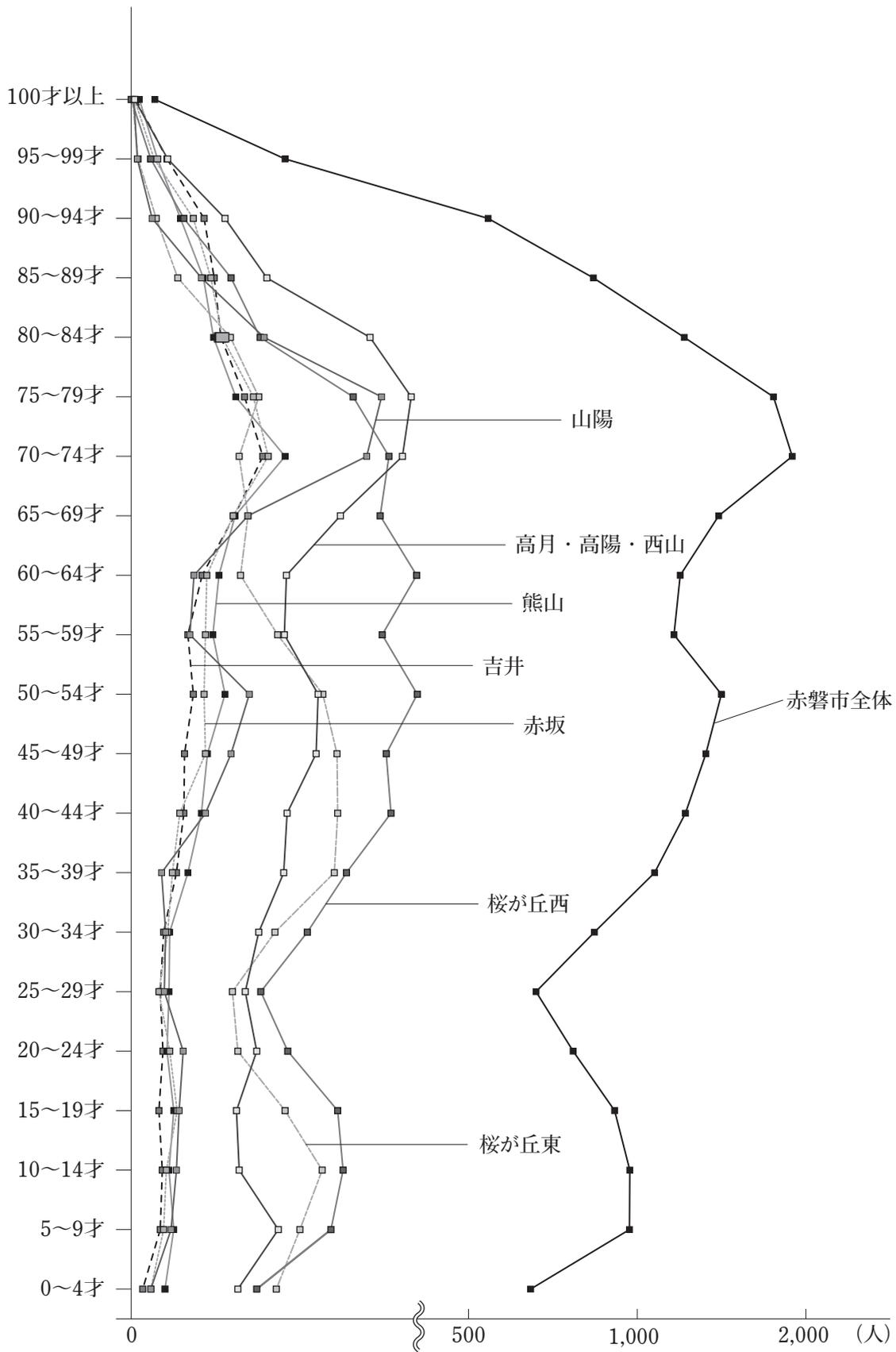
地 域	項 目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
高月・高陽・西山	総 人 口	9,048	9,012	9,026	8,985	8,872
	総 世 帯 数	3,894	3,918	3,966	4,012	3,980
	一 世 帯 当 た り 人 口	2.32	2.30	2.28	2.24	2.23
	65 歳 以 上 人 口 ( 高 齢 化 率 )	3,417 (37.8)	3,379 (37.5)	3,370 (37.3)	3,340 (37.2)	3,308 (37.3)
	60 歳 以 上 人 口 (60歳以上人口/総人口)	3,986 (44.1)	3,932 (43.6)	3,905 (43.3)	3,829 (42.6)	3,768 (42.5)
山陽	総 人 口	4,669	4,597	4,481	4,380	4,289
	総 世 帯 数	2,243	2,238	2,211	2,202	2,179
	一 世 帯 当 た り 人 口	2.08	2.05	2.03	1.99	1.97
	65 歳 以 上 人 口 ( 高 齢 化 率 )	2,195 (47.0)	2,213 (48.1)	2,187 (48.8)	2,175 (49.7)	2,157 (50.3)
	60 歳 以 上 人 口 (60歳以上人口/総人口)	2,428 (52.0)	2,418 (52.6)	2,383 (53.2)	2,364 (54.0)	2,336 (54.5)
桜が丘西	総 人 口	11,222	11,196	11,170	11,147	11,050
	総 世 帯 数	4,318	4,362	4,388	4,456	4,455
	一 世 帯 当 た り 人 口	2.60	2.57	2.55	2.50	2.48
	65 歳 以 上 人 口 ( 高 齢 化 率 )	2,576 (23.0)	2,653 (23.7)	2,729 (24.4)	2,798 (25.1)	2,895 (26.2)
	60 歳 以 上 人 口 (60歳以上人口/総人口)	3,341 (29.8)	3,439 (30.7)	3,520 (31.5)	3,580 (32.1)	3,691 (33.4)
赤坂	総 人 口	4,030	3,986	3,872	3,811	3,692
	総 世 帯 数	1,803	1,807	1,768	1,783	1,769
	一 世 帯 当 た り 人 口	2.24	2.21	2.19	2.14	2.09
	65 歳 以 上 人 口 ( 高 齢 化 率 )	1,656 (41.1)	1,666 (41.8)	1,653 (42.7)	1,635 (42.9)	1,612 (43.7)
	60 歳 以 上 人 口 (60歳以上人口/総人口)	1,929 (47.9)	1,926 (48.3)	1,907 (49.3)	1,884 (49.4)	1,857 (50.3)
熊山	総 人 口	4,207	4,143	4,014	3,922	3,884
	総 世 帯 数	1,807	1,800	1,772	1,751	1,762
	一 世 帯 当 た り 人 口	2.33	2.30	2.27	2.24	2.20
	65 歳 以 上 人 口 ( 高 齢 化 率 )	1,612 (38.3)	1,627 (39.3)	1,599 (39.8)	1,584 (40.4)	1,581 (40.7)
	60 歳 以 上 人 口 (60歳以上人口/総人口)	1,917 (45.6)	1,914 (46.2)	1,879 (46.8)	1,843 (47.0)	1,839 (47.3)
桜が丘東	総 人 口	7,167	7,307	7,474	7,552	7,624
	総 世 帯 数	2,704	2,775	2,845	2,895	2,964
	一 世 帯 当 た り 人 口	2.65	2.63	2.63	2.61	2.57
	65 歳 以 上 人 口 ( 高 齢 化 率 )	1,322 (18.4)	1,363 (18.7)	1,376 (18.4)	1,399 (18.5)	1,435 (18.8)
	60 歳 以 上 人 口 (60歳以上人口/総人口)	1,624 (22.7)	1,650 (22.6)	1,686 (22.6)	1,725 (22.8)	1,752 (23.0)
吉井	総 人 口	3,714	3,611	3,522	3,447	3,342
	総 世 帯 数	1,774	1,758	1,736	1,721	1,696
	一 世 帯 当 た り 人 口	2.09	2.05	2.03	2.00	1.97
	65 歳 以 上 人 口 ( 高 齢 化 率 )	1,764 (47.5)	1,740 (48.2)	1,722 (48.9)	1,698 (49.3)	1,655 (49.5)
	60 歳 以 上 人 口 (60歳以上人口/総人口)	2,065 (55.6)	2,016 (55.8)	1,970 (55.9)	1,919 (55.7)	1,862 (55.7)
赤磐市合計	総 人 口	44,057	43,852	43,559	43,244	42,753
	総 世 帯 数	18,543	18,658	18,686	18,820	18,805
	一 世 帯 当 た り 人 口	2.38	2.35	2.33	2.30	2.27
	65 歳 以 上 人 口 ( 高 齢 化 率 )	14,542 (33.0)	14,641 (33.4)	14,636 (33.6)	14,629 (33.8)	14,643 (34.3)
	60 歳 以 上 人 口 (60歳以上人口/総人口)	17,290 (39.2)	17,295 (39.4)	17,250 (39.6)	17,144 (39.6)	17,105 (40.0)



4 段階別人口グラフ(男性) (令和6年3月31日現在)



段階別人口グラフ(女性) (令和6年3月31日現在)





令和 5 年 度

---

---

第 4 統 計 資 料

---

---

I 国勢調査

1 5歳階級人口の推移(国勢調査)赤磐市(平成12年以前は4町の合計)

(単位:人、世帯、人/世帯)

項目	平成12年			平成17年			平成22年			平成27年			令和2年			
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	
人口総数	43,813	20,815	22,998	43,913	20,787	23,126	43,458	20,606	22,852	43,214	20,671	22,543	42,661	20,454	22,207	
年齢5歳階級別人口	0～4歳	1,948	963	985	1,812	937	875	1,710	874	836	1,759	921	838	1,683	860	823
	5～9歳	2,287	1,127	1,160	2,216	1,112	1,104	2,125	1,105	1,020	1,983	1,023	960	2,037	1,072	965
	10～14歳	2,657	1,345	1,312	2,355	1,154	1,201	2,256	1,145	1,111	2,170	1,135	1,035	2,025	1,053	972
	15～19歳	2,927	1,533	1,394	2,480	1,238	1,242	2,138	1,066	1,072	2,126	1,090	1,036	1,964	1,005	959
	20～24歳	2,370	1,155	1,215	1,991	957	1,034	1,686	771	915	1,530	732	798	1,482	733	749
	25～29歳	2,603	1,241	1,362	2,272	1,150	1,122	2,021	985	1,036	1,719	828	891	1,508	735	773
	30～34歳	2,133	943	1,190	2,741	1,339	1,402	2,480	1,230	1,250	2,173	1,087	1,086	1,903	957	946
	35～39歳	2,329	1,088	1,241	2,291	1,027	1,264	2,974	1,491	1,483	2,585	1,302	1,283	2,395	1,179	1,216
	40～44歳	2,648	1,276	1,372	2,372	1,125	1,247	2,296	1,067	1,229	3,021	1,521	1,500	2,664	1,332	1,332
	45～49歳	3,204	1,520	1,684	2,623	1,232	1,391	2,310	1,082	1,228	2,332	1,081	1,251	3,015	1,526	1,489
	50～54歳	3,941	1,949	1,992	3,201	1,494	1,707	2,590	1,214	1,376	2,349	1,118	1,231	2,313	1,070	1,243
	55～59歳	3,078	1,549	1,529	4,035	1,970	2,065	3,206	1,507	1,699	2,609	1,216	1,393	2,371	1,116	1,255
	60～64歳	2,664	1,291	1,373	3,284	1,648	1,636	4,141	2,027	2,114	3,313	1,557	1,756	2,652	1,245	1,407
	65～69歳	2,654	1,279	1,375	2,700	1,311	1,389	3,262	1,626	1,636	4,131	2,004	2,127	3,259	1,512	1,747
	70～74歳	2,513	1,141	1,372	2,527	1,193	1,334	2,559	1,222	1,337	3,123	1,538	1,585	3,910	1,869	2,041
	75～79歳	1,680	687	993	2,265	972	1,293	2,264	1,024	1,240	2,316	1,064	1,252	2,863	1,377	1,486
80～84歳	1,139	384	755	1,402	530	872	1,801	688	1,113	1,914	823	1,091	1,939	860	1,079	
85歳以上	1,037	343	694	1,330	392	938	1,603	452	1,151	2,037	609	1,428	2,406	784	1,622	
年齢不詳	1	1	0	16	6	10	36	30	6	24	22	2	272	169	103	
世帯数	13,871			14,749			15,274			15,730			16,439			
一世帯当人数	3.16			2.98			2.85			2.75			2.60			

2 就業人口の推移(国勢調査)赤磐市(平成12年以前は4町の合計)

(単位:人、%)

項 目	平成12年			平成17年			平成22年			平成27年			令和2年				
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女		
人口総数	43,813	20,815	22,998	43,913	20,787	23,126	43,458	20,606	22,852	43,214	20,671	22,543	42,661	20,454	22,207		
就業者総人口	21,881	12,429	9,452	21,860	12,206	9,654	20,520	11,388	9,132	20,826	11,420	9,406	20,552	11,043	9,509		
就業率	50%	60%	41%	50%	59%	42%	47%	55%	40%	48%	55%	42%	48%	54%	43%		
産業分類別就業者人口	第1次業	農業	2,765	1,449	1,316	2,606	1,451	1,155	1,891	1,137	754	1,952	1,154	798	1,602	953	649
		林業	20	14	6	14	11	3	21	17	4	24	21	3	19	17	2
		水産業	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2	1	1	2	1	1
	第2次業	鉱業	16	11	5	5	3	2	17	12	5	10	8	2	9	7	2
		建設業	2,014	1,719	295	1,820	1,544	276	1,522	1,264	258	1,504	1,264	240	1,485	1,229	256
		製造業	4,835	2,853	1,982	4,843	2,907	1,936	4,289	2,767	1,522	4,440	2,871	1,569	4,401	2,898	1,503
	第3次業	小売業	3,973	1,910	2,063	3,752	1,709	2,043	3,828	1,712	2,116	2,836	1,308	1,528	2,721	1,201	1,520
		金融業	570	264	306	518	252	266	534	254	280	568	272	296	539	254	285
		情報通信業	1,348	1,144	204	1,500	1,235	265	1,456	1,207	249	1,378	1,153	225	1,418	1,141	277
		運輸業	100	85	15	100	86	14	76	63	13	63	51	12	60	50	10
		娯楽業	5,301	2,286	3,015	5,836	2,371	3,465	5,752	2,182	3,570	7,042	2,643	4,399	7,117	2,590	4,527
		公務	847	638	209	768	578	190	710	537	173	625	460	165	648	438	210
	第3次業	12,139	6,327	5,812	12,474	6,231	6,243	12,356	5,955	6,401	12,512	5,887	6,625	12,503	5,674	6,829	
	分類不能	91	56	35	98	59	39	424	236	188	382	214	168	531	264	267	

## Ⅱ 農林業センサス

### 1 農家数の推移

(単位:人、戸)

	1995年	2000年	2005年	2010年	2015年	2020年
	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年
旧山陽町	976	929	912	810	732	630
旧赤坂町	700	659	608	541	458	381
旧熊山町	732	660	628	568	502	440
旧吉井町	914	815	718	644	533	425
赤磐市計	3,322	3,063	2,866	2,563	2,225	1,876

### 2 農家人口・農家数(分類別)

(単位:人、戸)

		総農家数	自給的農家	販売農家
2005年	旧山陽町	912	232	680
	旧赤坂町	608	164	444
	旧熊山町	628	181	447
	旧吉井町	718	231	487
	赤磐市計	2,866	808	2,058
2010年	旧山陽町	810	227	583
	旧赤坂町	541	152	389
	旧熊山町	568	190	378
	旧吉井町	644	224	420
	赤磐市計	2,563	793	1,770
2015年	旧山陽町	732	210	522
	旧赤坂町	458	169	289
	旧熊山町	502	170	332
	旧吉井町	533	200	333
	赤磐市計	2,225	749	1,476
2020年	旧山陽町	630	187	443
	旧赤坂町	381	156	225
	旧熊山町	440	166	274
	旧吉井町	425	152	273
	赤磐市計	1,876	661	1,215

### 3 経営耕地面積

(単位:ha)

	総面積				
	2000年	2005年	2010年	2015年	2020年
旧山陽町	731	665	595	574	521
旧赤坂町	536	508	515	378	333
旧熊山町	463	419	357	364	328
旧吉井町	558	479	426	413	364
赤磐市計	2,288	2,071	1,893	1,729	1,546

### Ⅲ その他

#### 1 幼稚園児数

(各年5月1日現在)

	園 数	学級数	在 園 者 数						許可定数
			総 数			3歳	4歳	5歳	
			計	男	女				
平成29年	6	21	320	174	146	96	112	112	720
平成30年	6	19	301	159	142	85	104	112	720
令和元年	6	19	307	152	155	98	98	111	720
令和2年	6	20	305	143	162	90	113	102	720
令和3年	6	19	317	161	156	91	107	119	720
令和4年	6	18	286	135	151	81	94	111	720
令和5年	6	18	251	125	126	70	83	98	720

※学校基本調査による(赤磐市立分)

#### 2 小学校児童数

(各年5月1日現在)

	学校数	学 級 数				児 童 数								
		計	単式	複式	81条	総 数			1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年
						計	男	女						
平成29年	12	131	100	4	27	2,410	1,223	1,187	419	373	404	405	393	416
平成30年	12	132	99	4	29	2,394	1,211	1,183	402	421	371	404	403	393
令和元年	12	134	97	5	32	2,413	1,226	1,187	415	398	420	375	404	401
令和2年	12	141	100	4	37	2,419	1,249	1,170	405	419	400	421	372	402
令和3年	12	144	98	5	41	2,418	1,239	1,179	405	406	420	397	422	368
令和4年	12	144	99	4	41	2,450	1,268	1,182	400	405	404	421	395	425
令和5年	12	145	99	4	42	2,469	1,287	1,182	426	409	406	411	423	394

※学校基本調査による(赤磐市立分)

#### 3 中学校生徒数

(各年5月1日現在)

	学校数	学 級 数				生 徒 数					
		計	単式	複式	81条	総 数			1学年	2学年	3学年
						計	男	女			
平成29年	5	51	38	0	13	1,237	633	604	377	414	446
平成30年	5	50	37	0	13	1,177	623	554	387	377	413
令和元年	5	50	37	0	13	1,155	625	530	384	388	383
令和2年	5	49	37	0	12	1,147	592	555	385	380	382
令和3年	5	49	35	0	14	1,150	579	571	384	385	381
令和4年	5	48	34	0	14	1,119	561	558	346	389	384
令和5年	5	49	35	0	14	1,143	574	569	407	348	388

※学校基本調査による(赤磐市立分)

#### 4 保育所の状況

(各年4月1日現在)

	保 育 所 数			定 員	年 齢 別			総 数
	計	公立	民間		3歳未満	3歳	4歳以上	
平成29年	17	7	10	1,390	463	251	552	1,270
平成30年	14	4	10	1,240	432	237	507	1,176
令和元年	14	4	10	1,240	467	222	481	1,170
令和2年	14	4	10	1,250	421	257	477	1,155
令和3年	14	4	10	1,250	410	223	486	1,119
令和4年	12	3	9	1,000	344	179	399	922
令和5年	12	3	9	990	325	168	376	869

※子育て支援課調べ

#### 5 認定こども園の状況

(各年4月1日現在)

	園 数			定 員	年 齢 別			総 数
	計	公立	民間		3歳未満	3歳	4歳以上	
平成29年	1	0	1	90	38	17	16	71
平成30年	2	1	1	190	78	38	79	195
令和元年	2	1	1	195	75	41	88	204
令和2年	2	1	1	195	69	49	85	203
令和3年	2	1	1	195	66	43	85	194
令和4年	3	1	2	415	138	76	180	394
令和5年	3	1	2	415	136	82	158	376

※子育て支援課調べ

